

令和5年

山梨県観光入込客統計調査報告書

目 次

■ I N D E X

第1部 観光入込客統計調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査分析項目	3
5. 圏域分類	4
6. 用語の定義	5
7. 令和5年観光入込客統計調査結果の概要	7
8. 調査結果（実人数）	8
（1）令和5年本県観光の概況	8
（2）令和5年圏域別観光入込客数	11
（3）令和5年市町村別観光入込客数	11
（4）令和5年宿泊観光客数	16
（5）令和5年観光消費額	18
（6）月別の観光動向	19
（7）圏域別観光の動向	22
【参考】観光入込客数（延べ人数）	27
第2部 観光地点等パラメータ調査による分析	33
1. 調査の概要	34
（1）調査日	34
（2）調査地点、サンプル数	34
（3）本報告書の計算値について	35
（4）本報告書の記号について	35
2. 観光客の特性、動態状況の分析	36
Q1：居住地	36
Q2：性別・年代	39
Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）	42
Q3-2：県内宿泊	46
Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）	48
Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）	49
Q4-1：旅行の主な目的	50
Q4-2：観光の主な目的（複数回答）	51
Q5-1：旅行人数	54

Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答)	55
Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成	56
Q 6 : 観光地の訪問回数 (同行者を含む)	57
Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方)	58
Q 8 : 山梨県の訪問回数 (県外・海外の方) (同行者を含む)	59
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答)	60
Q 10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答)	64
Q 11 : 県外移動に利用した交通機関 (複数回答)	67
Q 12 : 観光消費額 (パックスツアー利用者以外)	68
Q 12 : 観光消費額 (パックスツアー利用者)	70
Q 13 : 満足度	72
Q 14 : 山梨県への再訪希望 (県外・海外の方)	74
Q 15 : 山梨県と聞いてイメージするもの (複数回答)	75
Q 16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答)	77
Q 17 : 居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか (県内の方)	78
3. アンケート調査分析 (クロス集計分析)	79
(1) 性年代別クロス	79
Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 2 : 性年代	79
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) × Q 2 : 性年代	83
Q 10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 2 : 性年代	85
(2) 居住地別クロス	86
Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 1 : 居住地	86
Q 5 - 1 : 旅行人数 × Q 1 : 居住地	88
Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答) × Q 1 : 居住地	89
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) × Q 1 : 居住地	90
Q 10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 1 : 居住地	92
Q 12 : 観光消費額 (パックスツアー利用者以外) × Q 1 : 居住地	94
Q 13 : 満足度 × Q 1 : 居住地	98
Q 15 : 山梨県と聞いてイメージするもの (複数回答) × Q 1 : 居住地	101
Q 16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答) × Q 1 : 居住地	102
(3) 圏域別クロス	103
Q 1 : 居住地 × 圏域	103
Q 2 - 2 : 年代 × 圏域	104
Q 3 - 1 a : 滞在状況 (日帰り、宿泊) × 圏域	106
Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × 圏域	107
Q 5 - 1 : 旅行人数 × 圏域	108

Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答) × 圏域	109
Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外の方) × 圏域	110
Q 13 : 満足度 × 圏域	111
4 . 調査票	127

第 1 部 観光入込客統計調査

1. 調査目的

山梨県観光入込客統計調査（以下「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

2. 調査期間

令和5年1月1日～令和5年12月31日

3. 調査方法

(1) 調査方法

観光客の実態をよりの確に把握するため、本県では平成22年4月より観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準及び調査要領」を導入し、観光入込客数や観光消費額について、全国共通の基準により四半期毎に調査集計を行っている。

具体的には、①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）、②観光客を対象とする観光地点アンケート（パラメータ）調査を実施し、①及び②の調査結果に、観光庁が実施する他の統計調査の結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行った。

図表1 観光入込客調査方法

項目	調査内容
調査対象	・年間入込客数が1万人以上、又は特定月で5千人以上の観光地点を集計対象とする。（集計対象は前年実績により毎年当初に判定）
調査方法	・全観光地点を市町村経由で照会
集計地点数	・令和5年調査対象地点526箇所、集計対象地点328箇所

(2) 集計方法の留意点

観光入込客実人数の算定では、イベント・行祭事を含めていない。

また、各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。

4. 調査分析項目

調査分析項目は以下のとおりである。

図表 2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数、延べ人数（月別、圏域別、市町村別、外国人）
宿泊客数	実人数（月別、圏域別、外国人）
観光消費額	県内総消費額 1人あたり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 性別 年齢 日帰り・宿泊の別 旅行目的 同行者数、グループ形態 訪問回数 観光情報入手手段 利用交通手段 観光消費額の実態 観光地の満足度 再訪希望 イメージ 歴史・文化（興味）等

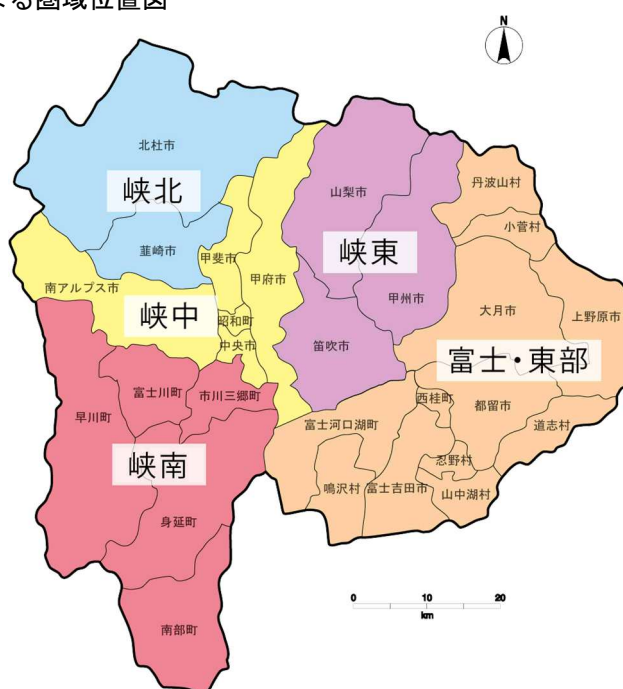
5. 圏域分類

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行う。

図表3 圏域分類

圏域名		所在市町村
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	甲府市(湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成、黒平、竹日向)、旧敷島町
	芸術の森・武田神社周辺	甲府市(上記地区以外)
	広河原・芦安温泉周辺	旧芦安村
	楡形山・果実郷周辺	旧八田村、旧白根村、旧楡形町
	釜無川沿岸	旧竜王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町
	風土記の丘周辺	旧中道町、旧豊富村、旧上九一色村(甲府市編入区域)
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	旧塩山市
	勝沼ぶどう郷周辺	旧勝沼町、旧大和村
	西沢渓谷、フルーツ公園周辺	山梨市(旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村)
	石和温泉、果実郷周辺	笛吹市(旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村)
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	身延町(旧下部町、旧身延町、旧中富町)
	早川周辺	早川町
	峡南北部	市川三郷町(旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町)、富士川町(旧増穂町、旧鯉沢町)
	峡南南部	南部町(旧南部町、旧富沢町)
峡北圏域	ハヶ岳高原周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町
	金峰・みずがき周辺	旧須玉町
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	韭崎市、旧白州町、旧武川村
	茅ヶ岳周辺	旧明野村
富士・東部圏域	富士山五合目	
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	旧上九一色村(富士河口湖町編入区域)、旧足和田村、鳴沢村
	山中湖・忍野周辺	忍野村、山中湖村
	大月・北都留	大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村
	桂川・道志川周辺	都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新分類による圏域位置図



6. 用語の定義

(1) 観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をいう。

(2) ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

(3) 観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

(4) 行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定めて執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。

(5) 観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。本基準では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。

(6) 訪日外国人客

観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を訪日外国人客とする。

(7) 観光地点等入込客数（延べ人数）

観光地点及び行祭事・イベント（以下「観光地点等」という。）ごとの観光入込客の総数をいう。

(8) 観光入込客数（実人数）

県内の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。この実人数は観光地点パラメータ調査で把握された観光入込客の平均訪問地点数で、延べ人数を除することで求められる。

(9) 訪問地点数

観光入込客1人の1回の旅行において、県内で訪問した観光地点の数をいう。

(10) 観光消費額単価

観光入込客1人の1回の旅行における県内での観光消費額をいう。

(11) 観光消費額

本県を訪れた観光入込客の消費の総額をいう。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

7. 令和5年観光入込客統計調査結果の概要

(1) 観光入込客

① 観光客実人数	25,754 千人	(前年(27,384 千人)比	94.0%)
② 観光客延べ人数	39,858 千人	(前年(31,328 千人)比	127.2%)
③ 平均訪問観光地点数	1.4 地点	(前年 1.1 地点)	

※観光客実人数はイベント・行祭事を除き算定 (5 ページ 6(8) 参照)
※観光客延べ人数はイベント・行祭事を含み算定 (5 ページ 6(7) 参照)

(2) 日帰り・宿泊別観光入込客

① 日帰り客実人数	17,953 千人	(前年(19,246 千人)比	93.3%)
② 宿泊客実人数	7,800 千人	(前年(8,138 千人)比	95.8%)

(3) 居住地別観光入込客

① 県外客実人数	19,877 千人	(前年(22,329 千人)比	89.0%)
② 県内客実人数	5,877 千人	(前年(5,055 千人)比	116.3%)

(4) 訪日外国人客

① 延べ宿泊客数	1,423 千人	(前年(167 千人)比	851.1%)
----------	----------	---------------	---------

※本項目は観光庁宿泊旅行統計調査(確定値)の数字を比較。

(5) 目的別観光入込客(延べ人数)

① 自然	4,442 千人	(前年(1,900 千人)比	233.8%)
② 歴史・文化	8,818 千人	(前年(6,903 千人)比	127.7%)
③ 温泉・健康	4,294 千人	(前年(3,876 千人)比	110.8%)
④ スポ・レク	8,519 千人	(前年(7,321 千人)比	116.4%)
⑤ 都市型観光	2,295 千人	(前年(2,455 千人)比	93.5%)
⑥ 行祭事・イベント	2,872 千人	(前年(1,134 千人)比	253.3%)
⑦ その他	8,617 千人	(前年(7,739 千人)比	111.3%)

※本項目は観光地点等から報告のあった観光入込客数の単純集計結果による。

(6) 季節別観光入込客

① 春(3~5月)	7,537 千人	(前年(6,296 千人)比	119.7%)
② 夏(6~8月)	7,112 千人	(前年(7,828 千人)比	90.9%)
③ 秋(9~11月)	6,532 千人	(前年(8,569 千人)比	76.2%)
④ 冬(1~2月、12月)	4,573 千人	(前年(4,692 千人)比	97.5%)

(7) 観光消費額

① 観光消費額	317,482 百万円	(前年(306,600 百万円)比	103.5%)
② 1人当たり平均消費額	12,328 円	(前年(11,196 円)比	110.1%)

8. 調査結果（実人数）

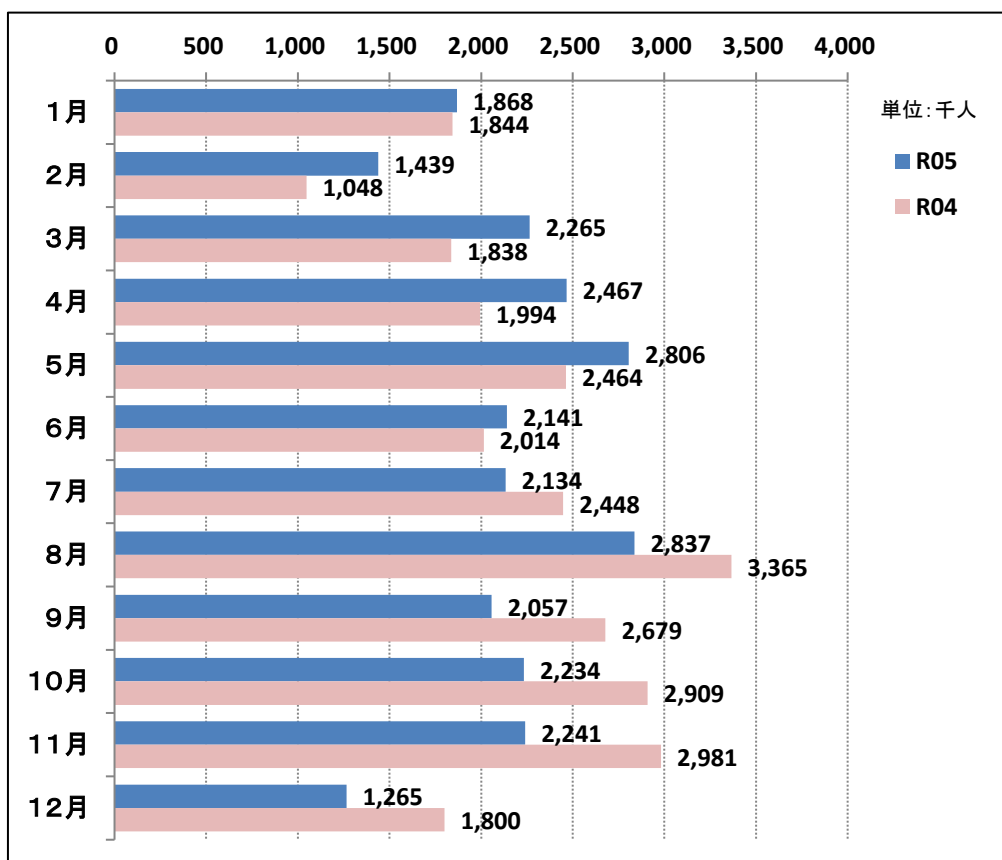
（1）令和5年本県観光の概況

令和5年の山梨県における観光入込客数は、実人数で2,575万人と推計され、前年の2,738万人を約163万人（6.0%）下回った。

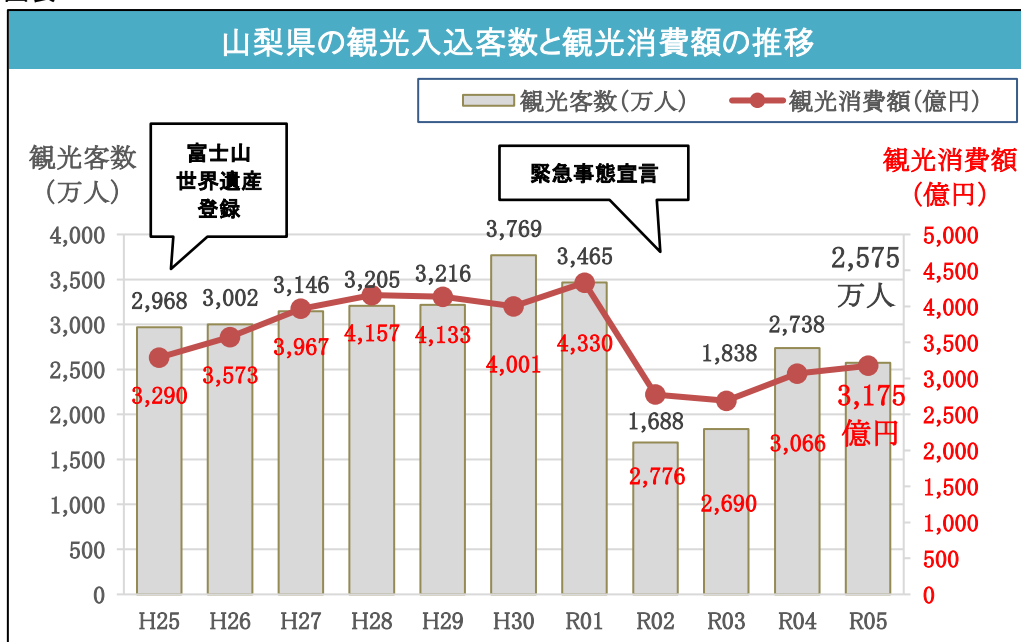
月別の観光入込客（実人数）では、8月が284万人（構成比11.0%）と最も多く、12月の127万人（構成比4.9%）が最も少なくなっている（図表5）。

図表5 月別観光入込客数(実人数) (単位：人、%)

項目	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	1,868,172	7.3%	1,843,952	6.7%	101.3%
2月	1,439,040	5.6%	1,047,886	3.8%	137.3%
3月	2,264,655	8.8%	1,837,554	6.7%	123.2%
4月	2,466,907	9.6%	1,994,303	7.3%	123.7%
5月	2,805,593	10.9%	2,464,010	9.0%	113.9%
6月	2,140,908	8.3%	2,014,160	7.4%	106.3%
7月	2,133,978	8.3%	2,448,461	8.9%	87.2%
8月	2,837,296	11.0%	3,365,148	12.3%	84.3%
9月	2,057,154	8.0%	2,678,886	9.8%	76.8%
10月	2,233,687	8.7%	2,908,796	10.6%	76.8%
11月	2,240,771	8.7%	2,981,273	10.9%	75.2%
12月	1,265,361	4.9%	1,799,742	6.6%	70.3%
年計	25,753,522	100.0%	27,384,171	100.0%	94.0%



図表 6



令和5年は、観光消費額の総額は3,175億円と前年比で増加した。また、1人当たりの平均消費額は12,328円と前年比で約10%増加した。

一方で、観光入込客数の実数が2,575万人と前年比で6.0%減となった。

令和5年	主な出来事
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県の全国旅行支援「やまなしグリーン・ゾーン旅割」が再開（1月10日） ・都留市小形山の県立リニア見学センター、新春イベントを開催（1月4日～9日） ・「河口湖冬花火」が、富士河口湖町の大池公園をメイン会場として始まる（1月21日～2月19日迄の毎週土日、2月23日（富士山の日）の計11回開催） ・西湖野鳥の森公園で「西湖樹氷まつり」開催（1月28日～2月5日）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士急行株式会社（山梨県富士吉田市）が、2月23日の「富士山の日」を記念し、富士急グループ施設で「223（ふじさん）まつり」を開催（2月1日～28日） ・山中湖にワカサギが移入されて100年が経過したことを記念し、山中湖村役場等、同村山中のホテルマウント富士で式典を開く（2月23日）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士河口湖町観光連盟は、同町の大池公園で「ほうとう祭り」を開催（3月25日） ・笛吹市で「笛吹市桃源郷春まつり」開催（3月26日～4月9日）
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士吉田市で新倉山浅間公園桜まつりを開催（4月1日～16日） ・富士吉田市上吉田に「富士の杜・巡礼の郷公園」が開園（4月2日） ・富士山有料道路（富士スバルライン）が全線開通（4月11日） ・山梨県、富士吉田市の花である「富士芝桜まつり」が開催（4月15日～5月28日）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・甲府市太田町に鎮座する稲積神社の例大祭「正ノ木祭」開催（5月2日～5日） ・富士河口湖町本栖地域に伝統行事「本栖公家行列」を4年ぶりに開催（5月17日）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車ロードレース「富士の国やまなし 第19回Mt. 富士ヒルクライム」が富士山有料道路（富士スバルライン）をコースに開催（6月4日） ・富士北麓地域の住民有志らでつくる忍野富士山アートピア実行委員会と新極美術協会は、富士山世界文化遺産登録10年を祝う記念式典を開催（6月25日）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士吉田市小御嶽神社の開山祭では4年ぶりに神輿の練り歩きが復活（7月1日） ・夏の風物詩「甲府七夕祭り」開催（7月7日～9日） ・山梨県の全国旅行支援「やまなしグリーン・ゾーン旅割」終了（7月21日宿泊迄）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士河口湖町勝山の富士御室浅間神社は、富士山の世界文化遺産登録10年の節目を機に、雨乞いの神事「龍神祭」を約80年ぶりに復活（8月11日） ・富士北麓地域で「吉田の火祭り」、富士吉田市上吉田地区で「すすき祭り」を開催（8月26日～27日）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・山中諏訪神社で「安産祭り」が開催、4年ぶりに神輿が巡行（9月4日～6日） ・富士河口湖町「Mt. 富士トライアスロン富士河口湖2023」開催（9月10日） ・施設規模が国内最大級のキャンプ場「キャンプ・アンド・キャピンズ山中湖」が、山中湖村山中にオープン（9月15日） ・忍野村にある諏訪神社の例祭で4年ぶりにあばれ神輿が復活（9月19日～21日）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で初めてとなる自動運転の電気自動車（EV）バスの実証実験が、富士吉田市内で始まる（10月21日～11月10日） ・「第50回信玄祭り」イベント期間中3日間の総観客動員数は、過去最高の23万5千人を記録（10月27日～29日）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型のイベント「第33回甲府大好きまつり」開催（11月4日） ・笛吹市「第44回川中島合戦戦国絵巻」を開催（11月5日） ・山梨県立富士山世界遺産センターで、無料イベント等を開催（11月18日～26日）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山の登山シーズンで危険性が指摘される「弾丸登山」や山頂付近の混雑を緩和するため、吉田口登山道の5合目にゲートを設置し、登山者数を1日あたり上限4千人とする規制案を発表（12月20日） ・忍野村の生涯学習センターにて、「富士山麓地域協議会」が開催（12月22日）

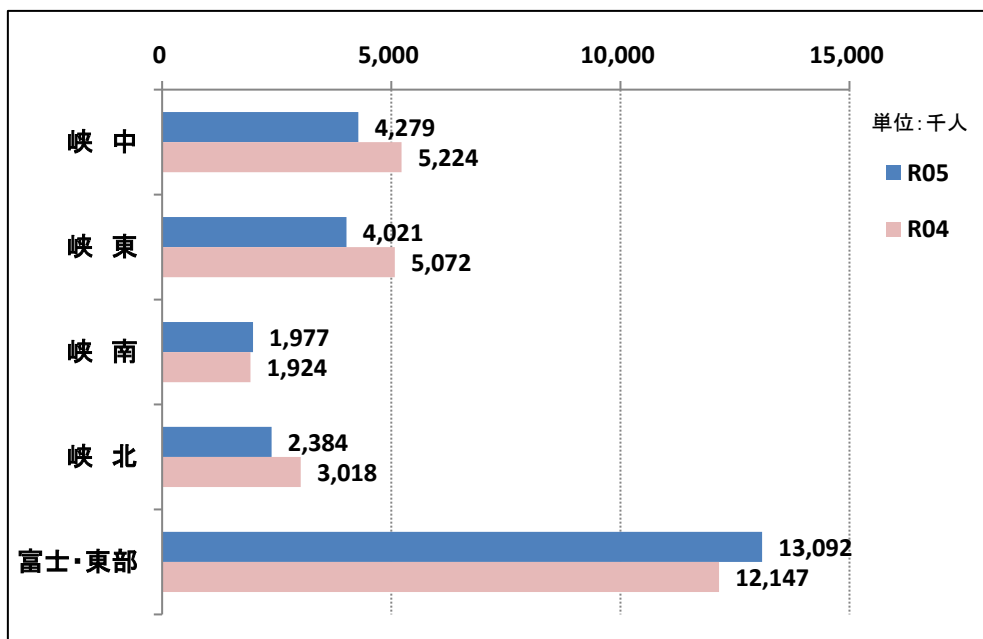
(2) 令和5年圏域別観光入込客数

令和5年の観光入込客数を圏域別にまとめると、**図表7**のとおりである。

圏域別では、富士・東部が1,309万人（前年比107.8%）と最も多く、構成比では県内全体の50.8%を占めている。次いで峡中が428万人（構成比16.6%）、峡東が402万人（同15.6%）、峡北238万人（同9.3%）、峡南198万人（同7.7%）となっている。

図表7 圏域別観光入込客（実人数） （単位：人、％）

圏域名	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	4,278,992	16.6%	5,223,724	19.1%	81.9%
峡東	4,020,948	15.6%	5,071,598	18.5%	79.3%
峡南	1,976,744	7.7%	1,923,554	7.0%	102.8%
峡北	2,384,384	9.3%	3,017,805	11.0%	79.0%
富士・東部	13,092,454	50.8%	12,147,490	44.4%	107.8%
年計	25,753,522	100.0%	27,384,171	100.0%	94.0%



なお、令和5年の圏域別観光入込客数を、さらに詳細に、小圏域別・月別単位でまとめると、**図表8**のとおりである。

図表8 令和05年観光入込客数 小圏域別・月別一覧表(実人数)

(単位:人、%)

	R05年												R04年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
	峡中圏域	73,537	29,476	43,898	54,892	52,845	37,785	31,300	38,628	33,516	38,387	52,269	26,680	513,215	
昇仙峡・湯村温泉周辺															
芸術の森・武田神社周辺	221,495	188,480	346,238	162,022	314,363	170,342	154,273	200,659	148,809	287,577	204,574	103,457	2,504,269	2,997,231	83.6%
広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	3,588	12,770	11,024	10,557	6,517	556	0	45,012	-	-
櫛形山・奥美濃周辺	13,940	13,763	17,021	16,188	23,981	36,509	24,704	23,466	22,742	18,880	19,167	11,825	241,886	285,041	84.9%
釜無川沿岸	43,191	41,500	50,867	48,562	52,980	49,431	35,669	39,054	35,472	34,171	36,031	32,661	499,590	614,401	81.3%
風土記の丘周辺	31,384	30,108	43,119	44,754	61,928	57,724	38,574	40,645	35,729	35,314	31,865	23,878	475,021	664,470	71.5%
小計	383,548	303,307	503,143	326,419	506,087	355,379	297,290	353,477	286,825	420,546	344,462	198,501	4,278,992	5,223,724	81.9%
大菩薩・恵林寺周辺	10,010	14,951	18,748	18,341	27,429	28,896	11,920	10,874	12,507	14,808	16,880	6,545	191,708	286,806	66.8%
勝沼ぶどう畑周辺	30,605	41,767	62,545	64,274	80,851	95,570	65,956	124,594	213,420	109,503	61,570	26,634	977,288	1,389,433	70.3%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	81,034	69,647	92,755	112,007	161,967	77,654	95,010	166,032	148,860	93,852	89,051	53,441	1,240,909	1,442,176	86.0%
石和温泉・奥美濃周辺	200,813	101,503	160,232	171,591	136,070	134,406	137,243	156,291	119,491	106,403	104,168	82,832	1,611,042	1,953,183	82.5%
小計	322,461	227,868	334,279	366,213	406,317	336,526	310,128	457,792	494,078	324,166	271,869	169,452	4,020,948	5,071,588	79.3%
身延山・下部温泉周辺	77,959	26,511	120,928	80,440	148,668	66,771	46,675	50,206	52,562	61,819	56,134	36,710	825,384	621,859	132.7%
早川周辺	847	837	1,205	918	1,064	852	1,394	1,806	1,510	1,350	1,352	792	13,916	10,696	130.1%
峡南北部	53,851	46,280	58,340	78,516	64,414	58,389	44,356	147,769	48,085	47,124	43,849	38,650	729,582	763,171	95.6%
峡南南部	35,064	29,425	39,327	42,762	45,280	36,791	30,130	33,321	30,204	31,238	29,789	24,532	407,862	527,829	77.3%
小計	167,721	103,033	219,799	202,637	259,416	162,782	122,555	233,102	132,360	141,530	131,124	100,684	1,976,744	1,923,554	102.8%
八ヶ岳高原周辺	80,132	69,930	83,080	94,216	141,653	102,352	121,762	170,791	107,212	101,833	76,811	53,433	1,203,215	1,647,582	73.0%
金峰・みずがき周辺	7,895	7,651	12,282	12,182	14,821	10,590	10,132	12,859	10,540	12,755	12,794	7,060	131,540	205,334	64.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	49,530	46,546	86,020	97,391	92,638	75,389	70,624	91,328	62,038	113,613	64,470	44,582	894,179	991,804	90.2%
茅ヶ岳周辺	3,861	4,314	7,949	12,351	19,550	14,168	16,711	41,386	8,048	8,738	7,643	10,732	155,451	173,085	89.8%
小計	141,418	128,441	189,321	216,139	268,662	202,508	219,228	316,364	187,838	236,940	161,718	115,807	2,384,384	3,017,805	79.0%
富士・東部圏域	31,503	19,220	92,464	188,248	212,620	165,611	282,378	234,439	181,611	178,106	143,080	90,808	1,799,879	1,160,001	155.2%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	529,882	398,384	557,478	776,320	625,720	546,700	552,657	734,354	428,178	587,320	827,882	383,409	6,948,085	6,200,849	112.1%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	128,583	118,309	151,552	144,086	193,086	137,960	139,657	188,530	126,864	113,617	106,872	68,509	1,617,626	1,471,748	109.9%
山中湖・忍野周辺	40,420	31,766	39,233	42,113	83,923	39,165	44,767	114,477	48,440	57,288	84,984	30,867	657,243	847,630	77.5%
大月・北都留	40,504	33,617	49,307	56,862	64,862	48,811	42,547	42,317	38,975	43,024	45,043	33,921	539,792	671,111	80.4%
桂川・道志川周辺	82,131	75,085	128,089	147,868	184,889	145,465	142,771	162,445	131,984	131,151	124,138	73,803	1,529,830	1,796,151	85.2%
小計	853,024	676,391	1,018,112	1,355,489	1,365,101	1,083,713	1,184,777	1,476,562	956,053	1,110,506	1,331,798	680,917	13,082,454	12,147,490	107.8%
合計	1,868,172	1,439,040	2,264,655	2,466,907	2,805,593	2,140,908	2,133,978	2,837,296	2,057,154	2,233,687	2,240,771	1,265,361	25,753,522	27,384,171	94.0%
四半期合計	7,413,407												5,739,819		
月別構成比	7.3%	5.6%	8.8%	9.6%	10.9%	8.3%	8.3%	11.0%	8.0%	8.7%	8.7%	4.9%	100.0%		

※峡中地域・広河原・芦安温泉周辺については、集計対象となる基準を満たす施設がないことから、令和4年の観光入込客数・前年比を「-」としている。

(3) 令和5年市町村別観光入込客数

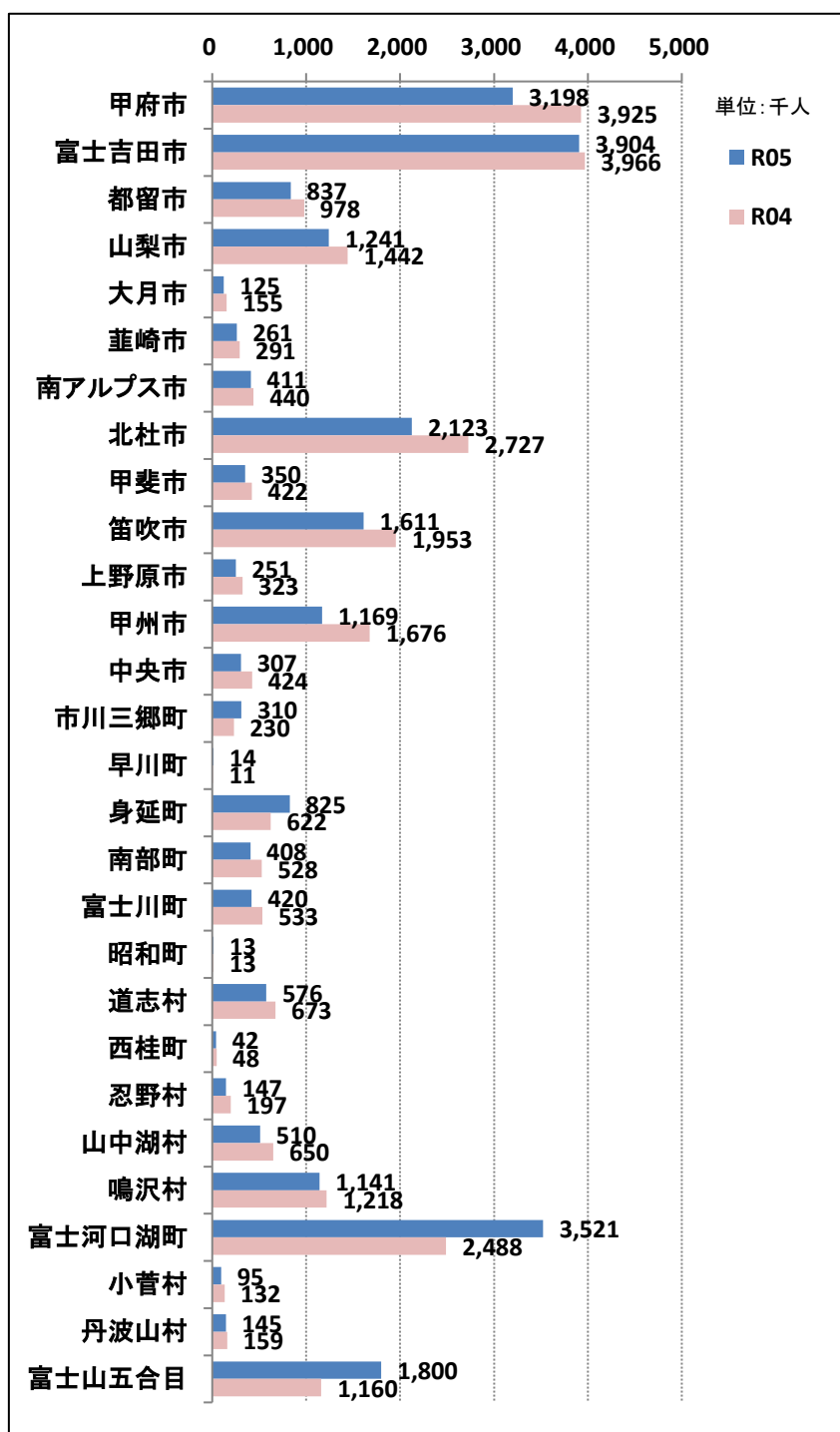
令和5年の観光入込客数を市町村別にまとめると、図表9のとおりである。

富士吉田市が390万人（構成比15.2%）と最も多く、次いで富士河口湖町が352万人（同13.7%）、甲府市320万人（同12.4%）などとなっている。対前年比では、27市町村・富士山五合目のうち、富士山五合目が最も増加した。

図表9 市町村別観光入込客（実人数）（単位：人、%）

市町村名	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	3,197,958	12.4%	3,924,593	14.3%	81.5%
富士吉田市	3,903,706	15.2%	3,966,186	14.5%	98.4%
都留市	836,534	3.2%	977,970	3.6%	85.5%
山梨市	1,240,909	4.8%	1,442,176	5.3%	86.0%
大月市	124,556	0.5%	154,613	0.6%	80.6%
韭崎市	260,923	1.0%	291,282	1.1%	89.6%
南アルプス市	411,238	1.6%	440,393	1.6%	93.4%
北杜市	2,123,462	8.2%	2,726,523	10.0%	77.9%
甲斐市	349,691	1.4%	421,827	1.5%	82.9%
笛吹市	1,611,042	6.3%	1,953,183	7.1%	82.5%
上野原市	251,123	1.0%	322,824	1.2%	77.8%
甲州市	1,168,996	4.5%	1,676,239	6.1%	69.7%
中央市	307,266	1.2%	423,867	1.5%	72.5%
市川三郷町	309,966	1.2%	230,440	0.8%	134.5%
早川町	13,916	0.1%	10,696	0.04%	130.1%
身延町	825,384	3.2%	621,859	2.3%	132.7%
南部町	407,862	1.6%	527,829	1.9%	77.3%
富士川町	419,616	1.6%	532,731	1.9%	78.8%
昭和町	12,838	0.05%	13,044	0.05%	98.4%
道志村	576,114	2.2%	673,315	2.5%	85.6%
西桂町	41,614	0.2%	47,531	0.2%	87.6%
忍野村	146,845	0.6%	197,395	0.7%	74.4%
山中湖村	510,398	2.0%	650,235	2.4%	78.5%
鳴沢村	1,141,396	4.4%	1,218,127	4.4%	93.7%
富士河口湖町	3,520,610	13.7%	2,488,284	9.1%	141.5%
小菅村	94,533	0.4%	132,242	0.5%	71.5%
丹波山村	145,148	0.6%	158,767	0.6%	91.4%
富士山五合目	1,799,879	7.0%	1,160,001	4.2%	155.2%
年計	25,753,522	100.0%	27,384,171	100.0%	94.0%

※早川町及び昭和町の構成比は小数点第1位だと0となってしまうため、小数点第2位まで表示している。



なお、令和5年の市町村別観光入込客数を、さらに詳細に市町村別・月別単位でまとめると、図表10のとおりである。

図表10 令和05年観光入込客数 市町村別・月別一覽表(実人数)

(単位:人、%)

	R05年												R04年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
	303,987	226,747	406,944	233,133	396,014	228,190	200,286	256,440	198,146	341,916	269,087	137,068	3,197,958	3,924,593	
甲府市	303,987	226,747	406,944	233,133	396,014	228,190	200,286	256,440	198,146	341,916	269,087	137,068	3,197,958	3,924,593	81.5%
富士吉田市	366,438	211,114	328,625	496,442	384,062	290,930	282,725	440,133	261,659	307,005	302,280	232,293	3,903,706	3,966,186	98.4%
都留市	45,739	42,985	73,928	72,121	93,844	82,486	76,757	88,534	71,991	72,634	68,773	46,742	836,534	977,970	85.5%
山梨市	81,034	69,647	92,755	112,007	161,967	77,654	95,010	166,032	148,660	93,652	89,051	53,441	1,240,909	1,442,176	86.0%
大月市	10,043	8,967	14,253	12,546	12,156	12,171	9,528	8,131	9,161	9,241	9,783	8,577	124,556	154,613	80.6%
韮崎市	19,177	16,531	37,044	28,665	24,285	29,503	17,343	19,720	16,479	23,439	16,432	12,304	260,923	291,282	89.6%
南アルプス市	27,383	25,321	29,274	27,924	36,481	51,268	46,856	44,972	41,650	31,829	27,602	20,678	411,238	440,393	93.4%
北杜市	122,241	111,910	152,276	187,475	244,377	173,006	201,886	296,644	171,359	213,500	145,286	103,503	2,123,462	2,726,523	77.9%
甲斐市	28,982	28,455	36,615	34,609	38,134	33,908	24,502	25,967	24,281	24,686	26,966	22,586	349,691	421,827	82.9%
笹刈市	200,813	101,503	160,232	171,591	136,070	134,406	137,243	156,291	119,491	106,403	104,168	82,832	1,611,042	1,953,183	82.5%
上野原市	19,272	17,296	25,404	27,133	27,813	24,593	19,498	17,007	17,671	19,462	19,236	16,737	251,123	322,824	77.8%
甲州市	40,614	56,718	81,293	82,614	108,280	124,466	77,875	135,468	225,927	124,111	78,450	33,179	1,168,996	1,676,239	69.7%
中央市	22,126	21,686	29,101	29,531	34,217	40,640	24,714	25,135	21,855	21,101	19,905	17,254	307,266	423,867	72.5%
市川三郷町	21,456	16,941	20,374	19,274	22,172	17,743	14,667	115,187	15,825	16,024	15,217	15,086	309,966	230,440	134.5%
早川町	847	837	1,205	918	1,054	852	1,394	1,806	1,510	1,350	1,352	792	13,916	10,696	130.1%
身延町	77,959	26,511	120,928	80,440	148,668	66,771	46,675	50,206	52,562	61,819	56,134	36,710	825,384	621,859	132.7%
南部町	35,064	29,425	39,327	42,762	45,280	36,791	30,130	33,321	30,204	31,238	29,789	24,532	407,862	527,829	77.3%
富士川町	32,395	29,319	37,966	59,242	42,242	40,625	29,689	32,581	32,260	31,100	28,632	23,564	419,616	532,731	78.8%
昭和町	1,070	1,097	1,209	1,222	1,251	1,372	931	962	893	1,014	903	915	12,838	13,044	98.4%
道志村	25,651	23,674	42,076	63,884	78,294	51,981	56,639	64,106	51,782	50,404	47,496	20,127	576,114	673,315	85.6%
西桂町	3,791	2,347	4,073	4,317	4,629	3,933	3,088	3,770	2,952	3,147	2,905	2,662	41,614	47,531	87.6%
忍野村	8,264	6,967	15,877	5,967	18,909	12,468	15,757	26,409	12,319	10,684	8,534	4,690	146,845	197,395	74.4%
山中湖村	32,156	24,799	23,355	36,146	65,014	26,697	29,009	88,068	36,121	46,604	76,450	25,977	510,398	650,235	78.5%
鳴沢村	107,222	97,631	114,992	96,284	127,626	88,063	92,755	131,864	86,720	77,294	71,604	49,340	1,141,396	1,218,127	93.7%
富士河口湖町	184,806	207,948	265,413	327,680	307,119	305,667	316,834	350,887	206,663	316,638	560,670	170,285	3,520,610	2,488,284	141.5%
小菅村	6,562	4,987	7,567	10,297	13,002	7,911	7,493	9,315	6,395	7,649	8,802	4,554	94,533	132,242	71.5%
丹波山村	11,577	8,457	10,095	14,433	20,014	11,200	12,315	13,899	11,007	11,639	12,186	8,325	145,148	158,767	91.4%
富士山五合目	31,503	19,220	92,454	188,248	212,620	165,611	262,378	234,439	181,611	178,106	143,080	90,608	1,799,879	1,160,001	155.2%
合計	1,868,172	1,439,040	2,264,655	2,466,907	2,805,593	2,140,908	2,133,978	2,837,296	2,057,154	2,233,687	2,240,771	1,265,361	25,753,522	27,384,171	94.0%
月別構成比	7.3%	5.6%	8.8%	9.6%	10.9%	8.3%	8.3%	11.0%	8.0%	8.7%	8.7%	4.9%	100.0%		

(4) 令和5年宿泊観光客数

令和5年の推計宿泊者数を四半期別・圏域別にまとめると、**図表 11-2**のとおりである。

令和5年の宿泊観光客数（実人数）は、780万人と推計された。これは、前年（814万人）と比較すると95.8%となる。

圏域別に見ると、富士・東部圏域が494万人（前年比103.5%）と全体の最多となった。次いで、峡東圏域128万人（前年比89.4%）、峡中圏域90万人（前年比78.5%）、峡北圏域54万人（前年比85.4%）、峡南圏域13万人（前年比91.5%）となっており、全体的に前年と比較して減少している。

さらに、小圏域別に見ると、主なエリアでは、河口湖周辺の宿泊施設群などを擁する「富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺」で348万人と群を抜いて多く、市街地の宿泊施設群を含む「石和温泉・果実郷周辺」が121万人、山中湖地域を含む「山中湖・忍野周辺」で93万人、「芸術の森・武田神社周辺」で73万人、八ヶ岳地域を含む「八ヶ岳高原周辺」が47万人であった。

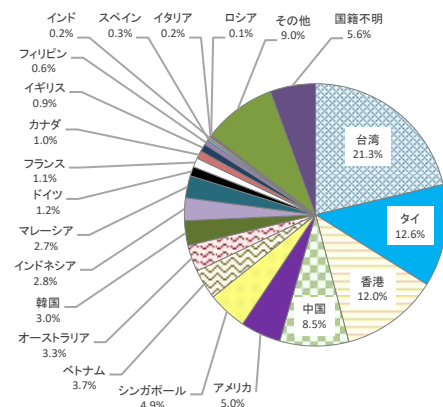
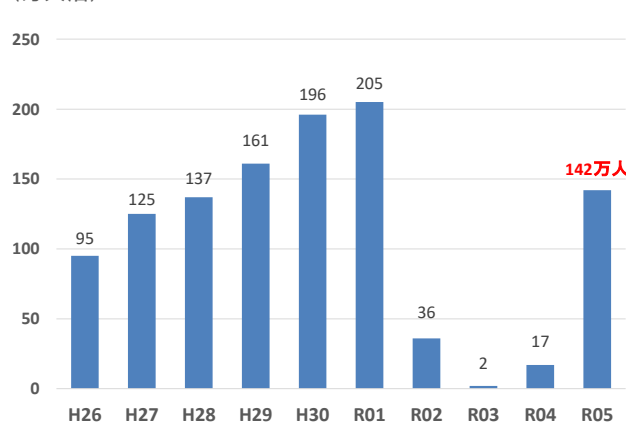
また、外国人の宿泊客については、観光庁の宿泊旅行統計調査結果（確定値）によると、令和5年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比較して約126万人、約851%増の約142万人となった。国籍別構成としては、第1位が台湾（21.3%）、第2位がタイ（12.6%）、第3位が香港（12.0%）となった。

図表 11-1

※観光庁宿泊旅行統計調査より作成

山梨県の外国人延べ宿泊者数の推移と割合

宿泊者数
(万人泊)



(単位:人、%)

図表11-2 令和05年 四半期別・圏域別推計宿泊客数一覧表(実人数ベース)

区 分	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期			R05宿泊客数計		R04 宿泊客数 計	前年比	
	宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)			
		うち 外国人	外国人		うち 外国人	外国人		うち 外国人	外国人		うち 外国人	外国人					
峡 中	臥山峡・湯村温泉周辺	10,730	18	11,968	467	12,585	324	18,090	46	53,372	856	725,211	9,588				
	芸術の森・武田神社周辺	137,098	2,014	166,084	1,839	209,921	2,435	212,108	3,300	28,069	-	254,787	-	904,439		78.5%	
	広河原・芦安温泉周辺	132	-	1,102	-	2,892	-	1,015	-	69	-	(3,383)	-	(10,614)			
	榑形山・異業圏周辺	-	-	602	-	2,031	51	17,741	29	63,561	139	30,663	31				
	釜無川沿岸	12,823	23	8,188	12	9,040	2	516	52	4,356	308	10,427	39	1,281,795	1,433,753	89.4%	
峡 東	風土記の丘周辺	7,670	11	1,133	61	1,754	115	3,337	11	14,881	111	344,717	19,395				
	大菩薩・恵林寺周辺	954	80	2,602	12	3,373	10	3,337	11	363,450	39	1,281,795	39	(69,366)			
	勝沼ぶどう郷周辺	1,115	5	2,602	12	3,373	10	3,337	11	363,450	39	1,281,795	39	(69,366)			
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	12,378	43	11,967	121	15,352	110	14,881	111	(19,569)	385	54,578	385				
	石和温泉・異業圏周辺	236,429	11,862	301,890	22,207	329,398	15,171	344,717	19,395	25,065	795	103,691	2,782				
峡 南	身延山・下都温泉周辺	14,267	317	33,739	1,067	30,620	603	41,153	349	29,745	1,131	19,389	1,131	129,471	141,528	91.5%	
	早川周辺	4,174	241	5,620	317	5,442	224	4,153	349	(857)	53	3,995	53				
	峡南北部	1,636	-	933	22	1,426	31	-	-	526	-	2,397	-				
	峡南部	778	-	281	-	812	-	812	-	115,084	2,675	468,791	9,344				
	八ヶ岳高原周辺	53,770	1,305	145,623	4,603	154,314	761	7,236	158	181,505	5,383	19,447	505	541,370	634,259	85.4%	
峡 北	金峰・みずがき周辺	2,160	-	4,667	105	62,746	162,664	18,245	97	(1,018)	25	48,796	482	(10,334)			
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	6,655	244	11,161	117	18,245	97	12,736	25	(2,942)	482	48,796	482				
	茅ヶ岳周辺	161	-	1,213	1	1,709	1	1,252	-	4,336	3						
	富士山五合目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	671,941	203,407	794,944	216,342	1,124,582	218,914	885,806	296,487	1,299,277	3,477,173	935,149	268,054	20,957	4,943,031	4,776,360	103.5%
富 士 東 部	本栖湖・精進湖・西湖周辺	28,749	3,792	81,188	6,293	96,417	4,220	61,700	6,652	1,299,277	268,054	20,957	20,957	4,943,031	4,776,360	103.5%	
	山中湖・忍野周辺	134,053	15,731	220,881	24,073	301,521	17,869	273,779	44,563	(349,720)	830,234	102,237	102,237	(1,063,350)			
	大月・北都留	35,525	485	56,238	1,520	48,262	869	61,526	1,962	201,552	4,836	201,552	4,836				
	桂川・道志川周辺	16,316	26	18,133	52	15,105	36	16,465	56	66,018	171	66,018	171				
	合 計	1,389,515	239,605	1,893,021	279,267	2,435,856	262,000	2,081,715	376,756	2,081,715	7,800,106	1,157,629	7,800,106	81,384,489	81,384,489	95.8%	

※ 観光庁「宿泊旅行統計調査」の集計値を基に、回答宿泊施設における従業員数規模ごとの平均値を算出し、小圏域ごとに調査対象施設に乘じる等により推計した数値

(5) 令和5年観光消費額

本県の観光消費額を、国からの提供データ及びアンケート調査に基づく1人あたり観光消費額単価等から観光庁提供の推計支援ツール（年間版）を用いて算出した。この結果、総消費額は3,175億円（前年3,066億円）（前年比103.5%）となった（図表12）。また1人当たりの平均観光消費額を求めると、12,328円となった。

県内観光客の観光消費額は273億円（前年比92.4%）と減少。県外観光客の観光消費額も2,384億円（前年比86.1%）と減少した。

図表12 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

(A) 観光入込客数(実人数)						(千人回)	
区分	日帰り客 17,953		宿泊客 7,800		合計	令和04年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	5,230	26	386	235	5,877	5,055	116.3%
県外	12,428	269	4,546	1,475	18,719	22,149	84.5%
訪日外国人	-	-	1,067	91	1,158	180	641.9%
合計	17,658	295	5,999	1,802	25,754	27,384	94.0%

(B) 観光消費額単価						(円/人回)	
	日帰り客		宿泊客				
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	2,884	5,868	19,890	18,766			
県外	6,816	9,049	23,380	30,499			
訪日外国人	-	-	30,339	212,565			

(C) 観光消費額=(A)観光入込客(実人数)×(B)観光消費額単価						(百万円)	
区分	日帰り客 102,390		宿泊客 215,091		合計	令和04年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	15,082	154	7,668	4,413	27,317	29,554	92.4%
県外	84,720	2,434	106,299	44,994	238,447	277,047	86.1%
訪日外国人	-	-	32,358	19,359	51,717	-	-
合計	99,803	2,588	146,325	68,766	317,482	306,600	103.5%

※訪日外国人日帰り客はパラメータ調査におけるサンプル数が少ないため「-」とし、県外日帰り客の各項目に含む。

観光地点パラメータ調査による平均値（参考値）

サンプル数 (人)	平均同行者数(人)	1人当たり 平均訪問地点数 (地点)	1人当たり 平均消費額 (円)	1人当たり平均訪 問都道府県数 (箇所)
9,017	2.8	1.4	12,328	1.1

(6) 月別の観光動向

令和5年の観光動向としては、5月に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症法上の位置づけが「5類」に移行したことにより観光入込客数の回復が見込まれたが、旅行需要喚起のために実施した「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023（全国旅行支援）」が終了したことの影響などから、観光入込客数は前年から減少した。

■ 1月

1月の観光入込客数の対前年同月比は101.3%と増加した。（延べ人数は119.8%）

新型コロナウイルス感染症の第8波により厳しい感染状況であったが、1月10日から旅行需要喚起策である全国旅行支援「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023」を開始したことなどから、観光入込客数は微増したと考えられる。

■ 2月

2月の観光入込客数の対前年同月比は137.3%と増加した。（延べ人数は162.4%）

新型コロナウイルス感染症「第8波」のピークが過ぎたことに加え、全般に晴れた日が多く平年より平均気温が高かったことなどにより、観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 3月

3月の観光入込客数の対前年同月比は123.2%と増加した。（延べ人数は145.7%）

全般に晴れた日が多く平年より平均気温が高かったこと、3月13日から屋内でのマスク着用は個人の判断が基本とされたことなどにより、旅行需要が高まり観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 4月

4月の観光入込客数の対前年同月比は123.7%と増加した。（延べ人数は138.5%）

外国人延べ宿泊者数の前年同期比の増加率が全国1位となるなど、外国人観光客の旅行需要の回復傾向が強まった。

■ 5月

5月の観光入込客数の対前年同月比は113.9%と増加した。（延べ人数は127.5%）

ゴールデンウィークが最大9連休の大型連休となり、連休中に県内の主な観光施設・イベントを訪れた観光客は前年比でおよそ26%増加した。

■ 6月

6月の観光入込客数の対前年同月比は106.3%と増加した。(延べ人数は119.0%)

富士山が世界文化遺産に登録されて10周年を迎え、記念イベント等が開催されたこと、全国旅行支援の駆け込み需要や、笛吹市においてキャッシュレス決済のキャンペーンが実施されたことなどから、観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 7月

7月の観光入込客数の対前年同月比は87.2%と減少した。(延べ人数は129.3%)

6月末に「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023」の個人旅行が終了し、団体旅行も7月21日に終了したことで、コロナ禍における需要喚起策の影響がなくなり、以降の減少要因の一つとなったと考えられる。

■ 8月

8月の観光入込客数の対前年同月比は84.3%と減少した。(延べ人数は125.0%)

台風7号がお盆期間中に接近し、イベントが中止になるなど影響があった。

中国政府が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて制限してきた中国人の日本への団体旅行を3年半ぶりに解禁したものの、航空便が回復途上にあり、大幅な増加要因にはならなかった。

■ 9月

9月の観光入込客数の対前年同月比は76.8%と減少した。(延べ人数は113.9%)

レギュラーガソリンの価格が年内最高水準となった。観光客の8割以上が自動車で訪れる本県においては、観光入込客数への影響も考えられる。

■ 10月

10月の観光入込客数の対前年同月比は76.8%と減少した。(延べ人数は128.5%)

「信玄公まつり」の来場者数が初の20万人超となるなど大規模なイベントが複数開催され、観光入込客数延べ人数は増加した。

■ 11月

11月の観光入込客数の対前年同月比は75.2%と減少した。(延べ人数は125.8%)

前年11月は当時実施されていた「やまなしグリーン・ゾーン旅割」の利用者が特に多かった時期であり、前年同月比での減少要因の一つとなったと考えられる。

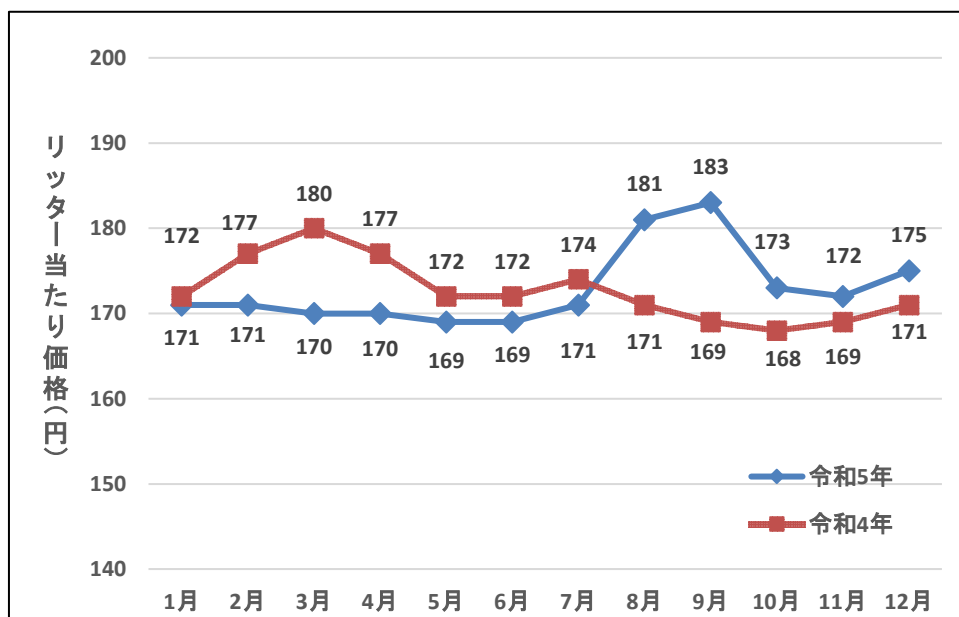
■ 12月

12月の観光入込客数の対前年同月比は70.3%と減少した。(延べ人数は117.6%)

前年12月は県の需要喚起策に加えて、富士河口湖町における需要喚起策も開始された時期であったことから、前年同月比での減少要因の一つとなったと考えられる。

図表 13-1 レギュラーガソリン価格の推移

※総務省「小売物価統計調査」より



図表 13-2 甲府における気象状況等

	平均気温		最高気温		最低気温		降水量		日照時間	
	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)
1月	3.3	(3.1)	13.7	(9.1)	-8.6	(-2.1)	3.0	(42.7)	213.1	(209.1)
2月	5.7	(4.7)	17.4	(10.9)	-4.6	(-0.7)	43.0	(44.1)	194.1	(195.4)
3月	11.9	(8.6)	25.8	(15.0)	-1.5	(3.1)	108.5	(86.2)	211.2	(206.3)
4月	15.6	(14.0)	29.8	(20.7)	4.1	(8.4)	70.0	(79.5)	227.8	(206.1)
5月	18.9	(18.8)	34.4	(25.3)	7.4	(13.7)	73.0	(85.4)	226.2	(203.9)
6月	22.8	(22.3)	34.8	(27.8)	13.4	(18.3)	256.0	(113.4)	148.5	(149.9)
7月	27.8	(26.0)	38.7	(31.6)	19.3	(22.3)	88.5	(148.8)	212.9	(168.2)
8月	28.2	(27.1)	37.3	(33.0)	21.7	(23.3)	113.5	(133.1)	204.5	(197.0)
9月	26.7	(23.2)	35.6	(28.6)	14.7	(19.4)	60.5	(178.7)	191.4	(150.9)
10月	17.2	(17.1)	28.8	(22.5)	6.0	(13.0)	68.5	(158.5)	230.3	(159.6)
11月	12.0	(10.8)	28.4	(16.7)	0.9	(5.9)	44.5	(52.7)	211.5	(178.6)
12月	6.3	(5.4)	19.3	(11.4)	-4.3	(0.3)	17.5	(37.6)	212.6	(200.9)

※ () 内の値は1991年～2020年の平年値

	桜		梅雨		イチョウ
	開花	満開	梅雨入り	梅雨明け	黄葉
令和5年	3月17日	3月24日	6月8日ごろ	7月22日ごろ	11月28日
平年値 (1991～2020年)	3月25日	4月2日	6月7日ごろ	7月19日ごろ	11月17日

(7) 圏域別観光の動向

圏域の観光動向については、観光入込客数（実人数）の推移と、観光施設から提供された増減理由などを参考に、前年比較を行った。

① 峡中圏域

峡中圏域では、対前年比 81.9%と減少した（図表 14）。

小圏域別に見ると、「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、77.5%となっており、特に歴史・文化施設等で減少がみられた。

「芸術の森・武田神社周辺」では、83.6%となっており、特に歴史・文化施設等で減少がみられた。

「楡形山・果実郷周辺」では、84.9%となっており、特に歴史・文化施設等で減少がみられた。

「釜無川沿岸」では、81.3%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少がみられた。

「風土記の丘周辺」では、71.5%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少がみられた。

図表 14 峡中圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和05年	令和04年	対前年比
昇仙峡・湯村温泉周辺	513,215	662,582	77.5%
芸術の森・武田神社周辺	2,504,269	2,997,231	83.6%
広河原・芦安温泉周辺	45,012	-	-
楡形山・果実郷周辺	241,886	285,041	84.9%
釜無川沿岸	499,590	614,401	81.3%
風土記の丘周辺	475,021	664,470	71.5%
小計	4,278,992	5,223,724	81.9%

② 峡東圏域

峡東圏域では、対前年比 79.3%と減少した（図表 15）。

小圏域別に見ると、「大菩薩・恵林寺周辺」では、66.8%となっており、特に歴史・文化施設等で減少がみられた。

「勝沼ぶどう郷周辺」では、70.3%となっており、特に都市型観光施設等で減少がみられた。

「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」では、86.0%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少がみられた。

「石和温泉・果実郷周辺」では、82.5%となっており、特に温泉・健康施設等での減少がみられた。

図表 15 峡東圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和05年	令和04年	対前年比
大菩薩・恵林寺周辺	191,708	286,806	66.8%
勝沼ぶどう郷周辺	977,288	1,389,433	70.3%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	1,240,909	1,442,176	86.0%
石和温泉・果実郷周辺	1,611,042	1,953,183	82.5%
小計	4,020,948	5,071,598	79.3%

③ 峡南圏域

峡南圏域では、対前年比 102.8%と増加した（図表 16）。

小圏域別に見ると、「身延山・下部温泉周辺」では、132.7%となっており、特に自然施設等で増加がみられた。

「早川周辺」は、130.1%となっており、特に温泉・健康施設等での増加がみられた。

「峡南北部」では、95.6%となっており、特に温泉・健康施設等での減少がみられた。

「峡南南部」では、77.3%となっており、特に道の駅等の施設で減少がみられた。

図表 16 峡南圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和05年	令和04年	対前年比
身延山・下部温泉周辺	825,384	621,859	132.7%
早川周辺	13,916	10,696	130.1%
峡南北部	729,582	763,171	95.6%
峡南南部	407,862	527,829	77.3%
小計	1,976,744	1,923,554	102.8%

④ 峡北圏域

峡北圏域では、対前年比 79.0%と減少した（図表 17）。

小圏域別に見ると、「八ヶ岳高原周辺」では、73.0%となっており、特に都市型観光施設等で減少がみられた。

「金峰・みずがき周辺」では 64.1%となっており、特に温泉・健康施設等で減少がみられた。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、90.2%となっており、道の駅等の施設で減少がみられた。

「茅ヶ岳周辺」では 89.8%となっており、特に自然施設等で減少がみられた。

図表 17 峡北圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和05年	令和04年	対前年比
八ヶ岳高原周辺	1,203,215	1,647,582	73.0%
金峰・みずがき周辺	131,540	205,334	64.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	894,179	991,804	90.2%
茅ヶ岳周辺	155,451	173,085	89.8%
小計	2,384,384	3,017,805	79.0%

⑤ 富士・東部圏域

富士・東部圏域では、対前年比 107.8%と増加した（図表 18）。

小圏域別に見ると、「富士山五合目」は、155.2%となっており、富士スバルラインで増加がみられた。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」では、112.1%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で増加がみられた。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」では、109.9%となっており、特に自然施設等で増加がみられた。

「山中湖・忍野周辺」では、77.5%となっており、特に自然施設等で減少がみられた。

「大月・北都留」では、80.4%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少がみられた。

「桂川・道志川周辺」では、85.2%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少がみられた。

図表 18 富士・東部圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和05年	令和04年	対前年比
富士山五合目	1,799,879	1,160,001	155.2%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	6,948,085	6,200,849	112.1%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	1,617,626	1,471,748	109.9%
山中湖・忍野周辺	657,243	847,630	77.5%
大月・北都留	539,792	671,111	80.4%
桂川・道志川周辺	1,529,830	1,796,151	85.2%
小計	13,092,454	12,147,490	107.8%

【参考】観光入込客数（延べ人数）

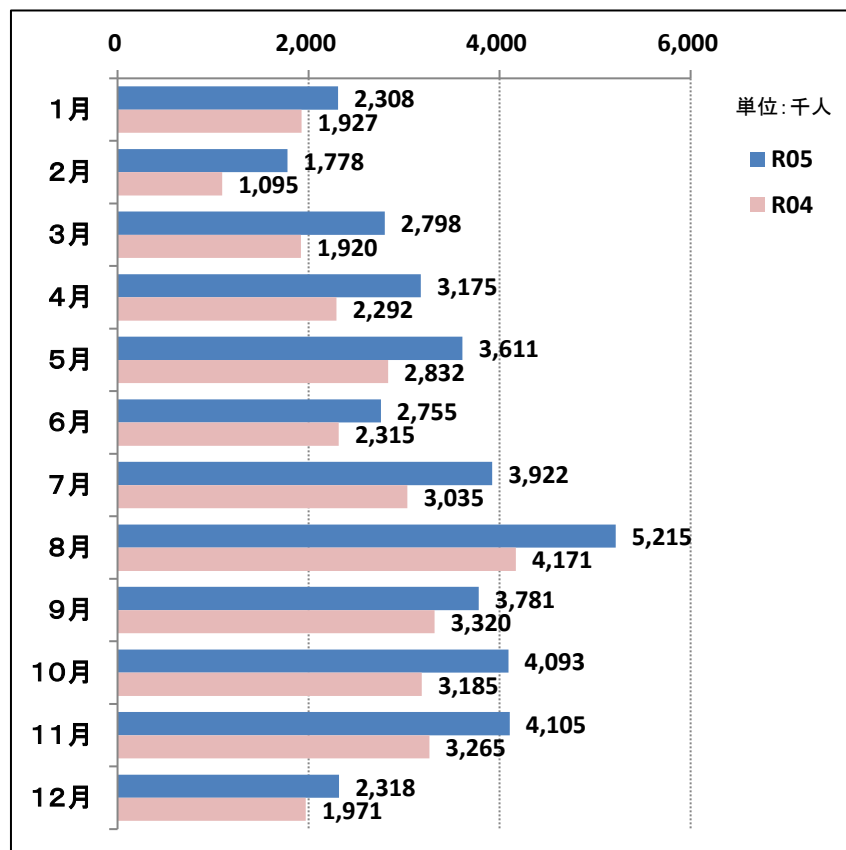
実人数の推計の基礎となった観光地点等入込客数（市町村調査による延べ人数）について、参考までに集計及び前年比較を行った。

① 月別の推移

令和5年の延べ観光入込客数は3,986万人であり、前年に比べて27.2%の増加となった（図表19）。

図表19 月別観光入込客（延べ人数）（単位：人、%）

項目	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	2,307,751	5.8%	1,926,763	6.2%	119.8%
2月	1,777,646	4.5%	1,094,946	3.5%	162.4%
3月	2,797,527	7.0%	1,920,078	6.1%	145.7%
4月	3,174,676	8.0%	2,292,344	7.3%	138.5%
5月	3,610,533	9.1%	2,832,246	9.0%	127.5%
6月	2,755,146	6.9%	2,315,168	7.4%	119.0%
7月	3,922,244	9.8%	3,034,569	9.7%	129.3%
8月	5,214,939	13.1%	4,170,691	13.3%	125.0%
9月	3,781,041	9.5%	3,320,152	10.6%	113.9%
10月	4,092,518	10.3%	3,185,253	10.2%	128.5%
11月	4,105,496	10.3%	3,264,618	10.4%	125.8%
12月	2,318,369	5.8%	1,970,792	6.3%	117.6%
年計	39,857,882	100.0%	31,327,620	100.0%	127.2%



② 圏域別の推移

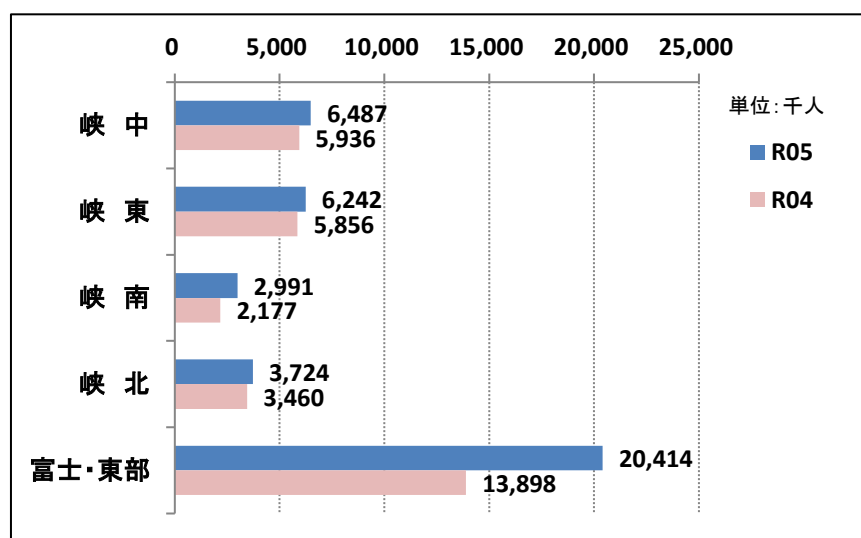
圏域別にみると、富士・東部が2,041万人（前年比146.9%）で最多となり、次いで、峡中649万人（同109.3%）、峡東624万人（同106.6%）、峡北372万人（同107.6%）、峡南299万人（同137.4%）であった（図表20）。

小圏域の主たる地域を見ると、峡中の「芸術の森・武田神社周辺379万人（前年比110.9%）」、峡東の「石和温泉・果実郷周辺244万人（同109.8%）」、峡南の「身延山・下部温泉周辺122万人（同173.6%）」、峡北の「八ヶ岳高原周辺188万人（同99.4%）」、富士・東部圏域の「富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺1,079万人（同152.5%）」となっている（図表21）。

図表20 圏域別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、%）

項目	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	6,487,321	16.3%	5,936,294	18.9%	109.3%
峡東	6,241,694	15.7%	5,855,941	18.7%	106.6%
峡南	2,991,080	7.5%	2,176,773	6.9%	137.4%
峡北	3,723,981	9.3%	3,460,491	11.0%	107.6%
富士・東部	20,413,806	51.2%	13,898,121	44.4%	146.9%
年計	39,857,882	100.0%	31,327,620	100.0%	127.2%



図表21 令和05年観光入込客数 小園域別・月別一覧表(延べ人数)

(単位:人、%)

	R05年												R04年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
身山峡・湯村温泉周辺	90,840	36,412	54,227	70,841	68,007	48,626	57,930	70,989	61,602	70,332	95,766	48,983	773,865	747,235	103.6%
芸術の森・栗田神社周辺	273,613	232,804	430,178	208,507	404,555	219,214	283,553	368,811	273,511	526,893	374,816	189,952	3,786,007	3,413,358	110.9%
中園域	0	0	0	0	0	4,618	23,471	20,292	19,403	11,941	10,119	0	80,714	-	-
楡形山・栗美湖周辺	17,220	17,002	21,026	20,833	30,861	46,993	45,406	43,131	41,799	34,041	35,118	21,665	375,085	327,219	114.6%
金無川沿岸	53,354	51,265	62,836	62,485	68,180	63,613	65,959	71,781	65,198	62,608	66,015	59,941	752,745	693,390	108.6%
園土記の丘周辺	38,789	37,192	53,265	57,594	79,696	74,285	70,998	74,705	65,070	64,701	58,392	43,748	718,905	755,192	95.2%
小計	473,796	374,675	621,532	420,070	651,299	457,339	546,417	649,689	527,183	770,516	631,116	383,689	6,487,321	5,936,294	109.3%
大菩薩・恵林寺周辺	12,365	18,469	23,159	23,603	35,298	37,187	21,908	19,987	22,988	26,764	30,927	11,992	284,647	322,878	88.2%
勝沼ぶどう畑周辺	37,806	51,595	77,282	82,714	104,048	122,989	121,228	229,003	392,065	200,629	112,808	48,798	1,581,143	1,654,483	95.6%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	100,101	86,035	114,580	144,142	208,436	99,933	174,828	305,167	273,237	171,587	163,157	97,913	1,938,916	1,658,579	116.9%
石和温泉・栗美湖周辺	249,064	125,386	197,934	220,822	175,109	172,968	252,252	287,282	219,824	194,950	190,854	151,763	2,436,988	2,220,001	109.8%
小計	398,336	281,485	412,935	471,281	522,891	433,077	570,014	841,419	908,114	593,930	497,746	310,466	6,241,694	5,855,941	106.6%
身延山・下部温泉周辺	96,303	32,749	149,392	103,919	191,322	89,928	85,789	92,279	96,608	113,263	102,848	67,259	1,217,249	701,196	173.6%
早川周辺	1,046	1,034	1,488	1,182	1,356	1,096	2,562	3,320	2,775	2,473	2,477	1,452	22,261	12,287	181.2%
峡南北部	66,522	57,145	72,067	101,043	82,895	75,115	81,927	271,598	88,380	86,339	80,339	70,814	1,133,784	865,934	130.9%
峡南南部	43,315	36,349	49,581	55,031	58,271	47,346	55,278	61,243	55,514	57,233	54,578	44,947	617,786	597,356	103.4%
小計	207,186	127,277	271,518	260,775	333,844	209,485	225,256	428,440	243,277	259,308	240,242	194,472	2,991,080	2,176,773	137.4%
八ヶ岳高原周辺	98,987	86,385	102,641	121,247	182,294	131,717	223,798	313,913	197,055	186,577	140,731	97,899	1,883,244	1,894,027	99.4%
金峰・みずがき周辺	9,753	9,451	15,147	15,677	19,073	13,628	18,622	23,634	19,373	23,369	23,441	12,935	204,103	235,006	86.9%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	61,184	57,498	106,260	125,333	119,216	97,031	129,807	167,861	114,025	208,160	118,121	81,883	1,386,179	1,133,420	122.3%
茅ヶ岳周辺	4,789	5,229	9,820	15,894	25,159	19,233	30,714	76,087	14,793	16,010	14,004	19,863	250,455	198,038	126.5%
小計	174,693	158,663	233,868	278,151	345,742	260,609	402,941	581,475	345,246	434,116	296,297	212,180	3,723,981	3,460,491	107.6%
富士山五合目	38,916	23,742	114,208	242,258	273,622	213,126	482,250	430,898	333,801	326,322	262,148	166,010	2,907,301	1,363,765	213.2%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	654,583	492,124	688,652	999,051	805,243	703,551	1,015,781	1,349,739	786,990	1,076,076	1,516,463	702,474	10,790,707	7,074,308	152.5%
本郷湖・精進湖・西湖周辺	158,839	146,147	187,212	185,425	248,484	177,542	256,889	346,518	233,776	208,166	195,808	125,821	2,469,527	1,672,950	147.6%
山中湖・忍野周辺	49,931	39,240	48,464	54,196	108,001	50,402	82,281	210,408	89,033	104,962	155,706	56,187	1,048,811	973,047	107.8%
大月・北都賀	50,035	41,528	60,910	73,177	83,472	62,815	78,202	77,779	71,635	78,829	82,527	62,150	823,055	761,899	108.0%
桂川・道志川周辺	101,456	92,765	158,228	190,292	237,935	187,200	282,413	298,574	242,586	240,293	227,443	135,220	2,374,405	2,052,152	115.7%
小計	1,053,740	835,546	1,257,674	1,744,399	1,756,757	1,394,636	2,177,818	2,713,916	1,757,221	2,034,648	2,440,095	1,247,562	20,413,806	13,898,121	146.9%
合計	2,307,751	1,777,646	2,797,527	3,174,676	3,610,533	2,755,146	3,922,244	5,214,939	3,781,041	4,092,518	4,105,496	2,318,969	39,857,882	31,327,620	127.2%
四季野合	6,882,923				9,540,354			12,918,223			10,516,392				
月別構成比	5.8%	4.5%	7.0%	8.0%	9.1%	6.9%	9.8%	13.1%	9.5%	10.3%	10.3%	5.8%	100.0%		

③ 市町村別の推移

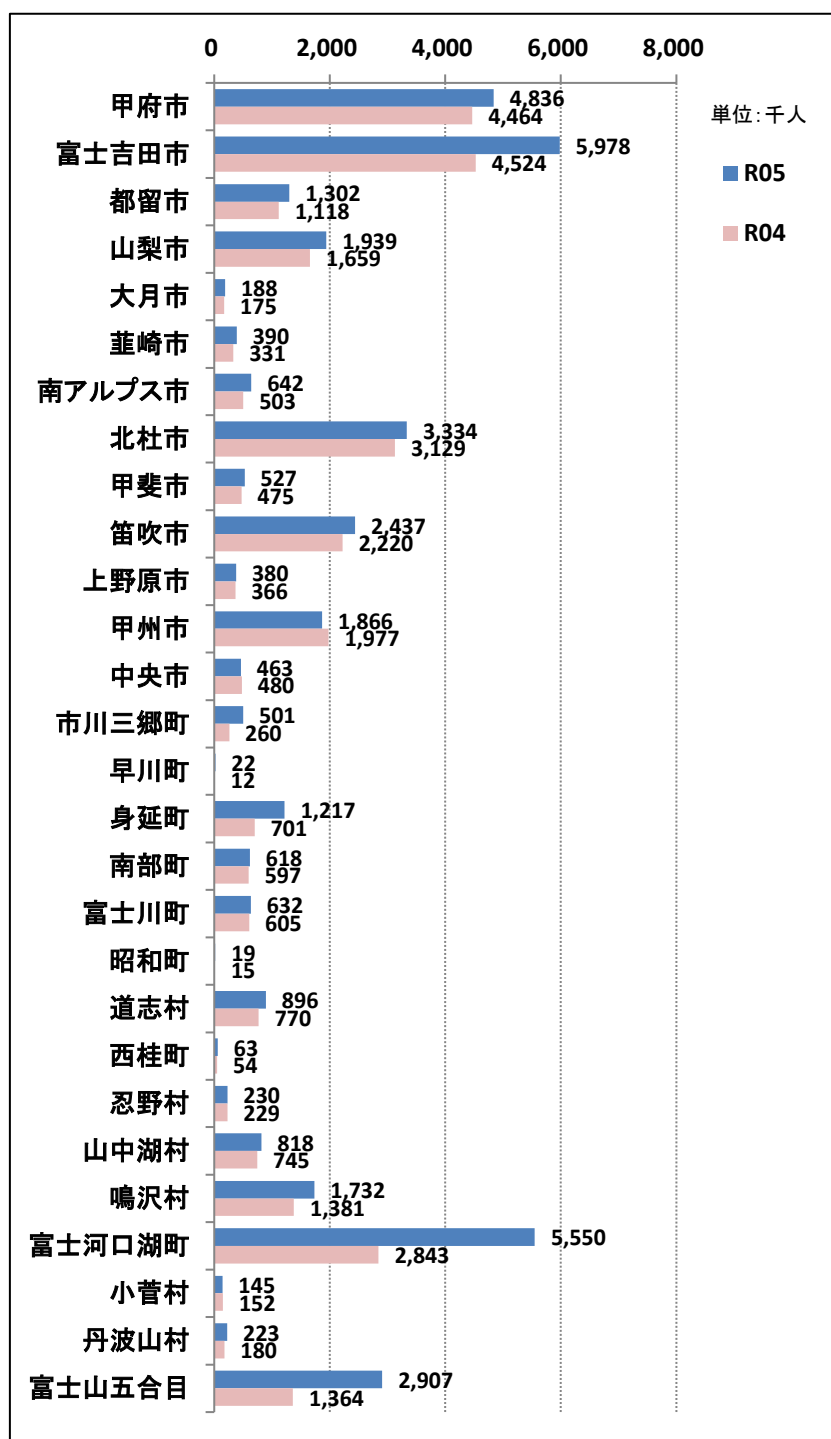
市町村別に見ると、富士吉田市が598万人（前年比132.2%）と最多であり、次いで富士河口湖町が555万人（同195.2%）、甲府市が484万人（同108.3%）、北杜市が333万人（同106.5%）などとなっている（図表22、23）。

図表22 市町村別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、%）

市町村名	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	4,835,877	12.1%	4,463,868	14.2%	108.3%
富士吉田市	5,978,385	15.0%	4,523,675	14.4%	132.2%
都留市	1,301,503	3.3%	1,117,523	3.6%	116.5%
山梨市	1,938,916	4.9%	1,658,579	5.3%	116.9%
大月市	188,405	0.5%	175,488	0.6%	107.4%
韭崎市	389,985	1.0%	331,204	1.1%	117.7%
南アルプス市	642,234	1.6%	503,166	1.6%	127.6%
北杜市	3,333,996	8.4%	3,129,287	10.0%	106.5%
甲斐市	526,840	1.3%	475,059	1.5%	110.9%
笛吹市	2,436,988	6.1%	2,220,001	7.1%	109.8%
上野原市	380,057	1.0%	365,766	1.2%	103.9%
甲州市	1,865,790	4.7%	1,977,361	6.3%	94.4%
中央市	462,943	1.2%	479,683	1.5%	96.5%
市川三郷町	501,407	1.3%	260,469	0.8%	192.5%
早川町	22,261	0.1%	12,287	0.04%	181.2%
身延町	1,217,249	3.1%	701,196	2.2%	173.6%
南部町	617,786	1.5%	597,356	1.9%	103.4%
富士川町	632,377	1.6%	605,465	1.9%	104.4%
昭和町	19,427	0.05%	14,518	0.05%	133.8%
道志村	896,123	2.2%	770,015	2.5%	116.4%
西桂町	63,184	0.2%	53,991	0.2%	117.0%
忍野村	230,433	0.6%	228,516	0.7%	100.8%
山中湖村	818,378	2.1%	744,531	2.4%	109.9%
鳴沢村	1,732,032	4.3%	1,380,725	4.4%	125.4%
富士河口湖町	5,549,817	13.9%	2,842,858	9.1%	195.2%
小菅村	144,909	0.4%	151,555	0.5%	95.6%
丹波山村	223,279	0.6%	179,713	0.6%	124.2%
富士山五合目	2,907,301	7.3%	1,363,765	4.4%	213.2%
年計	39,857,882	100.0%	31,327,620	100.0%	127.2%

※早川町及び昭和町の構成比は小数点第1位だと0になってしまうため、小数点第2位まで表示している。



図表23 令和05年観光入込客数 市町村別・月別一覽表(延べ人数)

(単位:人、%)

	R05年												R04年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
甲府市	375,515	280,101	502,697	300,020	509,633	293,659	368,124	471,335	364,192	626,452	493,015	251,134	4,835,877	4,463,868	108.3%
富士吉田市	452,660	260,789	405,950	638,874	494,252	374,399	519,647	808,963	480,929	562,488	553,831	425,603	5,978,385	4,523,675	132.2%
都留市	56,501	53,099	91,323	92,813	120,768	106,152	141,079	162,726	132,320	133,078	126,004	85,640	1,301,503	1,117,523	116.5%
山梨市	100,101	86,035	114,580	144,142	208,436	99,933	174,628	305,167	273,237	171,587	163,157	97,913	1,938,916	1,658,579	116.9%
大月市	12,406	11,077	17,607	16,145	15,643	15,663	17,513	14,944	16,837	16,931	17,925	15,714	188,405	175,488	107.4%
韮崎市	23,689	20,421	45,761	36,889	31,252	37,967	31,876	36,245	30,289	42,945	30,107	22,544	389,985	331,204	117.7%
南アルプス市	33,826	31,279	36,162	35,936	46,947	65,977	86,122	82,659	76,552	58,317	50,571	37,886	642,234	503,166	127.6%
北杜市	151,004	138,242	188,107	241,262	314,490	222,642	371,065	545,230	314,957	391,171	266,190	189,636	3,333,996	3,129,287	106.5%
甲斐市	35,801	35,151	45,231	44,538	49,075	43,637	45,035	47,728	44,628	45,229	49,406	41,381	528,840	475,059	110.9%
笛吹市	248,064	125,386	197,934	220,822	175,109	172,968	252,252	287,262	219,624	194,950	190,854	151,763	2,436,988	2,220,001	109.8%
上野原市	23,807	21,366	31,382	34,917	35,793	31,649	35,838	31,259	32,479	35,658	35,244	30,665	380,057	365,766	103.9%
甲州市	50,171	70,064	100,421	106,317	139,346	160,176	143,134	248,990	415,253	227,393	143,735	60,790	1,865,790	1,977,361	94.4%
中央市	27,332	26,789	35,949	38,004	44,034	52,300	45,425	46,198	40,170	38,661	36,469	31,612	462,943	479,683	96.5%
市川三郷町	26,505	20,927	25,168	24,804	28,533	22,834	26,958	211,714	29,086	29,358	27,880	27,640	501,407	260,469	192.5%
早川町	1,046	1,034	1,488	1,182	1,356	1,096	2,562	3,320	2,775	2,473	2,477	1,452	22,261	12,287	181.2%
身延町	96,303	32,749	149,382	103,519	191,322	85,928	85,789	92,279	96,608	113,263	102,848	67,259	1,217,249	701,196	173.6%
南都町	43,315	36,349	48,581	55,031	58,271	47,346	55,378	61,243	55,514	57,233	54,578	44,947	617,786	597,356	103.4%
富士川町	40,017	36,218	46,899	76,239	54,362	52,281	54,569	59,884	59,294	56,981	52,459	43,174	632,377	605,465	104.4%
昭和町	1,322	1,355	1,493	1,572	1,610	1,766	1,711	1,769	1,641	1,857	1,655	1,676	19,427	14,518	133.8%
道志村	31,687	29,244	51,976	82,213	100,757	66,895	104,102	117,827	95,175	92,349	87,021	36,877	896,123	770,015	116.4%
西桂町	4,683	2,899	5,031	5,555	5,957	5,062	5,676	6,929	5,426	5,766	5,323	4,877	63,184	53,991	117.0%
忍野村	10,209	8,606	19,613	7,679	24,334	16,045	28,982	48,540	22,642	19,575	15,635	8,593	230,433	228,516	100.8%
山中湖村	39,722	30,634	28,851	46,517	83,667	34,357	53,319	161,868	66,391	85,387	140,071	47,594	818,378	744,531	109.9%
鳴沢村	132,451	120,804	142,050	123,909	164,242	113,329	170,483	242,366	159,391	141,616	131,192	90,399	1,732,032	1,380,725	125.4%
富士河口湖町	228,291	256,878	327,864	421,693	395,233	393,365	582,340	644,928	379,846	580,138	1,027,248	311,993	5,549,817	2,842,858	195.2%
小菅村	8,106	6,160	9,348	13,251	16,732	10,181	13,772	17,121	11,754	14,014	16,126	8,344	144,909	151,555	95.6%
丹波山村	14,301	10,448	12,471	18,575	25,757	14,413	22,635	25,547	20,230	21,326	22,327	15,253	223,279	179,713	124.2%
富士山五合目	38,916	23,742	114,208	242,258	273,622	213,126	482,250	430,898	333,801	326,322	262,148	166,010	2,907,301	1,363,765	213.2%
合計	2,307,751	1,777,646	2,797,527	3,174,676	3,610,533	2,755,146	3,922,244	5,214,939	3,781,041	4,092,518	4,105,496	2,318,369	39,857,882	31,327,620	127.2%
月別構成比	5.8%	4.5%	7.0%	8.0%	9.1%	6.9%	9.8%	13.1%	9.5%	10.3%	10.3%	5.8%	100.0%		

第2部 観光地点等パラメータ調査による分析

1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、令和5年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において、対面聞き取り式によるアンケート調査を実施した。

本報告は、その調査結果を集計するとともに、性別・年代別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

(1) 調査日

観光地点を、

- ① 歴史・文化
- ② 都市型観光
- ③ 温泉・健康
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 自然
- ⑥ その他

に分類し、季節ごとに峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部の5圏域にそれぞれ2カ所ずつ調査地点を定め調査を実施した。

冬 : 令和5年 1月28日(土)・1月29日(日)・2月18日(土)

春 : 令和5年 6月3日(土)・6月4日(日)・6月10日(土)

夏 : 令和5年 8月5日(土)・8月6日(日)

秋 : 令和5年 11月4日(土)・11月5日(日)

(2) 調査地点、サンプル数

分類	名称	圏域	冬	春	夏	秋	計
歴史・文化	武田神社	峡中	90	76	81	79	326
歴史・文化	山梨県立美術館	峡中	52	74	59	86	271
都市型観光	勝沼ぶどうの丘	峡東	68	76	65	101	310
歴史・文化	モンデ酒造	峡東	69	69	63	82	283
歴史・文化	身延山久遠寺	峡南	77	87	64	105	333
温泉・健康	みはらしの丘 みたまの湯	峡南	80	80	72	84	316
都市型観光	ハケ岳リゾートアウトレット	峡北	56	-	-	-	56
その他・道の駅	道の駅はくしゅう	峡北	-	83	80	77	240
その他・道の駅	道の駅こぶちざわ	峡北	82	76	82	83	323
歴史・文化	北口本宮富士浅間神社	富士・東部	100	86	80	85	351
その他・道の駅	道の駅富士吉田	富士・東部	98	102	81	78	359
合計			772	809	727	860	3,168

※「ハケ岳リゾートアウトレット」が令和5年6月に閉店したため、春季調査からは同圏域の調査地点を「道の駅はくしゅう」に変更した。

(3) 本報告書の計算値について

- ・アンケート結果の数値は端数処理により、項目の合計が100%にならない場合がある。
- ・前年対比の表について、各年の数値は小数点第2位を四捨五入した値、比較増減の数値は各年度の小数点第2位以下も含めた値の計算値となるため、表内の値の整合が合わない場合がある。

(4) 本報告書の記号について

グラフの題意で示す記号の意味は以下の通りとなる。

SA・・・シングル回答

MA・・・マルチ回答

NA・・・数量回答（数量・年齢・温度・時間など）

n……回答者数（number）

※複数回答の場合は合計値が100%にならない場合がある。

※アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合がある。

※サンプル数が10以下の場合、グラフや表は掲載するが、コメントは対象外とした。

※その他内訳は、複数項目を回答している方や、具体的な内容を回答していない方がいるため、その他内訳の合計から算出した割合が集計した数値（グラフの数値）と合致しない場合がある。

※コメントは「2. 観光客の特性、動態状況の分析」では上位3位の回答まで、「3. アンケート調査分析（クロス集計分析）」においては最も多い回答に対して行った。

※「その他」、「わからない」などの回答はコメント対象外とした。

※前年対比の表で、比較増減が±5ポイント以上ある項目には、セルに色付けをした。コメントは、比較増減が±3ポイント以上ある項目（金額は±500円以上）を対象とした。

※111頁以降の前年対比、県全体との比較の表は、比較増減が増減によって色分けをしており、さらにポイントの大きさによって4種類に分類した（+10ポイント以上、0ポイント以上10ポイント未満、-10ポイント以上、-10ポイント以上0ポイント未満）。なお、コメントは、『満足』及び『不満』の比較増減が±3ポイント以上ある項目を対象とした。

※海外居住者についてはサンプル数が少ないため、コメントは省略した。

2. 観光客の特性、動態状況の分析

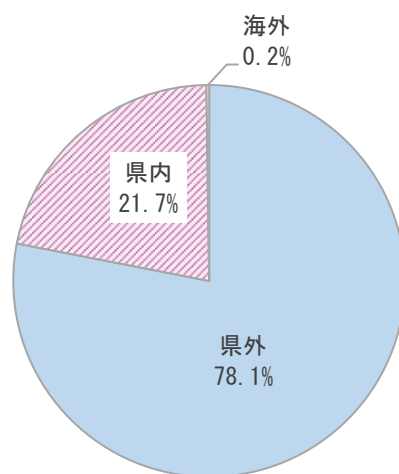
観光地アンケート調査の結果を基に、本県の観光客の全体像と特徴を分析した。

Q 1 : 居住地

観光客の居住地は、「県外」が78.1%と最も多く、次いで「県内」(21.7%)となっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 1 - 1 : 居住地 (SA)】



(n=3,168)
調査時点：R05年

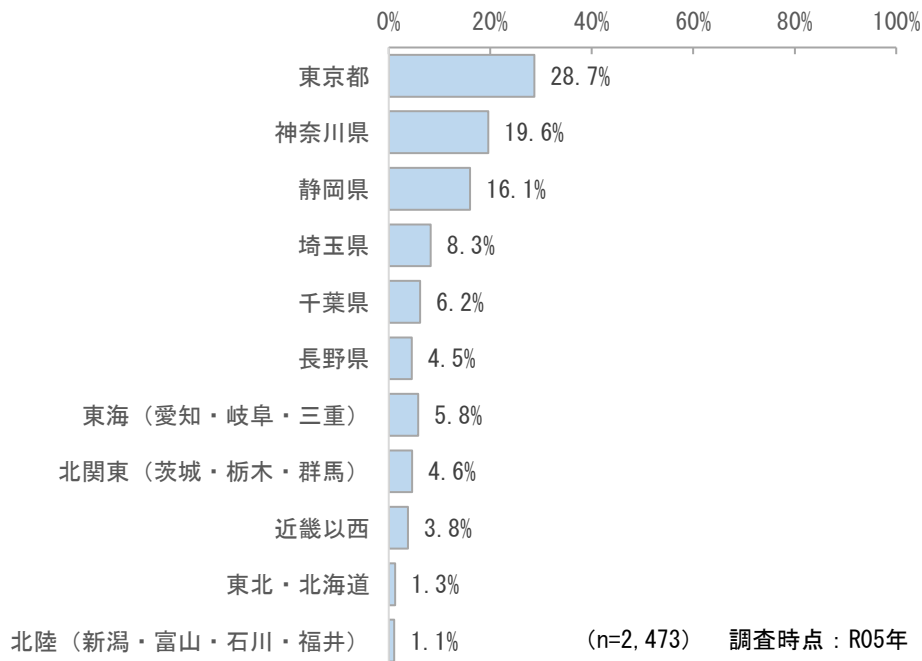
■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
県外	78.1%	78.8%	-0.8
県内	21.7%	21.2%	0.6
海外	0.2%	0.0%	0.2

県外客の居住地については、「東京都」が28.7%と最も多く、次いで「神奈川県」(19.6%)、静岡県(16.1%)などと、隣接する都県からの来訪者が多い。

季節変動をみると、東京都、神奈川県からの来訪者はともに冬に訪れる割合が他の季節と比較して高くなっている。

【Q1-2：県外客の居住地（SA）】

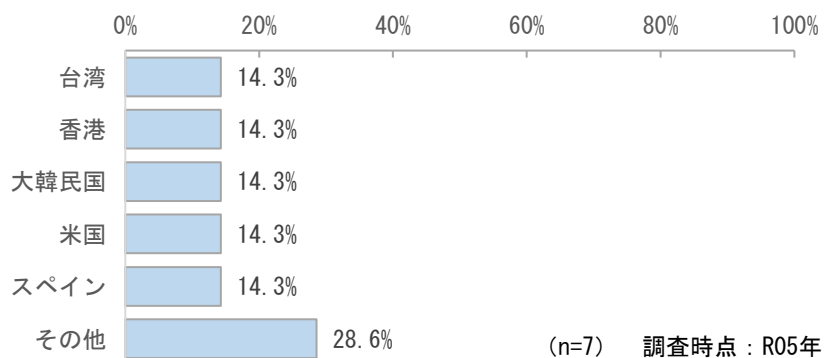


■ 季節対比

カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	年間 (%ベース)
東京都	31.3%	29.1%	27.3%	27.4%	28.7%
神奈川県	21.7%	20.2%	18.2%	18.6%	19.6%
静岡県	14.0%	16.0%	17.2%	16.8%	16.1%
埼玉県	6.6%	9.5%	8.7%	8.2%	8.3%
千葉県	7.1%	6.1%	6.3%	5.4%	6.2%
長野県	5.9%	3.3%	4.0%	5.1%	4.5%
東海（愛知・岐阜・三重）	3.4%	6.4%	7.8%	5.5%	5.8%
北関東（茨城・栃木・群馬）	4.8%	3.6%	4.8%	5.2%	4.6%
近畿以西	2.8%	3.6%	3.3%	5.2%	3.8%
東北・北海道	1.6%	0.6%	1.5%	1.5%	1.3%
北陸（新潟・富山・石川・福井）	0.9%	1.6%	0.8%	1.0%	1.1%

海外客の居住地については、以下の通りとなっている。

【Q1-3：海外客の居住地（SA）】



■ その他内訳

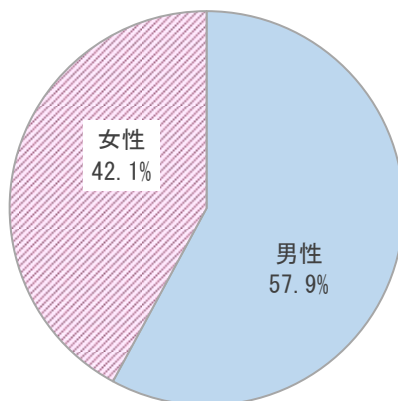
季節	その他内容	件数
冬	マカオ	1
夏	パキスタン	1

Q 2 : 性別・年代

性別については、「男性」が 57.9%、「女性」が 42.1%となっている。

前年の調査と比較すると、「男性」は 3.7 ポイント増加、「女性」は 3.7 ポイント減少している。

【Q 2 - 1 : 性別 (SA)】



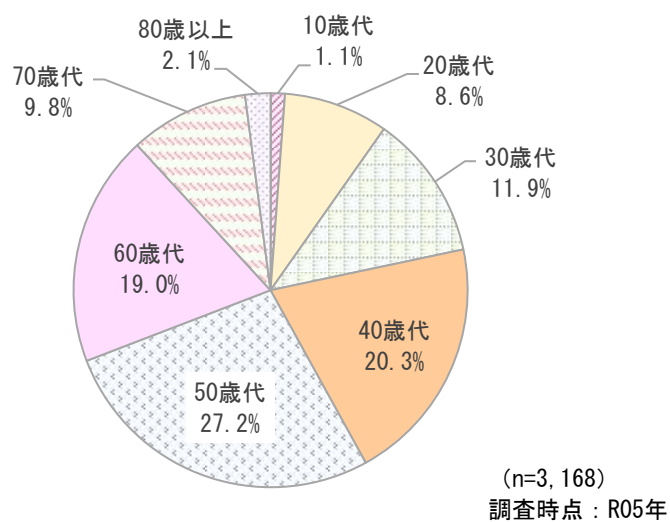
(n=3,168)
調査時点 : R05年

■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
男性	57.9%	54.2%	3.7
女性	42.1%	45.8%	-3.7

年代については、「50歳代」が27.2%と最も多く、次いで「40歳代」(20.3%)、「60歳代」(19.0%)などとなっている。

【Q2-2：年代（SA）】

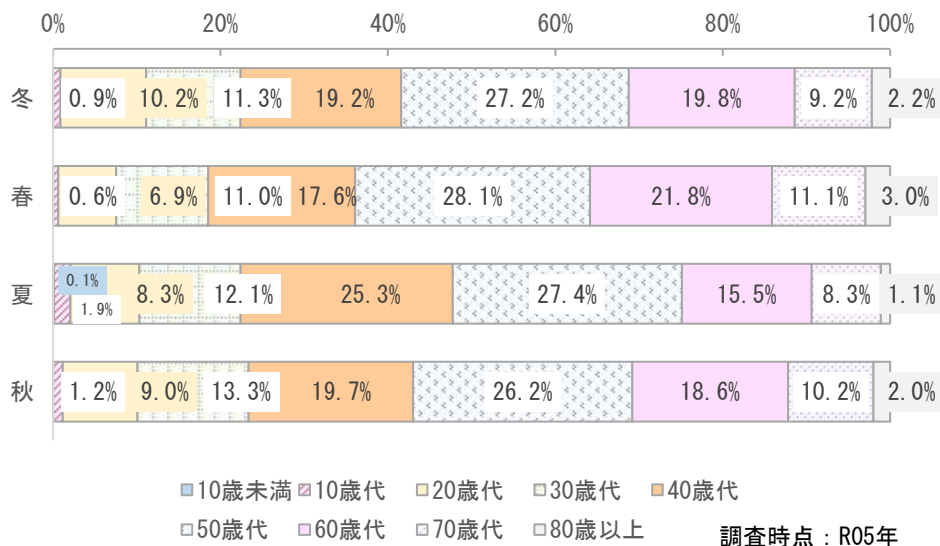


■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
10歳未満	0.0%	0.0%	0.0
10歳代	1.1%	1.0%	0.1
20歳代	8.6%	8.9%	-0.3
30歳代	11.9%	12.6%	-0.7
40歳代	20.3%	19.8%	0.5
50歳代	27.2%	25.5%	1.6
60歳代	19.0%	19.3%	-0.3
70歳代	9.8%	10.5%	-0.8
80歳以上	2.1%	2.3%	-0.2

年間を通して「50歳代」の割合が最も高くなっている。季節ごとにみると、「50歳代」に続き、冬、春は「60歳代」、夏、秋では「40歳代」の割合が高くなっている。

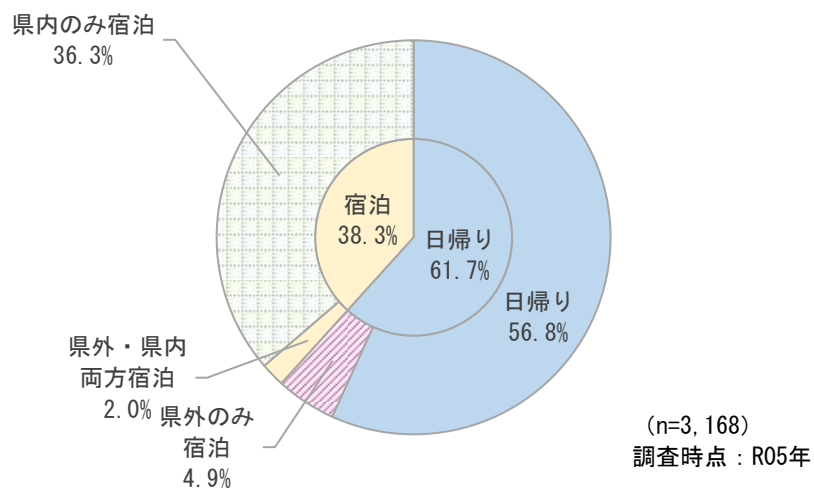
【Q2-2：年齢(SA)×季節別】



Q 3 - 1 : 滞在状況 (日帰り、宿泊)

滞在状況 (日帰り、宿泊) については、「日帰り」が 61.7%、「宿泊」が 38.3%となっている。
前年の調査と比較すると、「日帰り」は 4.7 ポイント減少、「宿泊」は 4.7 ポイント増加している。

【Q 3 - 1 a : 滞在状況 (日帰り、宿泊) (SA)】

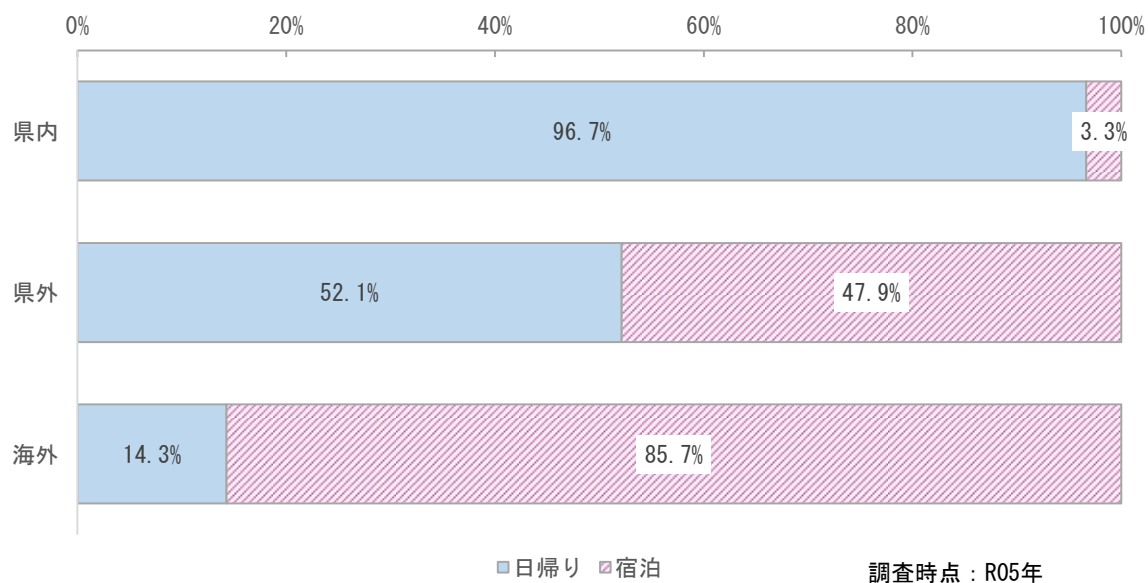


■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
日帰り	61.7%	66.4%	-4.7
宿泊	38.3%	33.6%	4.7

居住地別にみると、県内は「日帰り」が96.7%を占めるのに対し、県外では47.9%が「宿泊」となっている。

【Q3-1：日帰り or 宿泊(SA) × 居住地別】

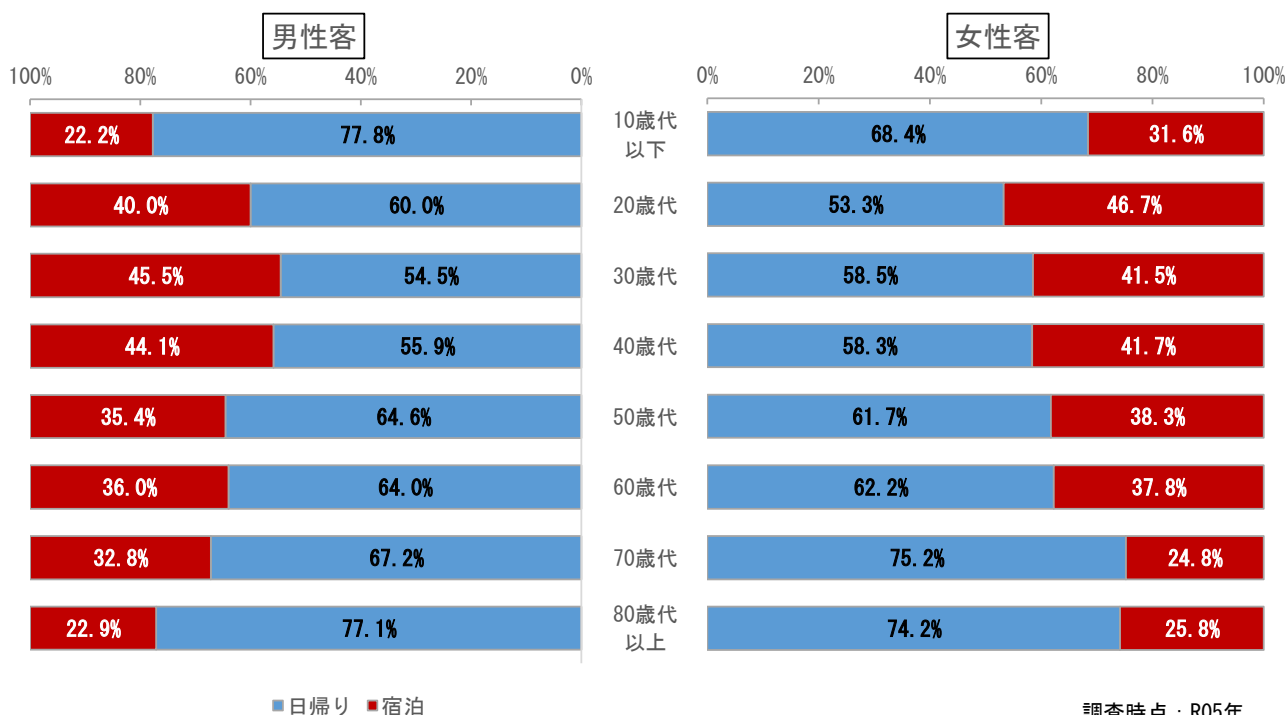


■ 居住地対比

カテゴリ	県内 (%ベース)	県外 (%ベース)	海外 (%ベース)
日帰り	96.7%	52.1%	14.3%
宿泊	3.3%	47.9%	85.7%

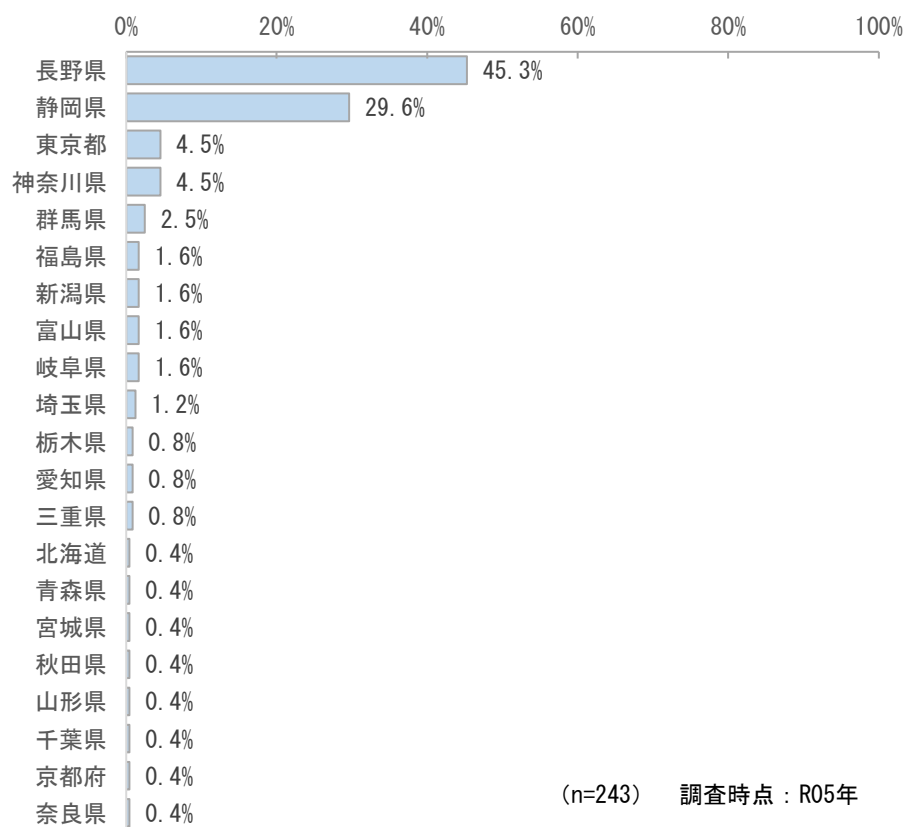
性年代別にみると、宿泊の割合は男性では30歳代（45.5%）が最も高く、10歳代以下（22.2%）が最も低くなっている。女性では20歳代（46.7%）が最も高く、70歳代（24.8%）が最も低くなっている。

【Q3-1：日帰り or 宿泊(SA)×性年代】



県外宿泊都道府県については、「長野県」が45.3%と最も多く、次いで「静岡県」(29.6%)、「東京都」、「神奈川県」(4.5%)などとなっている。

【Q3-1b：県外宿泊都道府県（MA）】

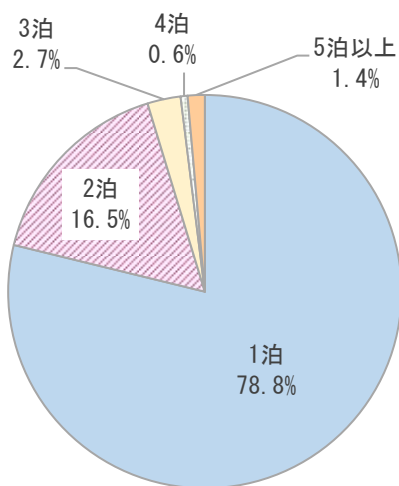


Q3-2：県内宿泊

県内宿泊者の宿泊数については、「1泊」が78.8%と最も多く、次いで「2泊」(16.5%)、「3泊」(2.7%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q3-2a：県内宿泊数（NA）】



(n=1,213)
調査時点：R05年

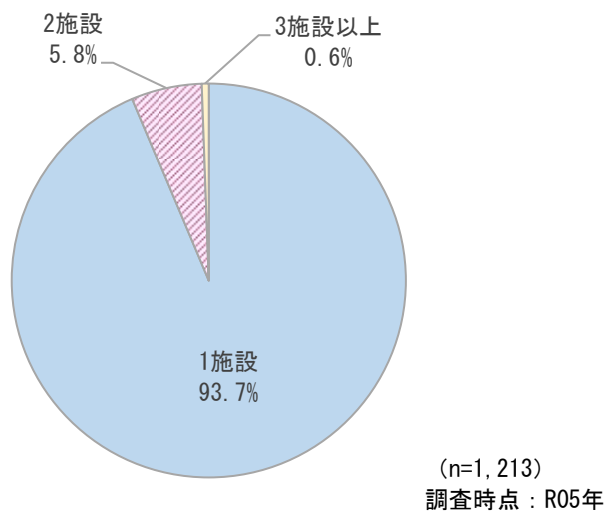
■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1泊	78.8%	78.3%	0.5
2泊	16.5%	15.6%	0.9
3泊	2.7%	3.2%	-0.5
4泊	0.6%	1.2%	-0.6
5泊以上	1.4%	1.8%	-0.3

県内宿泊者の宿泊施設数については、「1施設」が93.7%と最も多く、次いで「2施設」(5.8%)、「3施設以上」(0.6%)となっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q3-2b：県内宿泊施設数（NA）】



■ 前年対比

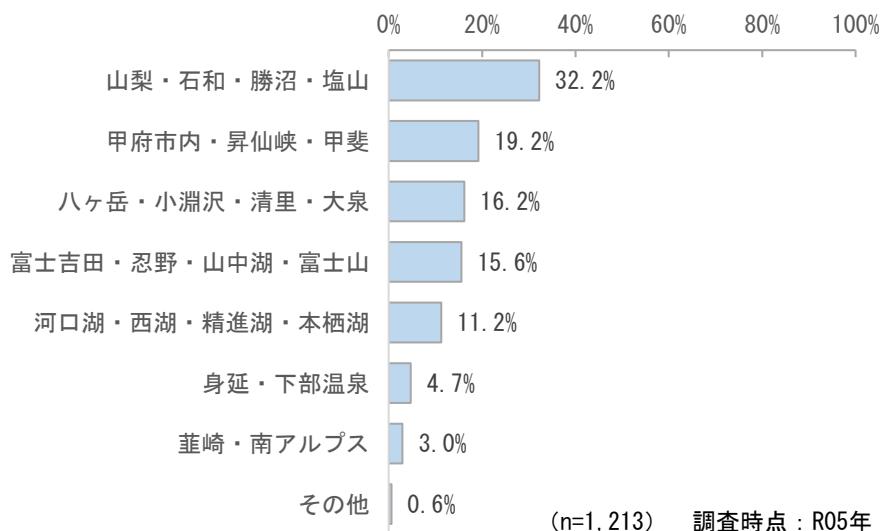
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1施設	93.7%	94.2%	-0.5
2施設	5.8%	5.2%	0.6
3施設以上	0.6%	0.7%	-0.1

Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）

県内宿泊者の宿泊エリアについては、「山梨・石和・勝沼・塩山」が32.2%と最も多く、次いで「甲府市内・昇仙峡・甲斐」（19.2%）、「八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉」（16.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉」は3.1ポイント減少している。

【Q3-3：県内宿泊エリア（MA）】



■ 前年対比

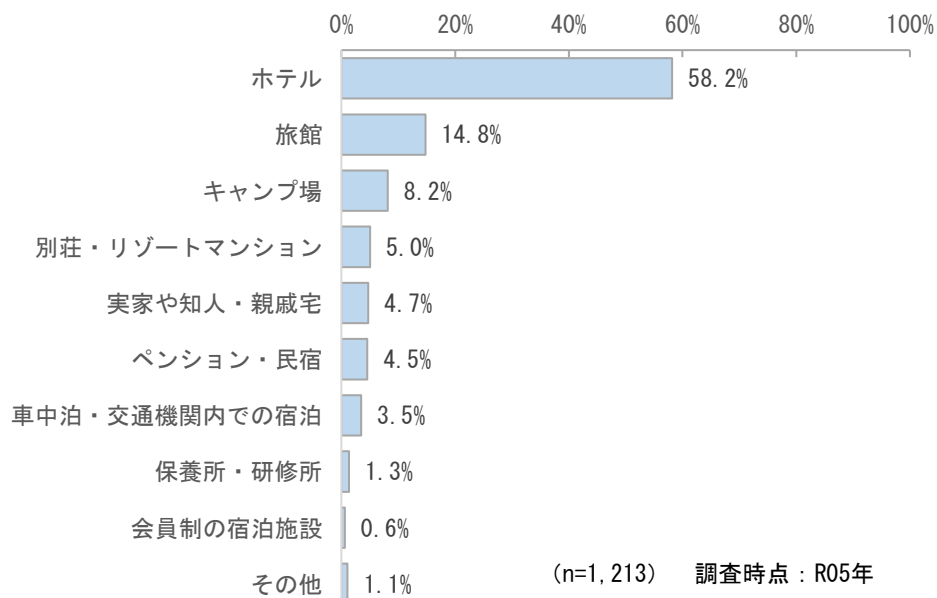
カテゴリー	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
山梨・石和・勝沼・塩山	32.2%	32.7%	-0.5
甲府市内・昇仙峡・甲斐	19.2%	17.0%	2.2
八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉	16.2%	19.3%	-3.1
富士吉田・忍野・山中湖・富士山	15.6%	12.8%	2.7
河口湖・西湖・精進湖・本栖湖	11.2%	13.1%	-1.9
身延・下部温泉	4.7%	4.8%	-0.1
韮崎・南アルプス	3.0%	3.1%	-0.1
その他	0.6%	0.9%	-0.3

Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）

県内宿泊者が利用した宿泊施設については、「ホテル」が58.2%と最も多く、次いで「旅館」（14.8%）、「キャンプ場」（8.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q3-4：県内宿泊施設（MA）】



■ 前年対比

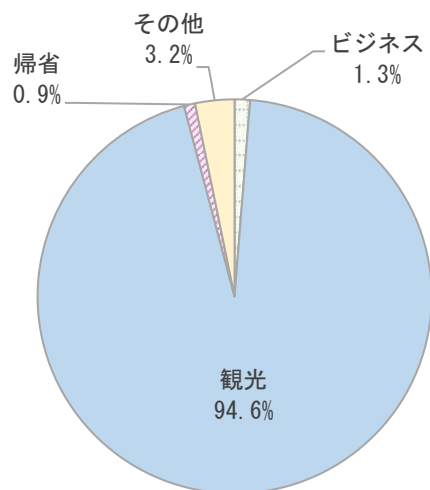
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
ホテル	58.2%	56.2%	2.0
旅館	14.8%	14.7%	0.1
キャンプ場	8.2%	8.4%	-0.2
別荘・リゾートマンション	5.0%	5.0%	0.1
実家や知人・親戚宅	4.7%	4.5%	0.2
ペンション・民宿	4.5%	5.5%	-1.0
車中泊・交通機関内での宿泊	3.5%	3.9%	-0.4
保養所・研修所	1.3%	1.4%	0.0
会員制の宿泊施設	0.6%	0.7%	-0.1
その他	1.1%	1.7%	-0.6

Q 4 - 1 : 旅行の主な目的

旅行の主な目的については、「観光」が 94.6%と突出している。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 4 - 1 : 旅行の主な目的 (S A)】



(n=3,168)
調査時点 : R05年

■ 前年対比

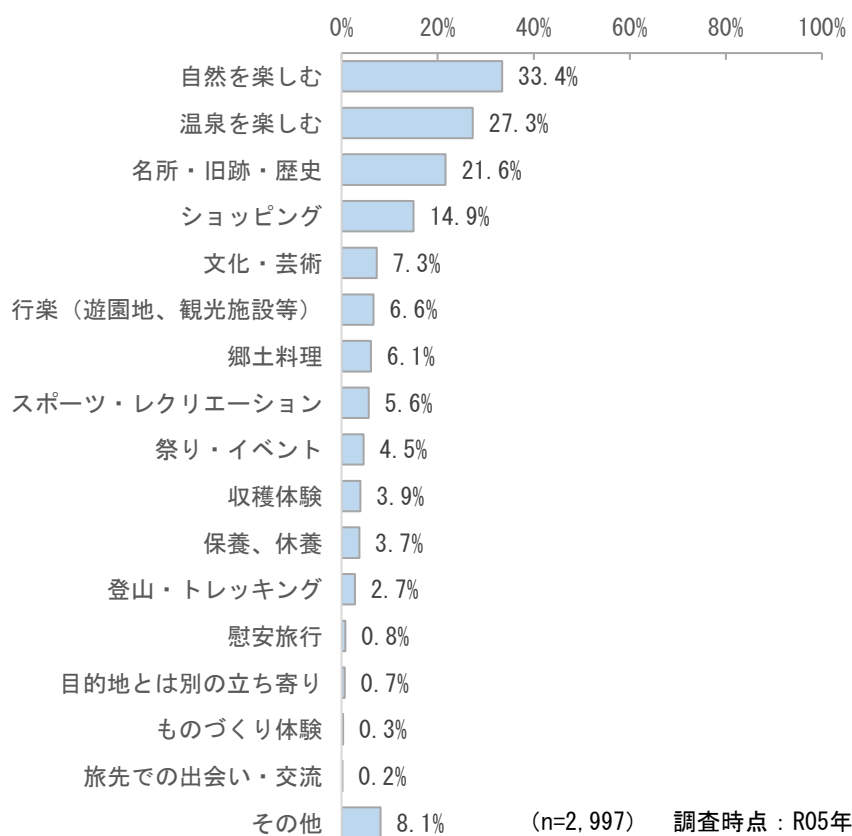
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
ビジネス	1.3%	1.0%	0.3
観光	94.6%	93.8%	0.8
帰省	0.9%	0.8%	0.1
その他	3.2%	4.4%	-1.2

Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答)

観光の主な目的については、「自然を楽しむ」が 33.4%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」(27.3%)、「名所・旧跡・歴史」(21.6%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、「自然を楽しむ」は 5.3 ポイント減少、「ショッピング」は 4.2 ポイント減少している。

【Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (MA)】



※その他は無回答を含む

■ その他内訳

季節	その他内容	件数
冬	ワイナリー、ワイン、酒	7
冬	ドライブ	7
冬	写真撮影	4
冬	家族、友人・知人への訪問	3
冬	アニメの聖地巡礼	2
冬	キャンプ、グランピング、バーベキュー	2
冬	散策、散歩	1
冬	食事	1
冬	車中泊	1
冬	ペットのため	1
冬	移住の下見	1
冬	水を汲みに来た	1
冬	家族の記念日	1

季節	その他内容	件数
春	ワイナリー、ワイン、酒	12
春	ドライブ	8
春	道の駅巡り	7
春	水を汲みに来た	7
春	ツーリング	5
春	キャンプ、グランピング、バーベキュー	5
春	家族、友人・知人への訪問	3
春	食事	3
春	家族の記念日	1
春	アニメの聖地巡礼	1
春	馬術大会の応援	1
春	ペットのため	1
春	町内会親睦	1
春	散策、散歩	1
春	移住の下見	1

季節	その他内容	件数
夏	キャンプ、グランピング、バーベキュー	20
夏	ワイナリー、ワイン、酒	5
夏	食事	4
夏	ドライブ	4
夏	ツーリング	4
夏	ペットのため	3
夏	自由研究のため	2
夏	アニメの聖地巡礼	2
夏	墓参り、法事	2
夏	道の駅巡り	2
夏	リニア	1
夏	電車	1
夏	水を汲みに来た	1
夏	家族、友人・知人への訪問	1
夏	馬術大会の応援	1
夏	サッカーの応援	1

季節	その他内容	件数
秋	ワイナリー、ワイン、酒	39
秋	ツーリング	14
秋	キャンプ、グランピング、バーベキュー	10
秋	食事	4
秋	家族、友人・知人への訪問	3
秋	アニメの聖地巡礼	3
秋	ドライブ	3
秋	ペットのため	3
秋	道の駅巡り	2
秋	スタンプラリー	1
秋	散策、散歩	1
秋	フルーツ	1
秋	電車	1
秋	墓参り、法事	1
秋	写真撮影	1
秋	サイクリング	1
秋	水を汲みに来た	1

■ 季節対比・前年対比

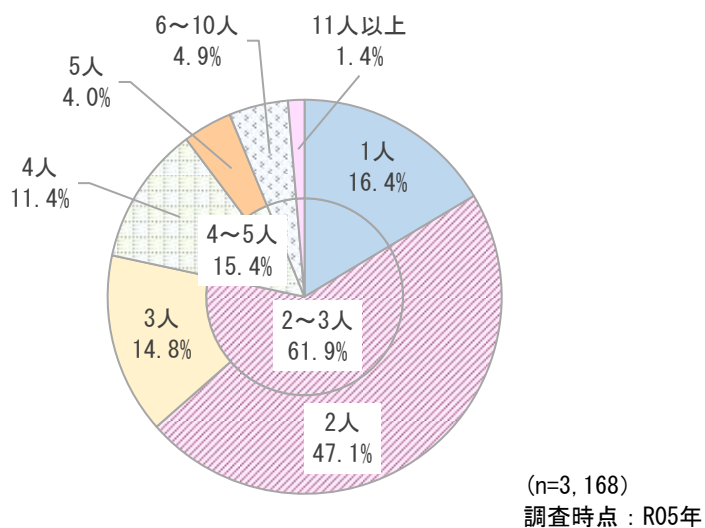
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自然を楽しむ	23.7%	28.2%	33.9%	46.4%	33.4%	38.7%	-5.3
温泉を楽しむ	31.2%	26.2%	22.6%	28.7%	27.3%	27.9%	-0.6
名所・旧跡・歴史	23.2%	19.2%	19.8%	24.0%	21.6%	19.2%	2.4
ショッピング	17.7%	16.7%	14.5%	11.3%	14.9%	19.2%	-4.2
文化・芸術	7.4%	7.0%	7.0%	7.6%	7.3%	8.7%	-1.4
行楽（遊園地、観光施設等）	4.8%	7.4%	6.6%	7.6%	6.6%	8.8%	-2.2
郷土料理	7.6%	4.8%	4.8%	7.0%	6.1%	7.8%	-1.6
スポーツ・レクリエーション	7.5%	6.9%	5.9%	2.7%	5.6%	5.1%	0.5
祭り・イベント	2.0%	3.4%	9.1%	4.0%	4.5%	3.5%	1.0
収穫体験	1.4%	10.1%	4.1%	0.4%	3.9%	2.0%	1.9
保養、休養	7.1%	1.5%	4.1%	2.3%	3.7%	4.7%	-1.1
登山・トレッキング	1.5%	2.6%	3.4%	3.4%	2.7%	2.2%	0.5
慰安旅行	0.5%	1.1%	0.6%	0.8%	0.8%	0.9%	-0.1
目的地とは別の立ち寄り	1.0%	0.7%	0.6%	0.5%	0.7%	0.8%	-0.1
ものづくり体験	0.3%	0.1%	0.6%	0.2%	0.3%	0.6%	-0.3
旅先での出会い・交流	0.1%	0.1%	0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1
その他	4.6%	7.7%	8.1%	11.5%	8.1%	9.8%	-1.7

Q5-1：旅行人数

旅行人数については、「2～3人」が61.9%と最も多く、次いで「1人」(16.4%)、「4～5人」(15.4%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、「2～3人」は4.6ポイント減少している。

【Q5-1：旅行人数（NA）】



■ 前年対比

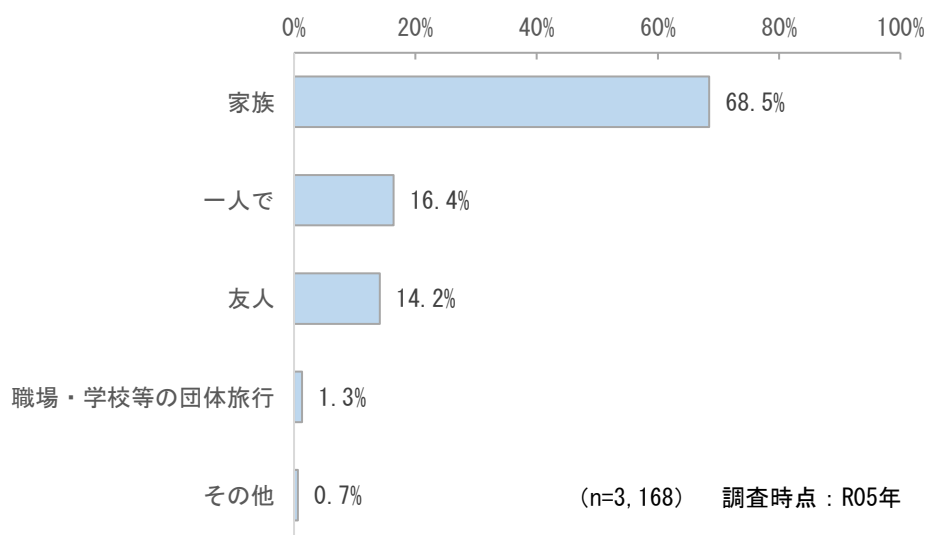
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1人	16.4%	16.5%	-0.1
2～3人	61.9%	66.6%	-4.6
4～5人	15.4%	13.1%	2.3
6～10人	4.9%	2.8%	2.0
11人以上	1.4%	0.9%	0.4

Q5-2：同行者（複数回答）

同行者については、「家族」が68.5%と最も多く、次いで「一人で」（16.4%）、「友人」（14.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q5-2：同行者（MA）】



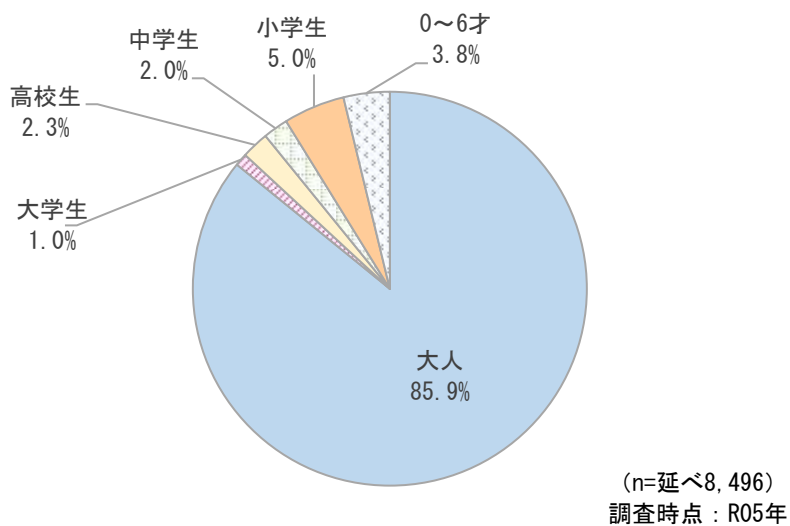
■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族	68.5%	68.8%	-0.3
一人で	16.4%	16.5%	-0.1
友人	14.2%	13.3%	0.9
職場・学校等の団体旅行	1.3%	0.9%	0.4
その他	0.7%	1.5%	-0.8

Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成

同行者の年代別構成については、「大人」が 85.9%と最も多く、次いで「小学生」(5.0%)、「0~6才」(3.8%) などとなっている。

【Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成 (S A)】

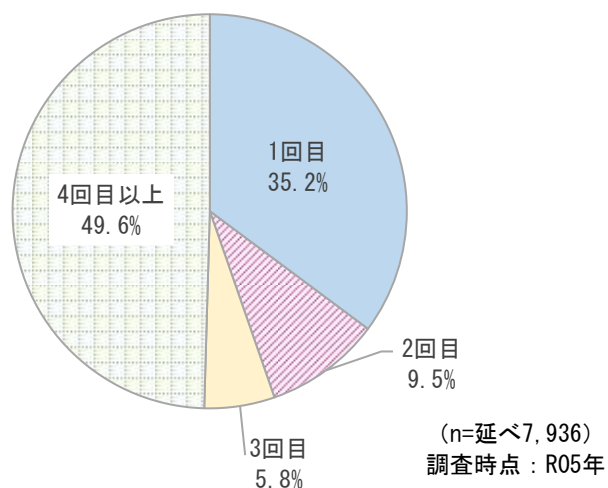


Q 6 : 観光地の訪問回数（同行者を含む）

同行者全員の今いる観光地の訪問回数を知っていると回答した 3,001 人（94.7%）の回答者と同行者全員を含めた今いる観光地の訪問回数については、「4回目以上」が 49.6%と最も多く、次いで「1回目」（35.2%）、「2回目」（9.5%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「1回目」が 3.1 ポイント増加している。

【Q 6 : 観光地の訪問回数（同行者を含む）（NA）】



■ 季節対比・前年対比

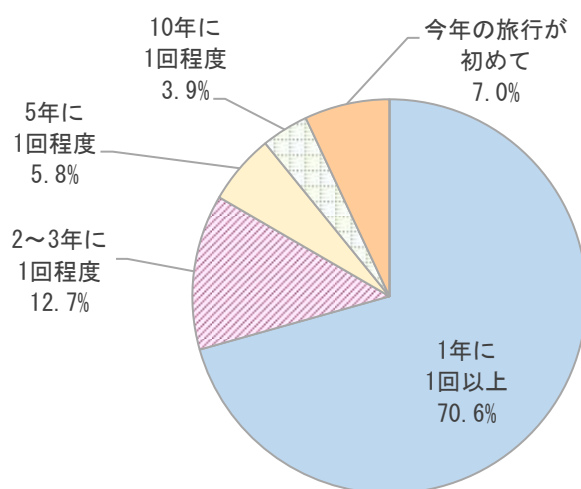
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1回目	30.6%	35.5%	36.0%	38.0%	35.2%	32.1%	3.1
2回目	6.7%	11.9%	10.8%	8.2%	9.5%	12.0%	-2.5
3回目	5.6%	4.6%	5.6%	7.3%	5.8%	6.3%	-0.5
4回目以上	57.0%	48.1%	47.7%	46.5%	49.6%	49.7%	-0.1

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方)

県外・海外の方の山梨県を訪れる頻度については、「1年に1回以上」が70.6%と最も多く、次いで「2～3年に1回程度」(12.7%)、「今回の旅行が初めて」(7.0%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、「1年に1回以上」が6.1ポイント増加、「2～3年に1回程度」は4.7ポイント減少している。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方) (SA)】



(n=2,480)
調査時点 : R05年

■ 前年対比

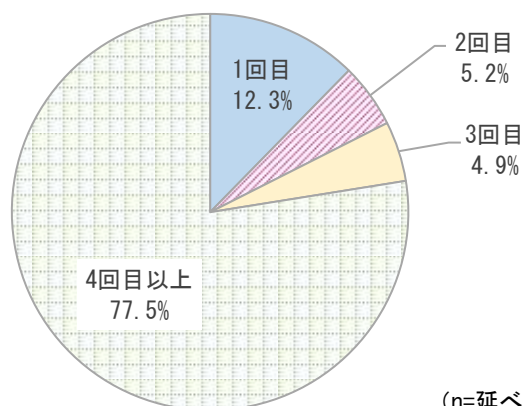
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1年に1回以上	70.6%	64.5%	6.1
2～3年に1回程度	12.7%	17.5%	-4.7
5年に1回程度	5.8%	5.9%	-0.1
10年に1回程度	3.9%	3.5%	0.3
今回の旅行が初めて	7.0%	8.6%	-1.6

Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）

県外・海外の方のうち、同行者全員の山梨県の訪問回数を知っていると回答した 2,337 人（94.2%）の回答者と同行者全員を含めた山梨県の訪問回数については、「4回目以上」が 77.5%と最も多く、次いで「1回目」（12.3%）、「2回目」（5.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「4回目以上」が 3.0 ポイント増加している。

【Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）（NA）】



(n=延べ6,376)
調査時点：R05年

■ 季節対比・前年対比

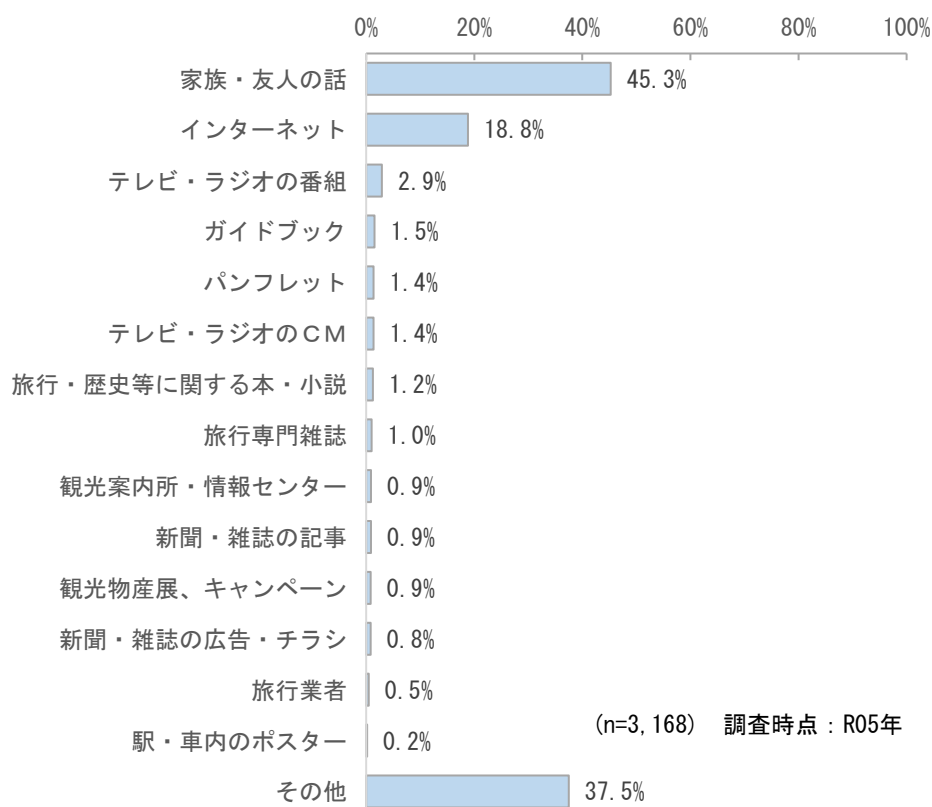
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1回目	14.4%	11.2%	11.7%	12.5%	12.3%	11.9%	0.5
2回目	4.3%	7.5%	4.9%	3.9%	5.2%	8.1%	-2.8
3回目	4.0%	4.9%	4.7%	5.8%	4.9%	5.5%	-0.6
4回目以上	77.2%	76.4%	78.7%	77.7%	77.5%	74.6%	3.0

Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）

旅行のきっかけ・動機については、「家族・友人の話」が45.3%と最も多く、次いで「インターネット」(18.8%)、「テレビ・ラジオの番組」(2.9%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、「家族・友人の話」は9.3ポイント増加、「インターネット」は5.0ポイント減少している。

【Q9：旅行のきっかけ・動機（MA）】



※その他は無回答を含む

■ その他内訳

季節	その他内容	件数
冬	以前から知っていた、来たことがあるため	79
冬	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	40
冬	近くだから	14
冬	行楽(観光地、観光施設等)	13
冬	仕事のため	13
冬	通りがかったため	13
冬	行きたかったため	12
冬	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	10
冬	なんとなく、思い付き	10
冬	温泉	8
冬	帰省、家族・親戚に会うため	8
冬	買い物のため	8
冬	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	5
冬	会合のため	5
冬	美術館の展示	5
冬	イベント	3
冬	ドライブ	3
冬	フルーツの購入、フルーツ狩り	3
冬	季節的によいため	3
冬	犬のため	3
冬	散策、散歩	3
冬	食事	3
冬	地元のため	3
冬	別荘	3
冬	SNS、口コミ、DM、チラシ等	2
冬	キャンプ	2
冬	郷土料理を食べるため	2
冬	行きやすいので	2
冬	自然を楽しむ	2
冬	趣味	2
冬	宿泊施設、保養所に行くため	2
冬	登山	2
冬	道の駅に行きたいため	2
冬	墓参り、法事	2
冬	用事について	2
冬	コロナが落ち着いたため	1
冬	ワイン、ワイナリー	1
冬	学校	1
冬	記念日	1
冬	居住地探し、引っ越しのため	1
冬	時間が空いたため	1
冬	招待されたため	1
冬	付き添いのため	1
冬	連休のため	1

季節	その他内容	件数
春	以前から知っていた、来たことがあるため	44
春	フルーツの購入、フルーツ狩り	21
春	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	20
春	イベント	18
春	なんとなく、思い付き	17
春	美術館の展示	14
春	通りがかったため	14
春	墓参り、法事	12
春	道の駅に行きたいため	12
春	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	12
春	仕事のため	11
春	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	11
春	行楽(観光地、観光施設等)	10
春	買い物のため	9
春	グリーンゾーン、県民割	8
春	用事について	6
春	帰省、家族・親戚に会うため	5
春	学校	5
春	登山	4
春	宿泊施設、保養所に行くため	4
春	散策、散歩	4
春	行きたかったため	4
春	近くだから	4
春	気分転換、慰安	4
春	ワイン、ワイナリー	4
春	居住地探し、引っ越しのため	3
春	会合のため	3
春	温泉	3
春	ドライブ	3
春	地元のため	2
春	趣味	2
春	自然を楽しむ	2
春	時間が空いたため	2
春	郷土料理を食べるため	2
春	記念日	2
春	ツーリング	2
春	ツアー、旅に行きたかったため	2
春	サイクリング	2
春	別荘	1
春	農作業	1
春	犬のため	1
春	買い物のため	1
春	SNS、口コミ、DM、チラシ等	1
春	I Love 山梨	1

季節	その他内容	件数
夏	以前から知っていた、来たことがあるため	44
夏	なんとなく、思い付き	22
夏	イベント	17
夏	行楽(観光地、観光施設等)	13
夏	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	11
夏	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	11
夏	温泉	10
夏	フルーツの購入、フルーツ狩り	9
夏	買い物のため	9
夏	墓参り、法事	8
夏	帰省、家族・親戚に会うため	7
夏	仕事のため	6
夏	学校	5
夏	近くだから	5
夏	通りがかったため	5
夏	避暑	5
夏	別荘	5
夏	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	4
夏	食事	4
夏	犬のため	4
夏	宿泊施設、保養所に行くため	4
夏	登山	4
夏	SNS、口コミ、DM、チラシ等	3
夏	ドライブ	3
夏	会合のため	3
夏	季節的によいため	3
夏	行きたかったため	3
夏	時間が空いたから	3
夏	送迎のため	3
夏	付き添いのため	3
夏	ワイン、ワイナリー	2
夏	郷土料理を食べるため	2
夏	キャンプ	1
夏	ツアー、旅に行きたかったため	1
夏	会社	1
夏	気分転換、慰安	1
夏	散策、散歩	1
夏	自然を楽しむ	1
夏	電車に乗るため	1
夏	用事について	1
夏	連休のため	1

季節	その他内容	件数
秋	以前から知っていた、来たことがあるため	31
秋	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	25
秋	なんとなく、思い付き	24
秋	季節的によいため	23
秋	美術館の展示	18
秋	ワイン、ワイナリー	16
秋	行楽(観光地、観光施設等)	10
秋	連休のため	10
秋	帰省、家族・親戚に会うため	9
秋	通りがかったため	8
秋	ツアー、旅に行きたかったため	7
秋	会合のため	7
秋	散策、散歩	7
秋	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	6
秋	墓参り、法事	6
秋	イベント	5
秋	ドライブ	5
秋	行きたかったため	5
秋	登山	5
秋	別荘	5
秋	SNS、口コミ、DM、チラシ等	4
秋	近くだから	4
秋	仕事のため	4
秋	ツーリング	3
秋	温泉	3
秋	記念日	3
秋	道の駅に行きたいため	3
秋	サイクリング	2
秋	フルーツの購入、フルーツ狩り	2
秋	郷土料理を食べるため	2
秋	犬のため	2
秋	思い出づくり	2
秋	宿泊施設、保養所に行くため	2
秋	食事	2
秋	農作業	2
秋	買い物のため	2
秋	コロナが落ち着いたため	1
秋	学校	1
秋	気分転換、慰安	1
秋	時間が空いたため	1
秋	電車に乗るため	1
秋	付き添いのため	1

■ 前年対比

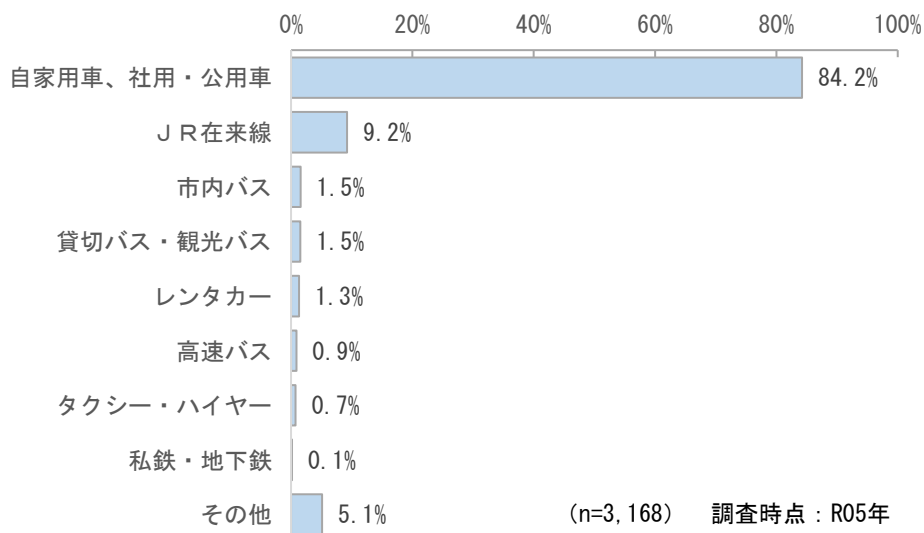
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族・友人の話	45.3%	36.0%	9.3
インターネット	18.8%	23.8%	-5.0
テレビ・ラジオの番組	2.9%	3.5%	-0.6
ガイドブック	1.5%	1.6%	-0.1
パンフレット	1.4%	1.6%	-0.2
テレビ・ラジオのCM	1.4%	1.2%	0.2
旅行・歴史等に関する本・小説	1.2%	1.7%	-0.5
旅行専門雑誌	1.0%	1.4%	-0.4
観光案内所・情報センター	0.9%	1.1%	-0.2
新聞・雑誌の記事	0.9%	1.1%	-0.2
観光物産展、キャンペーン	0.9%	1.1%	-0.2
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.8%	1.7%	-0.9
旅行者	0.5%	1.2%	-0.7
駅・車内のポスター	0.2%	0.5%	-0.3
その他	37.5%	34.9%	2.6

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）

県内観光に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が84.2%と最も多く、次いで「JR在来線」(9.2%)、「市内バス」、「貸切バス・観光バス」(1.5%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（MA）】



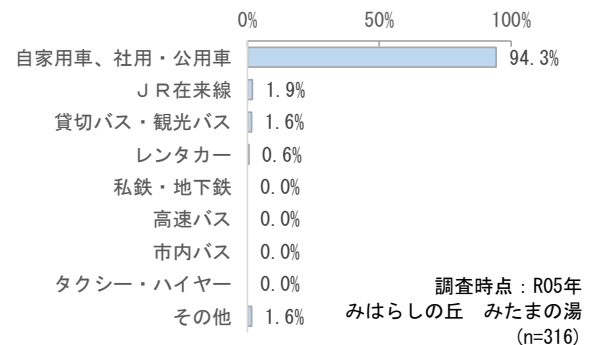
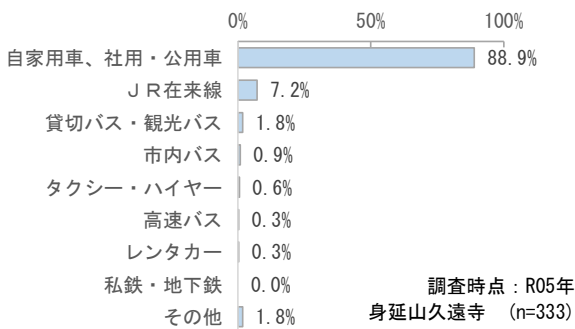
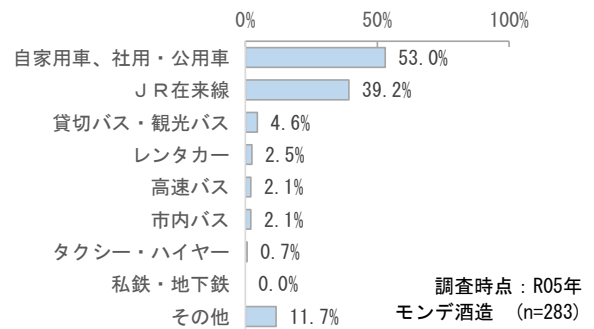
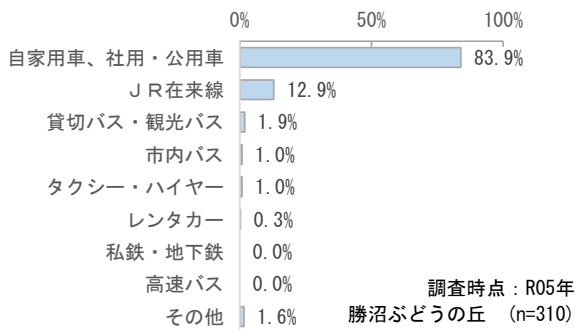
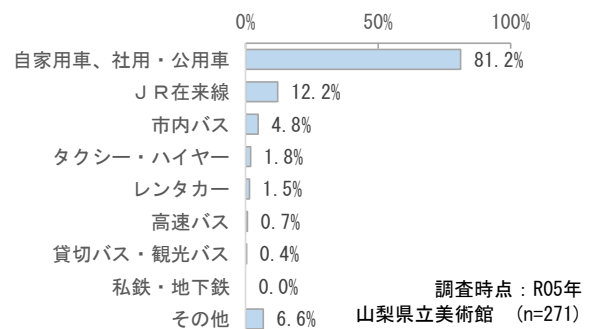
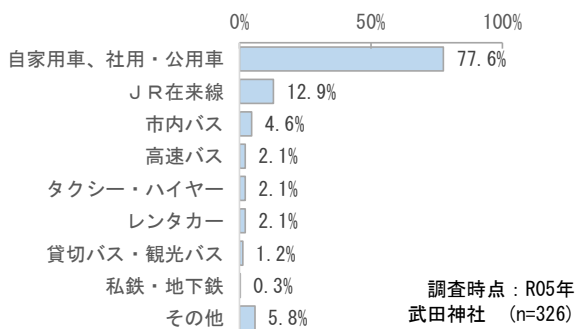
■ 前年対比

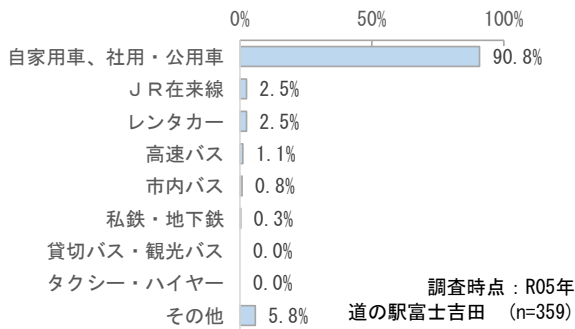
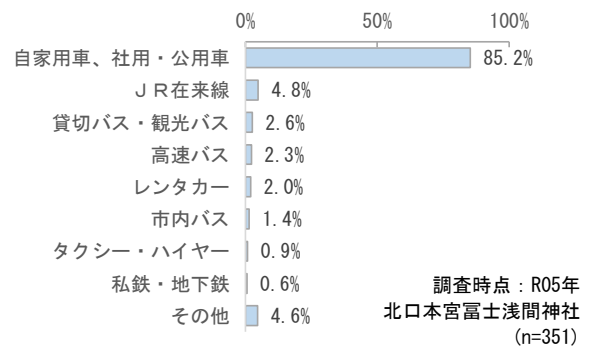
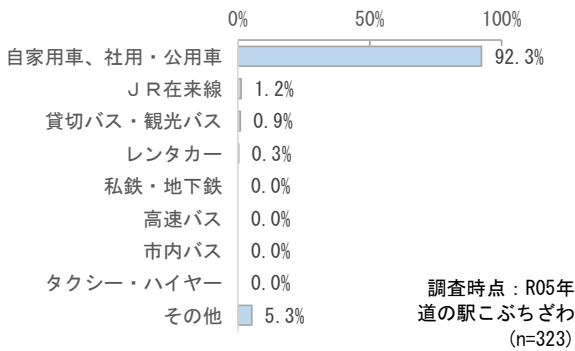
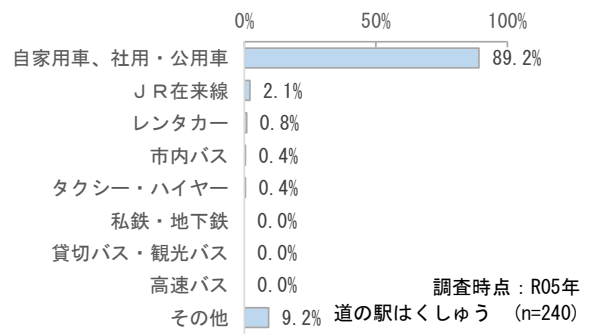
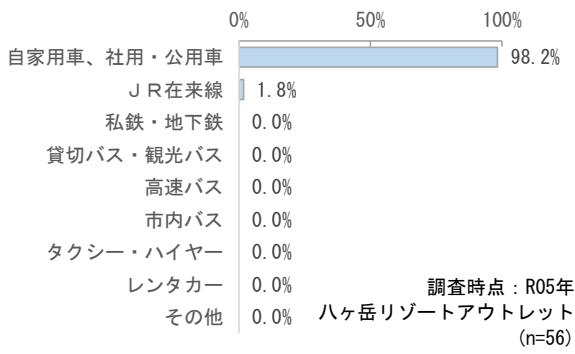
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自家用車、社用・公用車	84.2%	85.9%	-1.6
JR在来線	9.2%	7.0%	2.2
市内バス	1.5%	1.0%	0.5
貸切バス・観光バス	1.5%	2.1%	-0.6
レンタカー	1.3%	1.7%	-0.4
高速バス	0.9%	0.8%	0.1
タクシー・ハイヤー	0.7%	0.3%	0.4
私鉄・地下鉄	0.1%	0.2%	-0.1
その他	5.1%	4.8%	0.3

地点別では、「みはらしの丘 みたまの湯」、「八ヶ岳リゾートアウトレット」、「道の駅こぶちさわ」、「道の駅富士吉田」では、「自家用車・社用・公用車」が9割を占めており、公共交通機関の利用はほとんど見られない。また、「山梨県立美術館」、「勝沼ぶどうの丘」、「身延山久遠寺」、「道の駅はくしゅう」、「北口本宮富士浅間神社」では、「自家用車・社用・公用車」が8割を占めている。

一方、「武田神社」、「山梨県立美術館」、「勝沼ぶどうの丘」、「モンデ酒造」は「JR在来線」の利用も比較的高くみられる。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（地点別）】

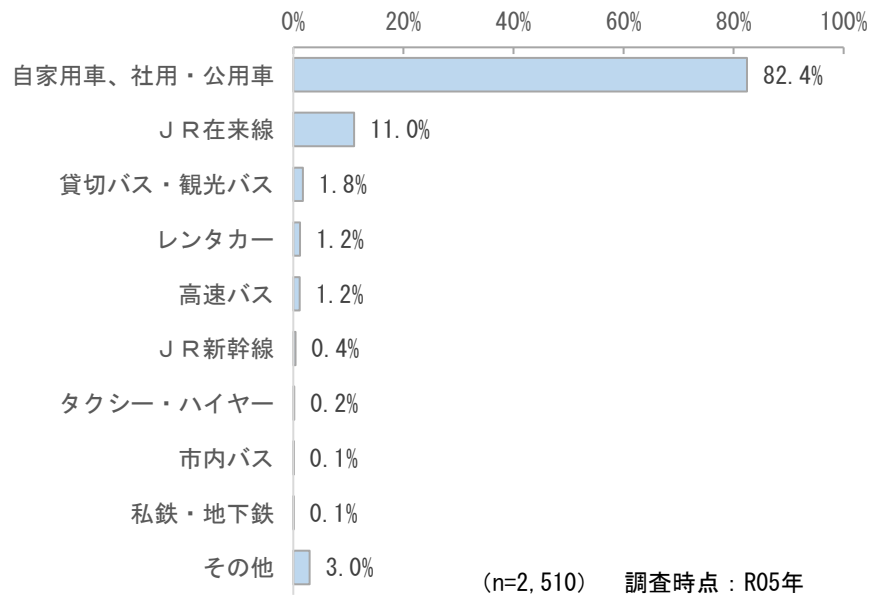




Q11：県外移動に利用した交通機関（複数回答）

県外移動に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が82.4%と最も多く、次いで「JR在来線」（11.0%）、「貸切バス・観光バス」（1.8%）などとなっている。

【Q11：県外移動に利用した交通機関（MA）】



Q12：観光消費額（パックスツアー利用者以外）

居住地・滞在状況別のパックスツアー利用者以外の観光客の平均消費額については、《宿泊（県外客）》では24,953円、《日帰り（県外客）》では7,693円、《日帰り（県内客）》では3,010円となっている。また、《宿泊（県外客）》では「宿泊費」が13,273円、《日帰り（県外客）》では「土産代」が2,669円、《日帰り（県内客）》では「土産代」が1,097円となっている。

中央値をみると、《宿泊（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県内客）》の「土産代」、「入場料」、「その他」が0円となっている。

前年の調査と比較すると、《全体》で1,021円増加している。

【Q12：観光消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】 (パックスツアー利用者以外)

(円)			県内 交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均 消費額	県外 交通費
宿泊	全体 (n=1,180)	平均額	2,731	13,341	4,109	4,394	546	187	25,309	5,650
		中央値	2,375	10,000	2,500	3,000	0	0	21,450	3,167
	県外客 (n=1,152)	平均額	2,704	13,273	3,946	4,289	556	186	24,953	5,287
		中央値	2,400	10,000	2,500	3,000	0	0	21,500	3,200
日帰り	全体 (n=1,930)	平均額	1,696	-	2,127	1,729	395	133	6,081	2,325
		中央値	1,050	-	1,000	1,500	0	0	4,700	1,000
	県外客 (n=1,264)	平均額	2,247	-	2,669	2,161	504	113	7,693	3,495
		中央値	1,750	-	1,667	1,667	0	0	6,030	2,129
	県内客 (n=665)	平均額	646	-	1,097	905	190	172	3,010	37
		中央値	400	-	0	500	0	0	2,200	0
全体 (n=3,110)	平均額	2,089	5,062	2,879	2,740	452	154	13,376	3,586	
	中央値	1,600	0	1,667	2,000	0	0	7,980	2,000	

※全体には、海外客を含む

※パックスツアー利用者を除く

■ 前年対比（平均消費額）

カテゴリ	R05年	R04年	比較増減
宿泊全体	25,309円	25,964円	-655円
日帰り全体	6,081円	5,571円	509円
全体	13,376円	12,355円	1,021円

季節別にみると、県外客は宿泊、日帰りともに夏が最も高くなっている。前年調査と比較すると、宿泊は減少し、日帰りは増加している。

(単位：円)

属性		冬	春	夏	秋	R05年	R04年
宿泊	県外客	23,050	24,753	26,595	25,263	24,953	26,099
		23,063	24,849	27,947	25,270	25,309	25,964
日帰り	県外客	7,203	7,791	7,896	7,815	7,693	6,887
	県内容	3,281	2,412	2,516	3,557	3,010	2,757
		5,553	6,167	6,405	6,219	6,081	5,571
全体		12,018	12,259	15,028	14,228	13,376	12,355

Q12：観光消費額（パックツアー利用者）

パックツアーを利用した観光客の観光消費額については、「パック料金」の平均額が25,601円、「パック料金」を含む平均消費額が34,376円となっている。

中央値をみると、「パック料金」では20,000円と、平均額との差が5,000円以上あり、支出額が高い一部の人が全体を引き上げている。

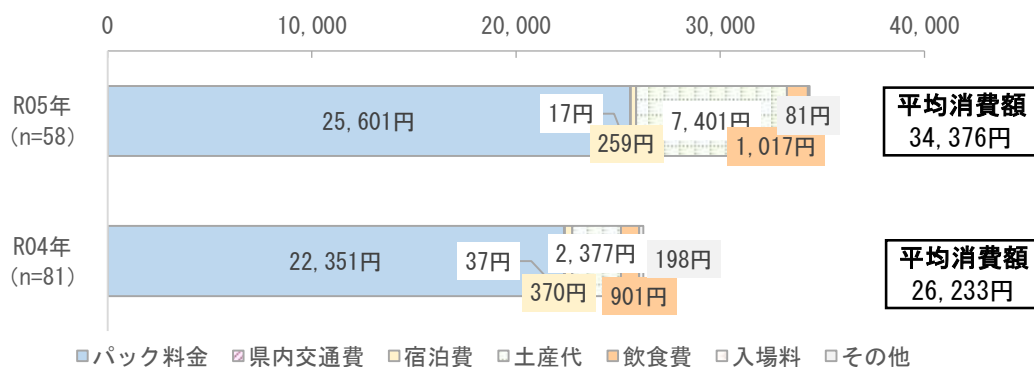
前年の調査と比較すると、「パック料金」、「土産代」、「飲食費」、「入場料」が増加し、平均消費額は8,143円増加している。

【Q12：観光消費額】（パックツアー利用者）

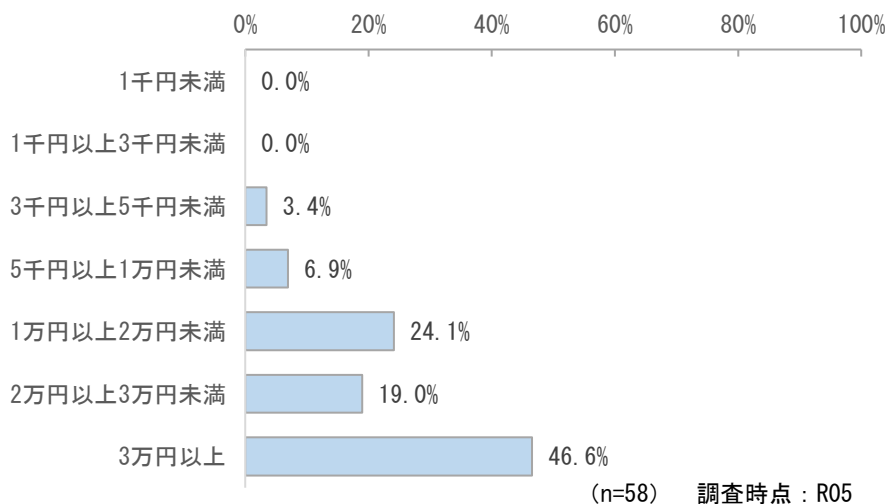
（単位：円）

(円)		パック料金	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均消費額	県外交通費
全体	平均額	25,601	17	259	7,401	1,017	81	0	34,376	584
	中央値	20,000	0	0	3,000	0	0	0	26,150	0
R04	平均額	22,351	37	370	2,377	901	0	198	26,233	74
	中央値	19,600	0	0	0	0	0	0	23,900	0

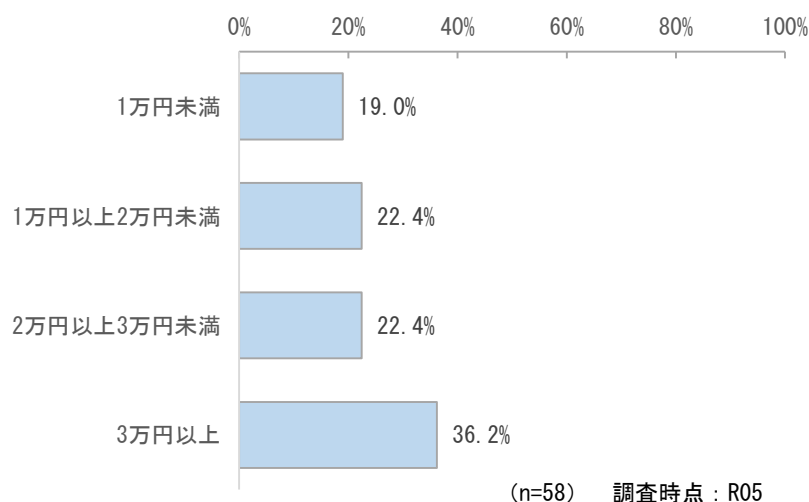
【Q12：平均消費額】（パックツアー利用者）



【Q12：総消費額】（パックツアー利用者）



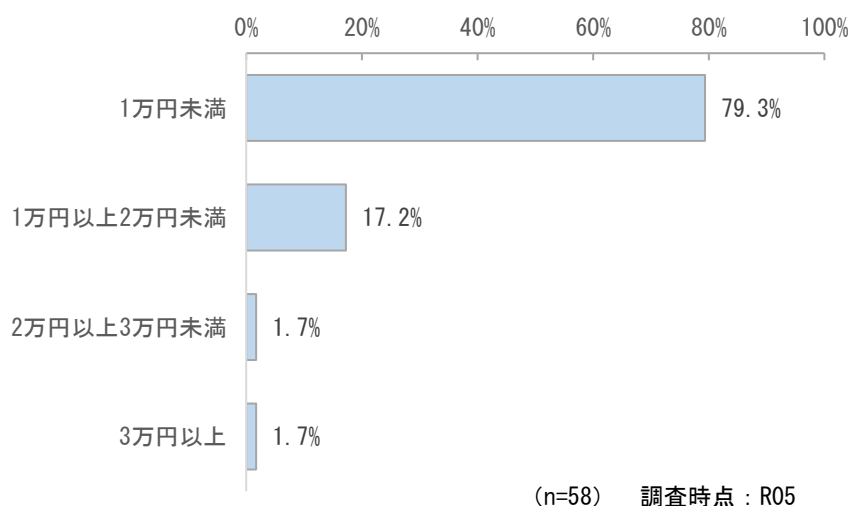
【Q12：パック料金】（パッケツアー利用者）



【季節対比・前年対比】

カテゴリ	冬	春	夏	秋	R05年	R04年
平均額（円）	23,531	18,292	26,000	36,500	25,601	22,351
1万円未満	18.2%	37.5%	0.0%	0.0%	19.0%	34.6%
1万円以上2万円未満	0.0%	25.0%	20.0%	33.3%	22.4%	18.5%
2万円以上3万円未満	63.6%	8.3%	40.0%	11.1%	22.4%	11.1%
3万円以上	18.2%	29.2%	40.0%	55.6%	36.2%	35.8%

【Q12：パック料金以外の消費額】（パッケツアー利用者）



【季節対比・前年対比】

カテゴリ	冬	春	夏	秋	R05年	R04年
平均額（円）	7,808	13,877	5,600	3,446	8,775	3,883
1万円未満	63.6%	75.0%	100.0%	88.9%	79.3%	86.4%
1万円以上2万円未満	27.3%	20.8%	0.0%	11.1%	17.2%	8.6%
2万円以上3万円未満	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	3.7%
3万円以上	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	1.7%	1.2%

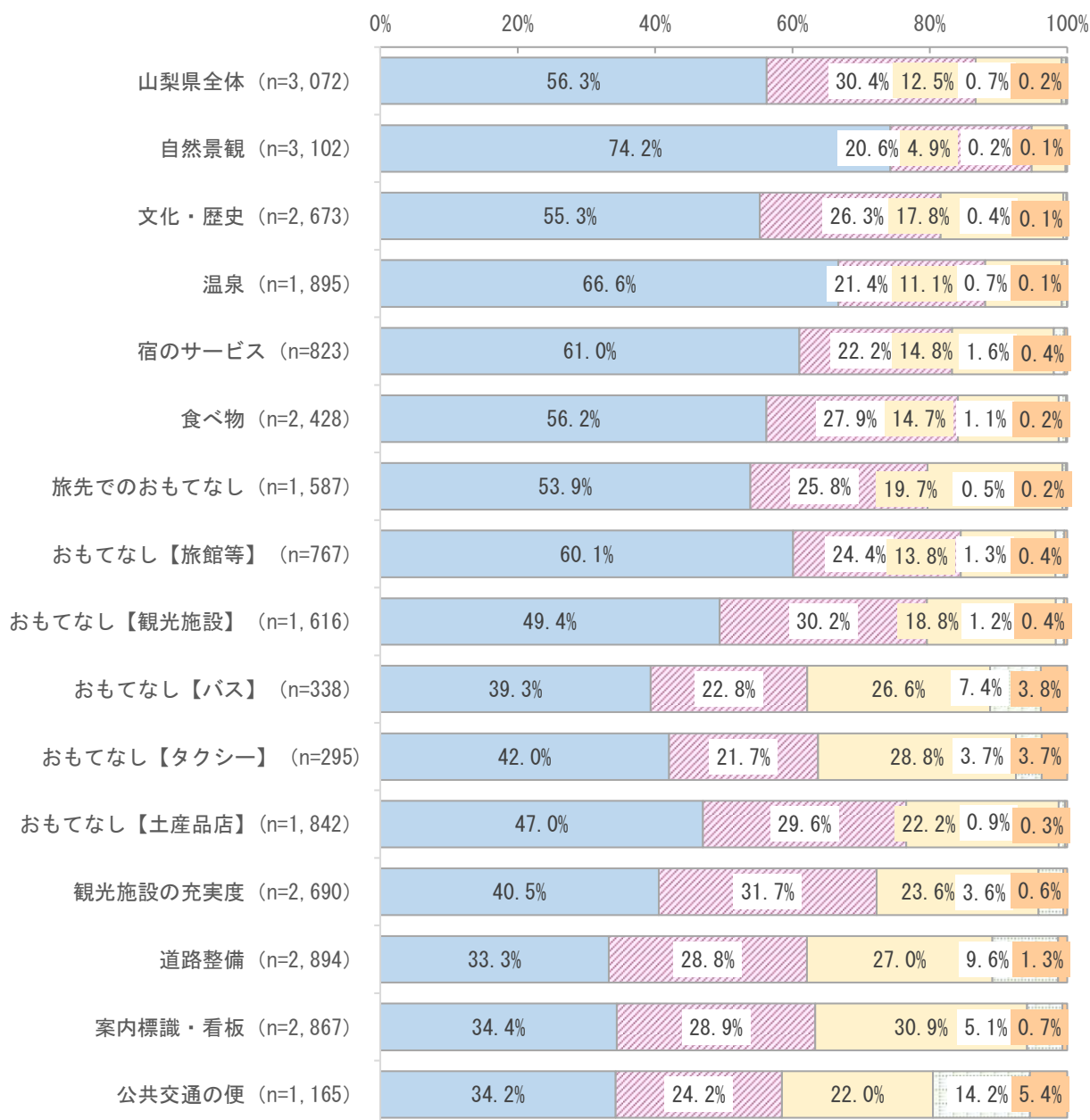
Q13：満足度

山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が86.7%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(94.8%)で、次いで《温泉》(88.1%)、おもてなし【旅館等】(84.5%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(19.6%)で、次いで《おもてなし【バス】》(11.2%)、《道路整備》(10.9%)などとなっている。

※ 回答割合については、「わからない」と回答したものを除いて集計を行っている。

【Q13：満足度（SA）】



調査時点：R05年

■非常に満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■非常に不満

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、16項目すべてで増加している。

■ 前年対比（『満足』非常に満足＋やや満足） ※3ポイント以上の差がある項目のみ

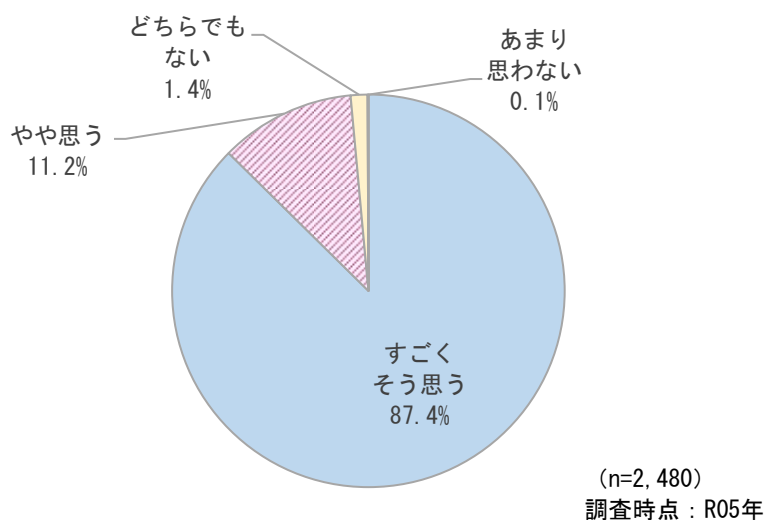
カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
山梨県全体	86.7%	82.9%	3.8
自然景観	94.8%	90.5%	4.3
文化・歴史	81.6%	74.4%	7.1
温泉	88.1%	82.7%	5.3
宿のサービス	83.2%	78.6%	4.6
食べ物	84.1%	79.3%	4.8
旅先でのおもてなし	79.6%	76.4%	3.2
おもてなし【旅館等】	84.5%	80.1%	4.4
おもてなし【観光施設】	79.6%	71.3%	8.3
おもてなし【バス】	62.1%	51.3%	10.9
おもてなし【タクシー】	63.7%	55.2%	8.5
おもてなし【土産品店】	76.5%	69.4%	7.1
観光施設の充実度	72.3%	65.4%	6.8
道路整備	62.1%	56.7%	5.3
案内標識・看板	63.3%	56.3%	7.0
公共交通の便	58.5%	39.9%	18.6

Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県への再訪希望については、「すごくそう思う」が87.4%と最も多く、次いで「やや思う」（11.2%）、「どちらでもない」（1.4%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「すごくそう思う」が9.5ポイント増加、「やや思う」が8.3ポイント減少している。

【Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）（SA）】



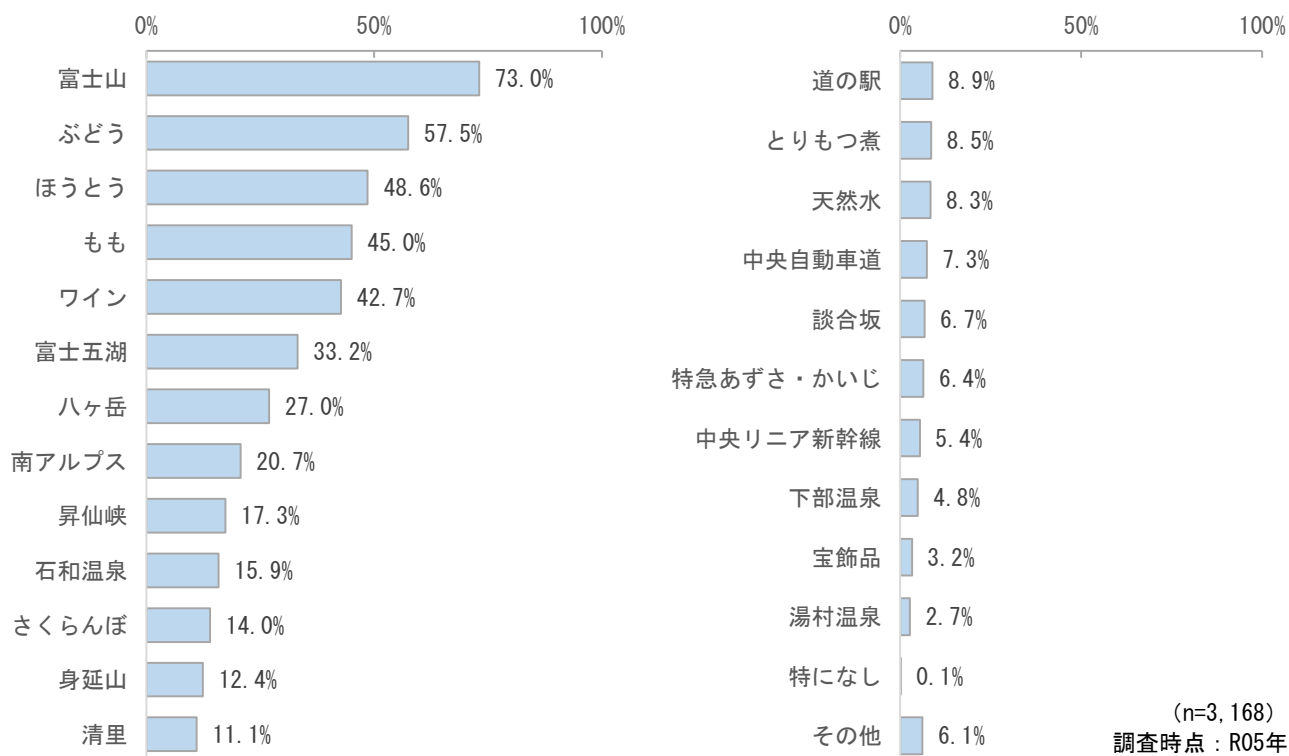
■ 前年対比

カテゴリ	R05年 (%ベース)	R04年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
すごくそう思う	87.4%	77.9%	9.5
やや思う	11.2%	19.4%	-8.3
どちらでもない	1.4%	2.2%	-0.9
あまり思わない	0.1%	0.5%	-0.4
全く思わない	0.0%	0.0%	0.0
不明	0.0%	0.0%	0.0

Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）

山梨県と聞いてイメージするものについては、「富士山」が73.0%と最も多く、次いで「ぶどう」(57.5%)、「ほうとう」(48.6%) などとなっている。

【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（MA）】



■ その他内訳

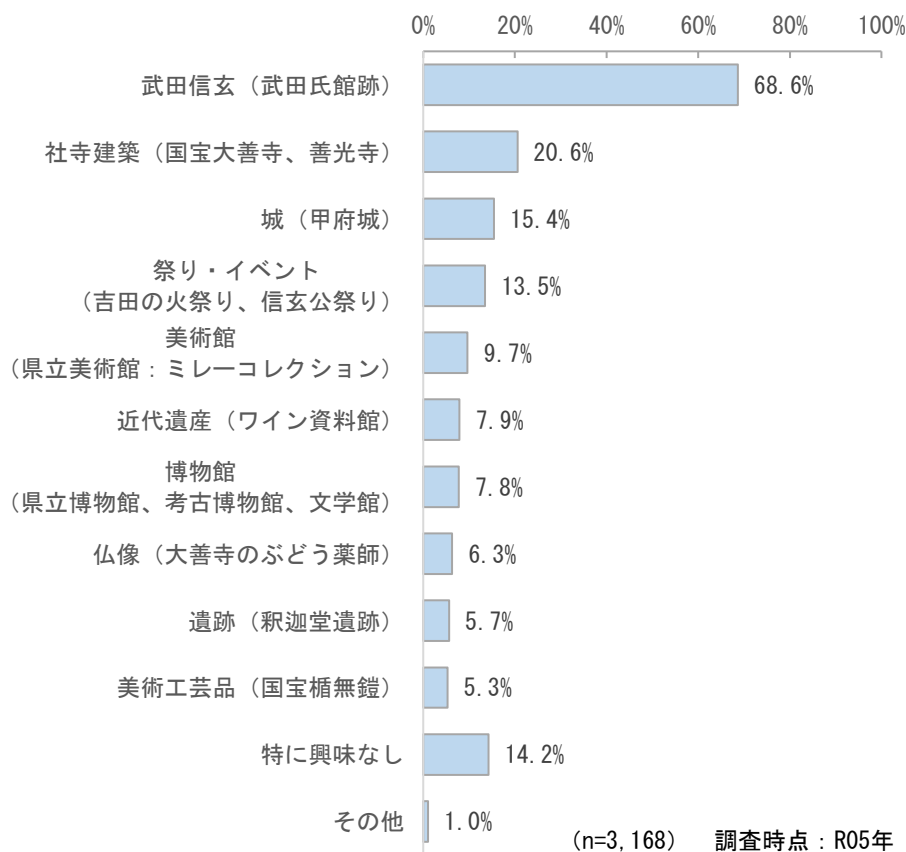
季節	その他内容	件数
冬	富士急ハイランド	4
冬	温泉	3
冬	信玄餅	2
冬	とうもろこし	2
冬	ゆるキャン	2
冬	吉田うどん	2
冬	甲斐駒ヶ岳	1
冬	武田神社	1
冬	ウイスキー	1
冬	ほったらかし温泉	1
冬	日本酒	1
冬	武田信玄	1
冬	縄文遺跡	1
冬	神社	1
冬	七賢	1
冬	酒ぐら	1
冬	ころ柿	1
冬	甲府	1
冬	あわび煮貝	1
冬	伊奈ヶ湖	1
冬	浅間神社	1
冬	キャンプ場	1
春	信玄餅	7
春	富士急ハイランド	5
春	ゆるキャン	4
春	温泉	3
春	武田信玄	3
春	とうもろこし	3
春	吉田うどん	3
春	ヴァンフォーレ甲府	2
春	盆地	2
春	ラーホー	1
春	美術館	1
春	ジビエ料理	1
春	夏の暑さ	1
春	ワインビーフ	1
春	馬刺し、温泉、ゴルフ	1
春	大学多い	1
春	神社	1
春	信玄餅、武田信玄	1
春	恵林寺、ぶどうの丘	1
春	中田英寿	1
春	梨	1
春	土偶	1
春	小松菜奈	1
春	南部の湯、中部横断道	1
春	イオンモール	1
春	乗馬	1
春	自然、空気	1
春	ほったらかし温泉	1
春	浅間山	1
春	浅間神社	1
春	印伝	1
春	寺	1
春	米	1

季節	その他内容	件数
夏	信玄餅	9
夏	富士急ハイランド	5
夏	吉田うどん	4
夏	ゆるキャン	3
夏	とうもろこし	2
夏	ゴルフ場	2
夏	印伝	1
夏	そば	1
夏	アニメ聖地	1
夏	米	1
夏	サッカー	1
夏	サンリオの社長の出身地	1
夏	武田神社	1
夏	氷穴	1
夏	みたまの湯	1
夏	空気がきれい	1
夏	シャトレーゼ	1
夏	盆地	1
夏	ウイスキー	1
夏	裏富士	1
夏	空気がきれい、やさい	1
夏	チーズ	1
夏	シャインマスカット	1
夏	花火	1
夏	武田信玄	1
夏	自然が美しい	1
夏	自然が豊か	1
夏	甲斐駒ヶ岳	1
夏	よさこい	1
秋	信玄餅	9
秋	武田信玄	4
秋	温泉	3
秋	紅葉	2
秋	ゴルフ場	2
秋	武田神社	2
秋	吉田うどん	2
秋	お酒、七賢	1
秋	サントリー工場	1
秋	山	1
秋	大石公園	1
秋	ヴァンフォーレ甲府	1
秋	富士急ハイランド	1
秋	国道20号	1
秋	ゆるキャン	1
秋	雪	1
秋	盆地	1
秋	ウイスキー	1
秋	関東圏の天気予報でギリギリにのっているイメージ	1
秋	日蓮上人	1
秋	ゆば	1
秋	温度差が大変良い、キャンプ	1
秋	キャンプ場	1
秋	子育てに良い	1
秋	うなぎ、井筒屋	1
秋	馬刺し、紅葉	1
秋	芸能人	1
秋	西沢渓谷	1
秋	吉田うどん、紅葉	1
秋	桜、紅葉、新緑	1
秋	赤石温泉	1

Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）

山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、「武田信玄（武田氏館跡）」が68.6%と最も多く、次いで「社寺建築（国宝大善寺、善光寺）」（20.6%）、「城（甲府城）」（15.4%）などとなっている。

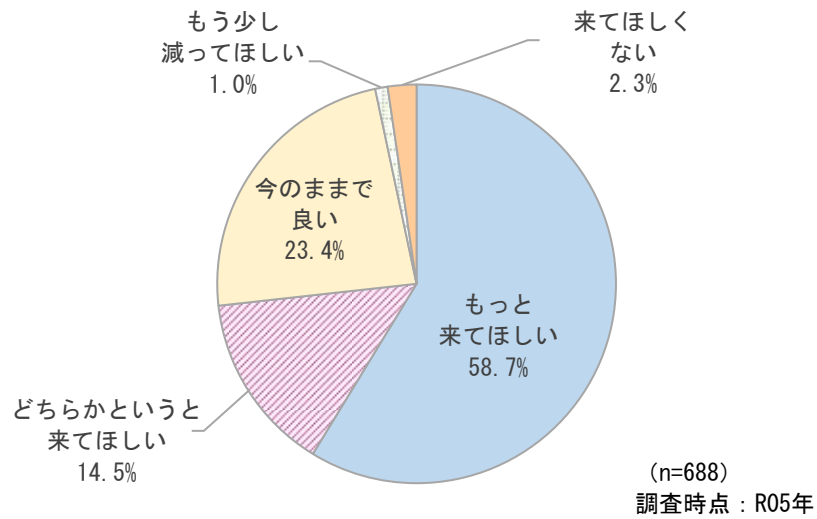
【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（MA）】



Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）

県内の方は居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うかについては、「もっと来てほしい」が58.7%と最も多く、次いで「今のままで良い」（23.4%）、「どちらかというと来てほしい」（14.5%）となっている。

【Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）（S A）】



3. アンケート調査分析（クロス集計分析）

アンケートの質問ごとに、性年代別、居住地別、圏域別のクロス分析を行った。

（1）性年代別クロス

Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q2：性年代

男性

男性の年代別の観光の主な目的については、《20歳代》・《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》・《80歳以上》では「自然を楽しむ」、《10歳代》では「自然を楽しむ」、「文化・芸術」が最も多くなっている。

【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（男性）】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	0	15	160	219	344	454	345	167	32	1,736
自然を楽しむ	0.0%	33.3%	48.1%	37.0%	32.8%	30.8%	33.9%	36.5%	34.4%	34.9%
温泉を楽しむ	0.0%	26.7%	33.1%	27.9%	26.5%	24.7%	28.1%	27.5%	15.6%	27.0%
名所・旧跡・歴史	0.0%	26.7%	20.0%	21.9%	20.3%	23.6%	24.1%	19.2%	9.4%	21.8%
行楽（遊園地、観光施設等）	0.0%	0.0%	6.9%	8.7%	9.0%	6.2%	5.2%	6.0%	0.0%	6.7%
慰安旅行	0.0%	0.0%	2.5%	0.5%	0.6%	0.4%	1.2%	2.4%	0.0%	1.0%
登山・トレッキング	0.0%	0.0%	1.9%	1.8%	2.9%	3.7%	5.8%	1.8%	0.0%	3.3%
スポーツ・レクリエーション	0.0%	6.7%	3.8%	7.8%	8.1%	6.2%	6.4%	3.0%	3.1%	6.2%
収穫体験	0.0%	0.0%	2.5%	2.3%	6.7%	4.0%	2.3%	5.4%	0.0%	3.9%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%	0.3%	0.6%	0.0%	0.3%
ショッピング	0.0%	0.0%	7.5%	12.3%	11.3%	16.3%	15.7%	21.0%	18.8%	14.2%
郷土料理	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%	6.4%	5.9%	5.2%	5.4%	3.1%	6.5%
文化・芸術	0.0%	33.3%	3.1%	2.7%	4.4%	5.3%	6.1%	6.6%	25.0%	5.5%
祭り・イベント	0.0%	0.0%	5.0%	3.7%	5.5%	4.0%	2.6%	0.6%	0.0%	3.6%
保養・休養	0.0%	0.0%	1.3%	3.2%	4.4%	3.5%	4.9%	3.6%	3.1%	3.7%
旅行先での出会い・交流	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%	0.9%	0.9%	0.0%	3.1%	0.6%
その他	0.0%	6.7%	7.5%	10.0%	9.3%	11.0%	7.8%	4.8%	6.3%	8.9%

前年の調査と比較すると、《10歳代》では「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「文化・芸術」が増加、「慰安旅行」、「ショッピング」、「郷土料理」が減少している。《20歳代》では「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「郷土料理」、「祭り・イベント」が増加、「ショッピング」「文化・芸術」、「保養・休養」が減少している。《30歳代》では「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「郷土料理」が減少している。《40歳代》では「収穫体験」が増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」、「郷土料理」が減少している。《50歳代》では「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」、「郷土料理」が減少している。《60歳代》では「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」が減少している。《70歳代》では「名所・旧跡・歴史」「ショッピング」が増加、「温泉を楽しむ」、「文化・芸術」が減少している。《80歳以上》では「自然を楽しむ」、「文化・芸術」、「保養・休養」、「目的地とは別の立ち寄り」が増加、「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「郷土料理」が減少している。

全体を見ると「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」が減少している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80歳 以上	全体
自然を楽しむ	0.0	3.9	2.4	-4.8	-11.9	-8.6	-3.7	-0.8	7.4	-5.4
温泉を楽しむ	0.0	9.1	3.4	-2.2	-0.7	0.7	-0.8	-4.8	-14.1	-0.8
名所・旧跡・歴史	0.0	-2.7	8.4	6.1	1.2	7.0	6.3	6.2	-4.1	5.3
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0	0.0	-1.8	-2.5	-2.0	-4.4	-3.5	-2.7	-2.7	-3.0
慰安旅行	0.0	-5.9	0.3	-0.5	0.3	-0.1	0.2	1.2	0.0	0.1
登山・トレッキング	0.0	0.0	1.2	0.3	1.3	1.0	2.3	-1.9	0.0	1.0
スポーツ・レクリエーション	0.0	0.8	0.2	0.1	0.7	-0.7	-0.2	-2.6	0.4	-0.3
収穫体験	0.0	0.0	1.8	-0.8	3.8	2.5	1.3	2.3	0.0	2.0
ものづくり体験	0.0	0.0	-0.7	0.0	-1.0	0.2	-0.7	0.0	0.0	-0.3
ショッピング	0.0	-17.6	-5.5	-2.5	-6.5	-3.5	-3.5	4.2	2.6	-3.4
郷土料理	0.0	-11.8	7.0	-4.2	-4.0	-4.2	1.4	-0.2	-10.4	-1.8
文化・芸術	0.0	27.4	-4.9	-1.9	-2.4	-1.1	-0.5	-4.6	3.4	-1.8
祭り・イベント	0.0	0.0	3.6	-0.9	2.9	1.8	0.2	-2.5	0.0	1.0
保養・休養	0.0	0.0	-3.8	-1.9	-1.1	-1.7	-1.7	-0.7	3.1	-1.5
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.7	-0.6	0.0	-0.2
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.6	-0.5	-0.4	-0.1	0.2	0.0	3.1	0.0
その他	0.0	-10.9	1.7	4.4	1.9	-1.4	-2.7	-5.1	-9.9	-0.6

女性

女性の年代別の観光の主な目的については、《10歳代》・《20歳代》・《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《70歳代》では「自然を楽しむ」、《60歳代》では「温泉を楽しむ」、《80歳以上》では「名所・旧跡・歴史」が最も多くなっている。

【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（女性）】

女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	1	16	103	137	264	361	229	124	26	1,261
自然を楽しむ	0.0%	31.3%	30.1%	36.5%	33.7%	29.6%	30.6%	29.8%	26.9%	31.4%
温泉を楽しむ	0.0%	6.3%	24.3%	27.0%	30.3%	28.3%	31.4%	21.8%	19.2%	27.7%
名所・旧跡・歴史	0.0%	18.8%	20.4%	19.7%	22.7%	21.1%	20.5%	21.0%	34.6%	21.3%
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0%	6.3%	5.8%	8.8%	8.3%	6.4%	4.8%	4.8%	3.8%	6.5%
慰安旅行	0.0%	0.0%	1.9%	0.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
登山・トレッキング	0.0%	0.0%	1.9%	2.2%	1.5%	2.5%	1.3%	3.2%	0.0%	2.0%
スポーツ・レクリエーション	0.0%	6.3%	6.8%	8.8%	2.7%	6.4%	3.9%	1.6%	0.0%	4.8%
収穫体験	0.0%	0.0%	1.9%	5.1%	6.1%	3.9%	3.1%	2.4%	3.8%	4.0%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
ショッピング	0.0%	12.5%	12.6%	13.1%	16.7%	15.5%	18.8%	16.9%	15.4%	15.9%
郷土料理	0.0%	0.0%	11.7%	2.9%	8.0%	5.5%	3.5%	3.2%	7.7%	5.6%
文化・芸術	100.0%	18.8%	7.8%	8.0%	6.4%	6.6%	11.8%	21.8%	19.2%	9.8%
祭り・イベント	0.0%	12.5%	9.7%	4.4%	7.2%	5.3%	4.8%	4.8%	0.0%	5.8%
保養・休養	0.0%	0.0%	1.9%	3.6%	2.3%	3.6%	4.8%	5.6%	7.7%	3.6%
旅行先での出会い・交流	0.0%	0.0%	1.9%	1.5%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	1.0%	0.7%	0.8%	0.6%	0.4%	0.8%	3.8%	0.7%
その他	0.0%	12.5%	4.9%	7.3%	7.2%	6.9%	8.3%	6.5%	0.0%	7.0%

前年の調査と比較すると、《10歳未満》では「文化・芸術」が増加している。《10歳代》では「行楽(遊園地、観光施設等)」、「スポーツ・レクリエーション」、「ショッピング」、「文化・芸術」が増加、「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「収穫体験」、「祭り・イベント」、「保養・休養」が減少している。《20歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「スポーツ・レクリエーション」、「郷土料理」、「祭り・イベント」が増加、「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」、「保養・休養」が減少している。《30歳代》では「自然を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「スポーツ・レクリエーション」が増加、「ショッピング」、「郷土料理」が減少している。《40歳代》では「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「収穫体験」が増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」が減少している。《50歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「スポーツ・レクリエーション」が増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」が減少している。《60歳代》では「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」が減少している。《70歳代》では「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「郷土料理」が減少している。《80歳以上》では「名所・旧跡・歴史」、「収穫体験」、「ショッピング」、「目的地とは別の立ち寄り」が増加、「温泉を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「郷土料理」、「文化・芸術」、「祭り・イベント」が減少している。

全体を見ると「名所・旧跡・歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」が減少している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80歳 以上	全体
自然を楽しむ	0.0	-5.1	-17.8	4.5	-6.5	-6.0	-5.3	-3.8	0.0	-5.4
温泉を楽しむ	0.0	-30.1	-15.2	-2.7	5.6	1.6	4.7	-6.7	-3.9	-0.4
名所・旧跡・歴史	0.0	0.6	8.6	8.7	5.6	7.3	4.4	4.9	15.4	6.5
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0	6.3	-4.3	0.1	3.1	-2.2	-4.4	-0.3	-3.9	-1.3
慰安旅行	0.0	0.0	0.2	0.7	-0.1	-0.3	-0.7	-2.2	0.0	-0.3
登山・トレッキング	0.0	0.0	-0.6	-0.7	-0.1	0.4	-1.6	2.5	0.0	-0.1
スポーツ・レクリエーション	0.0	6.3	3.4	5.3	-2.5	4.3	-1.2	0.9	0.0	1.4
収穫体験	0.0	-9.1	-1.5	2.8	4.1	2.1	1.6	0.9	3.8	2.0
ものづくり体験	0.0	0.0	0.0	-1.0	0.4	0.3	-0.7	0.0	0.0	-0.2
ショッピング	0.0	3.4	-5.0	-7.2	-5.2	-8.7	-3.5	0.8	7.7	-5.1
郷土料理	0.0	0.0	3.3	-5.2	2.8	-2.5	-2.7	-3.4	-7.7	-1.5
文化・芸術	100.0	18.8	1.1	-1.9	-0.8	-1.4	0.1	2.1	-11.6	-0.5
祭り・イベント	0.0	-5.7	5.5	-2.6	1.2	1.6	1.5	1.9	-3.8	1.2
保養・休養	0.0	-9.1	-3.1	1.3	-2.9	-1.0	1.9	1.2	0.0	-0.6
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	1.9	1.5	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.5
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.2	-0.5	0.4	-1.2	-0.7	0.8	3.8	-0.3
その他	0.0	12.5	-0.1	-4.3	-3.6	-5.4	-0.9	-3.0	-7.7	-3.1

Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q2：性年代

男性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、《20歳代》・《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》・《80歳以上》で「家族・友人の話」、《10歳代》では、「家族・友人の話」、「インターネット」が最も多くなっている。

【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q2：性年代（男性）】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	0	18	165	231	367	477	361	180	35	1,834
家族・友人の話	0.0%	27.8%	47.9%	45.5%	37.6%	39.2%	46.5%	53.9%	45.7%	43.3%
観光案内所・情報センター	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	1.4%	0.6%	1.4%	1.7%	2.9%	1.1%
旅行者	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.3%	0.8%	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%
テレビ・ラジオの番組	0.0%	0.0%	6.1%	4.8%	3.3%	3.1%	1.7%	1.1%	2.9%	3.1%
テレビ・ラジオのCM	0.0%	0.0%	0.6%	1.7%	0.5%	1.0%	1.1%	1.1%	0.0%	1.0%
インターネット	0.0%	27.8%	27.9%	26.0%	26.7%	16.4%	14.4%	11.1%	0.0%	19.6%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	1.2%	1.3%	1.1%	1.0%	0.6%	1.7%	0.0%	1.0%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	5.6%	0.6%	1.3%	0.8%	0.2%	0.6%	0.6%	0.0%	0.7%
ガイドブック	0.0%	0.0%	2.4%	2.2%	0.8%	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	1.6%
旅行専門雑誌	0.0%	0.0%	0.6%	1.7%	1.9%	0.4%	0.8%	1.1%	0.0%	1.0%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.7%	1.3%	1.1%	0.6%	0.0%	1.5%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	1.1%	1.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%
パンフレット	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.8%	0.6%	0.8%	1.1%	2.9%	0.8%
駅・車内のポスター	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%
その他	0.0%	61.1%	27.9%	34.2%	38.1%	41.1%	41.0%	36.1%	51.4%	38.3%

女性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、《10歳未満》を除くすべての年代で「家族・友人の話」が最も多くなっている。

【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q2：性年代（女性）】

女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	1	18	107	147	276	384	241	129	31	1,334
家族・友人の話	0.0%	50.0%	47.7%	51.0%	46.4%	48.2%	44.0%	51.9%	58.1%	47.9%
観光案内所・情報センター	0.0%	0.0%	0.9%	1.4%	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
旅行者	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%	3.2%	0.4%
テレビ・ラジオの番組	0.0%	0.0%	3.7%	2.0%	2.9%	2.6%	2.5%	3.1%	3.2%	2.7%
テレビ・ラジオのCM	0.0%	0.0%	2.8%	1.4%	2.5%	2.1%	0.8%	2.3%	0.0%	1.9%
インターネット	0.0%	33.3%	23.4%	23.8%	25.4%	16.7%	12.0%	7.0%	0.0%	17.8%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%	0.4%	0.5%	0.0%	2.3%	3.2%	0.7%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%	0.7%	1.8%	0.4%	1.6%	0.0%	1.0%
ガイドブック	0.0%	0.0%	0.9%	1.4%	2.2%	0.8%	2.1%	1.6%	0.0%	1.4%
旅行専門雑誌	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%	0.7%	1.3%	1.2%	0.8%	3.2%	1.0%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	1.4%	1.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.9%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.8%	1.7%	0.8%	3.2%	0.9%
パンフレット	0.0%	0.0%	1.9%	3.4%	1.1%	2.6%	2.9%	1.6%	3.2%	2.2%
駅・車内のポスター	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
その他	100.0%	44.4%	26.2%	29.9%	35.1%	37.5%	43.2%	37.2%	32.3%	36.3%

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q2：性年代

年代別の県内観光に利用した交通機関については、男性はすべての年代で「自家用車、社用・公用車」が最も多く、女性は≪10歳未満≫を除くすべての年代で「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q2：性年代】

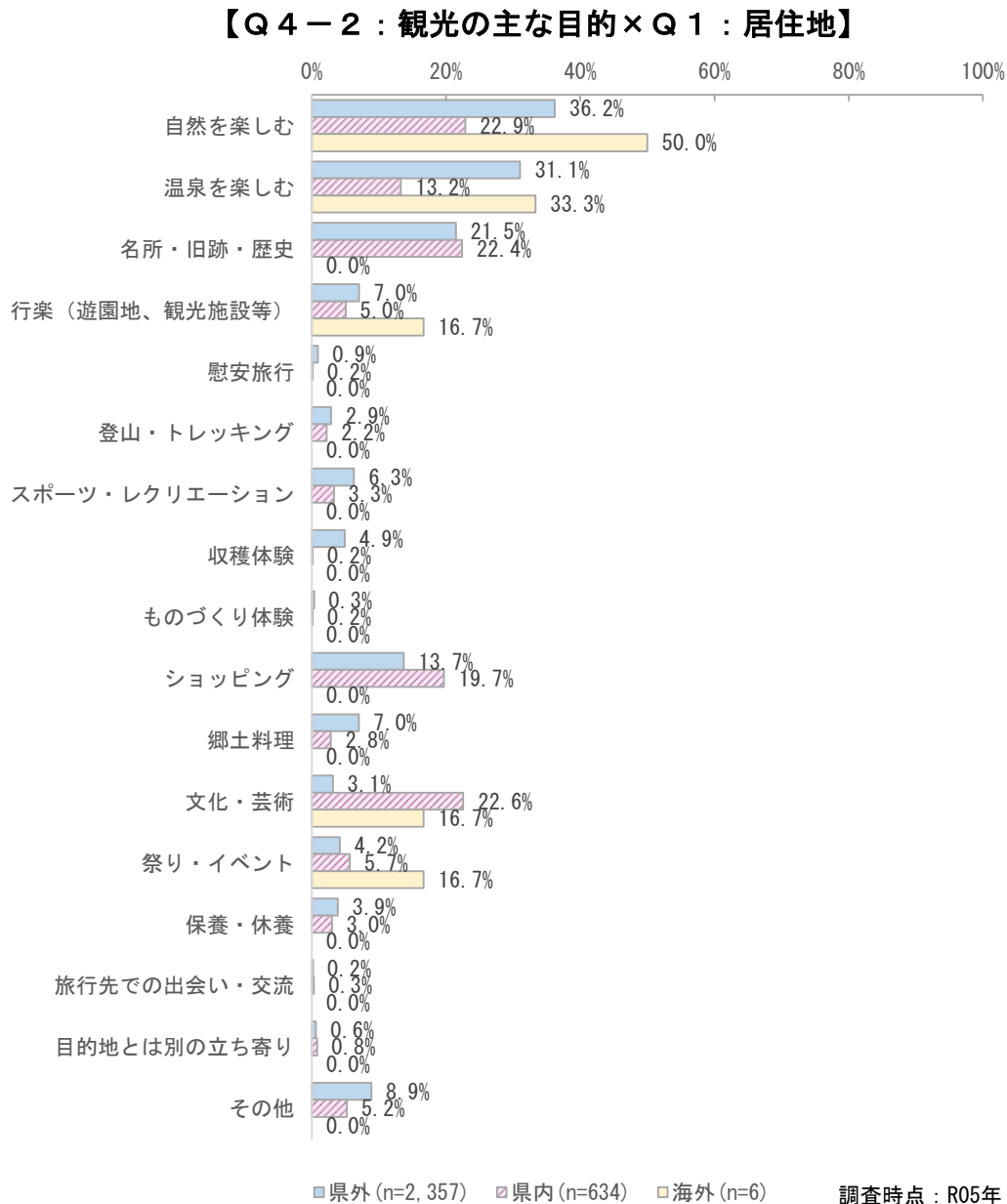
男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	0	18	165	231	367	477	361	180	35	1,834
JR 在来線	0.0%	5.6%	10.9%	12.6%	10.4%	7.1%	6.6%	2.2%	2.9%	8.1%
私鉄・地下鉄	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
貸切バス・観光バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	1.0%	1.1%	7.2%	5.7%	1.5%
高速バス	0.0%	0.0%	1.8%	1.7%	0.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
市内バス	0.0%	5.6%	1.2%	1.3%	1.6%	0.8%	1.9%	0.6%	2.9%	1.4%
タクシー・ハイヤー	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	0.0%	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%
レンタカー	0.0%	0.0%	3.0%	2.6%	0.8%	1.3%	1.1%	0.6%	2.9%	1.4%
自家用車、社用・公用車	0.0%	72.2%	80.6%	77.5%	84.2%	86.0%	87.8%	87.2%	74.3%	84.2%
その他	0.0%	16.7%	6.1%	10.8%	6.3%	6.5%	3.9%	3.3%	14.3%	6.4%

女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n値	1	18	107	147	276	384	241	129	31	1,334
JR 在来線	100.0%	16.7%	14.0%	8.8%	13.4%	12.0%	7.9%	6.2%	3.2%	10.7%
私鉄・地下鉄	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
貸切バス・観光バス	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	2.5%	3.1%	6.5%	1.4%
高速バス	0.0%	0.0%	3.7%	4.1%	1.4%	0.3%	0.4%	0.0%	3.2%	1.3%
市内バス	0.0%	5.6%	2.8%	1.4%	1.8%	2.1%	1.7%	0.8%	0.0%	1.8%
タクシー・ハイヤー	0.0%	5.6%	0.9%	0.7%	1.4%	1.0%	0.8%	2.3%	6.5%	1.3%
レンタカー	0.0%	0.0%	1.9%	1.4%	1.8%	0.5%	1.7%	0.0%	0.0%	1.1%
自家用車、社用・公用車	0.0%	72.2%	81.3%	84.4%	83.7%	85.4%	86.3%	86.8%	71.0%	84.3%
その他	0.0%	5.6%	4.7%	4.1%	3.3%	2.6%	3.3%	2.3%	9.7%	3.4%

(2) 居住地別クロス

Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の観光の主な目的については、《県外》、《県内》ともに「自然を楽しむ」が最も多くなっている。



前年の調査と比較すると、《県外》では「名所・旧跡・歴史」が 3.8 ポイント増加、「自然を楽しむ」が 6.3 ポイント、「ショッピング」が 4.9 ポイント減少している。《県内》では「名所・旧跡・歴史」が 15.1 ポイント増加している。

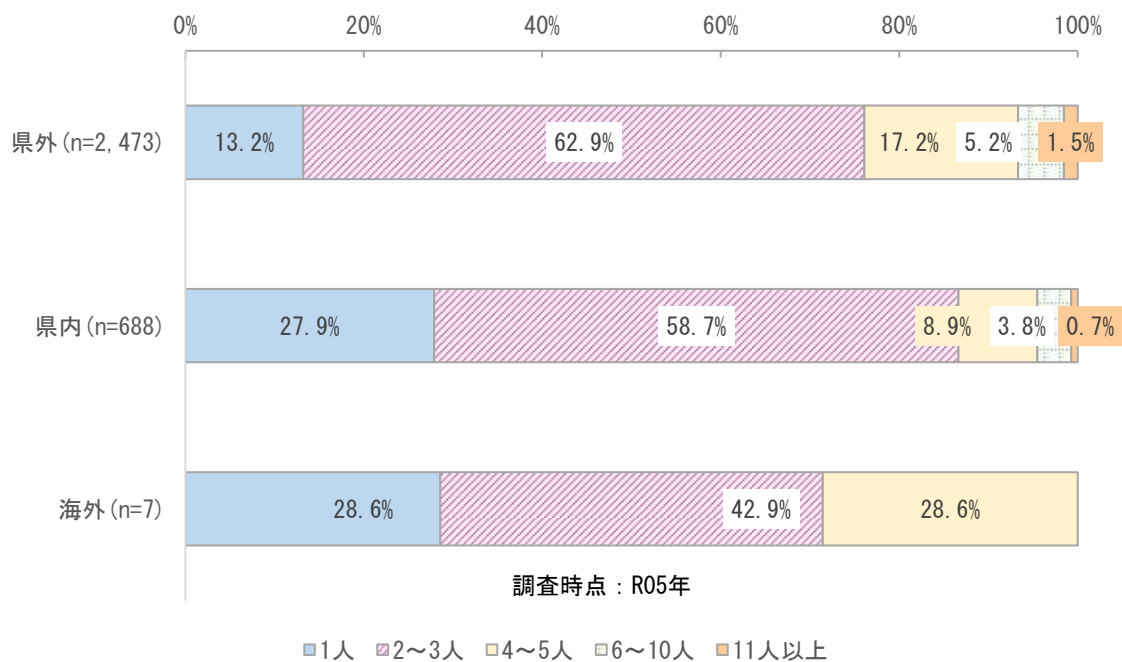
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
自然を楽しむ	-6.3	-0.3	-50.0
温泉を楽しむ	0.0	-1.5	33.3
名所・旧跡・歴史	3.8	15.1	-100.0
行楽(遊園地、観光施設等)	-2.7	-0.5	16.7
慰安旅行	-0.1	-0.2	0.0
登山・トレッキング	0.4	1.1	0.0
スポーツ・レクリエーション	0.3	1.9	0.0
収穫体験	2.6	-0.2	0.0
ものづくり体験	0.0	-1.6	0.0
ショッピング	-4.9	-1.8	0.0
郷土料理	-2.0	0.3	0.0
文化・芸術	-1.5	-2.8	-83.3
祭り・イベント	1.1	0.6	16.7
保養・休養	-1.1	-0.5	0.0
旅行先での出会い・交流	0.1	0.3	0.0
目的地とは別の立ち寄り	-0.1	-0.4	0.0
その他	-0.6	-5.6	0.0

Q5-1：旅行人数×Q1：居住地

居住地別の旅行人数については、すべての居住地において「2～3人」が最も多くなっている。前年の調査と比較すると、《県外》では「2～3人」が5.4ポイント減少している。

【Q5-1：旅行人数×Q1：居住地】



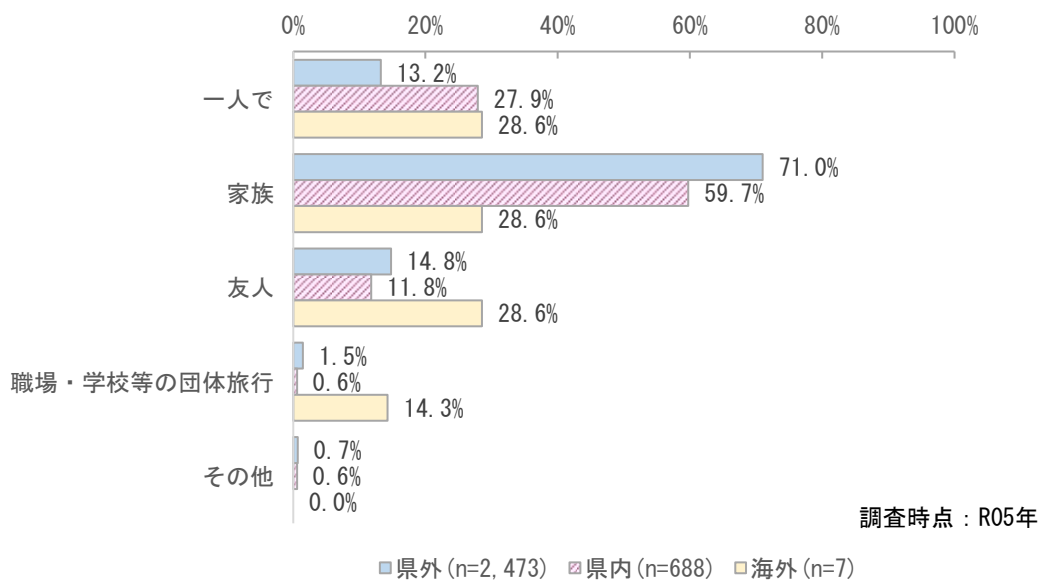
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
1人	0.2	-1.5	28.6
2～3人	-5.4	-1.4	42.9
4～5人	2.9	0.1	-71.4
6～10人	2.0	2.1	0.0
11人以上	0.3	0.7	0.0

Q5-2：同行者（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の同行者については、《県外》・《県内》ともに「家族」が最も多くなっている。
前年の調査と比較すると、《県外》・《県内》ともに大きな差異は見られない。

【Q5-2：同行者×Q1：居住地】



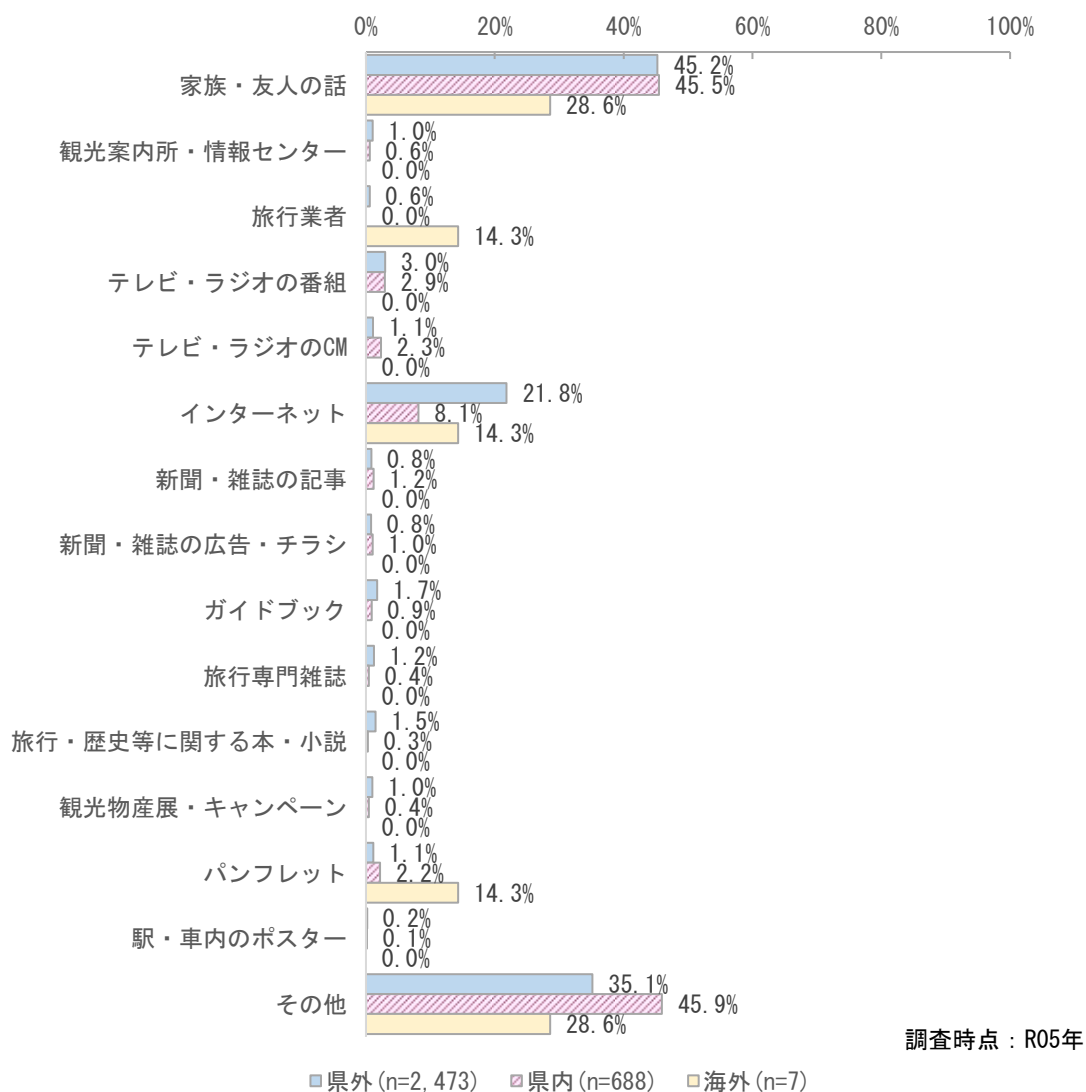
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
一人で	0.2	-1.5	28.6
家族	-0.5	0.7	28.6
友人	0.8	1.3	-71.4
職場・学校等の団体旅行	0.5	0.0	14.3
その他	-0.9	-0.3	0.0

Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の旅行のきっかけ・動機については、《県外》・《県内》ともに「家族・友人の話」が最も多くなっている。

【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「家族・友人の話」が10.6ポイント増加、「インターネット」が6.0ポイント減少している。《県内》では「家族・友人の話」が4.2ポイント増加、「新聞・雑誌の広告・チラシ」が4.3ポイント減少している。

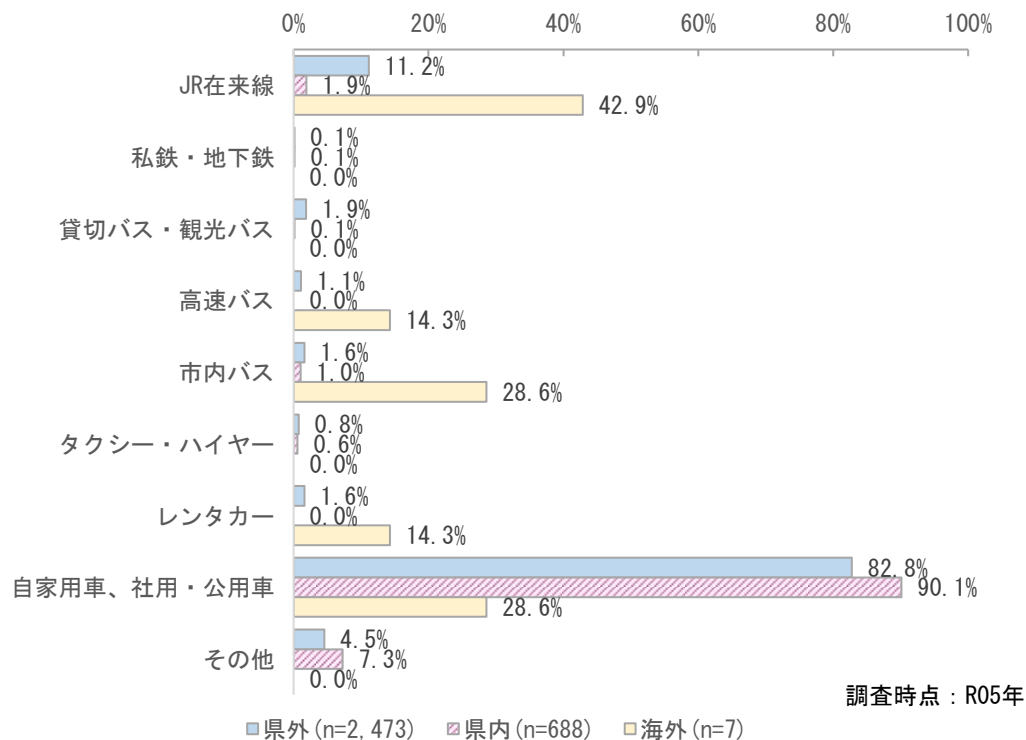
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
家族・友人の話	10.6	4.2	-71.4
観光案内所・情報センター	-0.3	0.1	0.0
旅行者	-0.9	-0.2	14.3
テレビ・ラジオの番組	-0.5	-0.7	0.0
テレビ・ラジオのCM	0.3	-0.5	0.0
インターネット	-6.0	-1.2	14.3
新聞・雑誌の記事	-0.3	0.0	0.0
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.1	-4.3	-100.0
ガイドブック	-0.2	0.3	0.0
旅行専門雑誌	-0.5	0.1	0.0
旅行・歴史等に関する本・小説	-0.5	-0.2	-100.0
観光物産展・キャンペーン	-0.2	-0.2	0.0
パンフレット	-0.3	0.0	14.3
駅・車内のポスター	-0.3	-0.1	0.0
その他	1.9	4.7	28.6

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の県内観光に利用した交通機関については、《県外》・《県内》ともに「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》・《県内》ともに大きな差異は見られない。

■ 前年対比

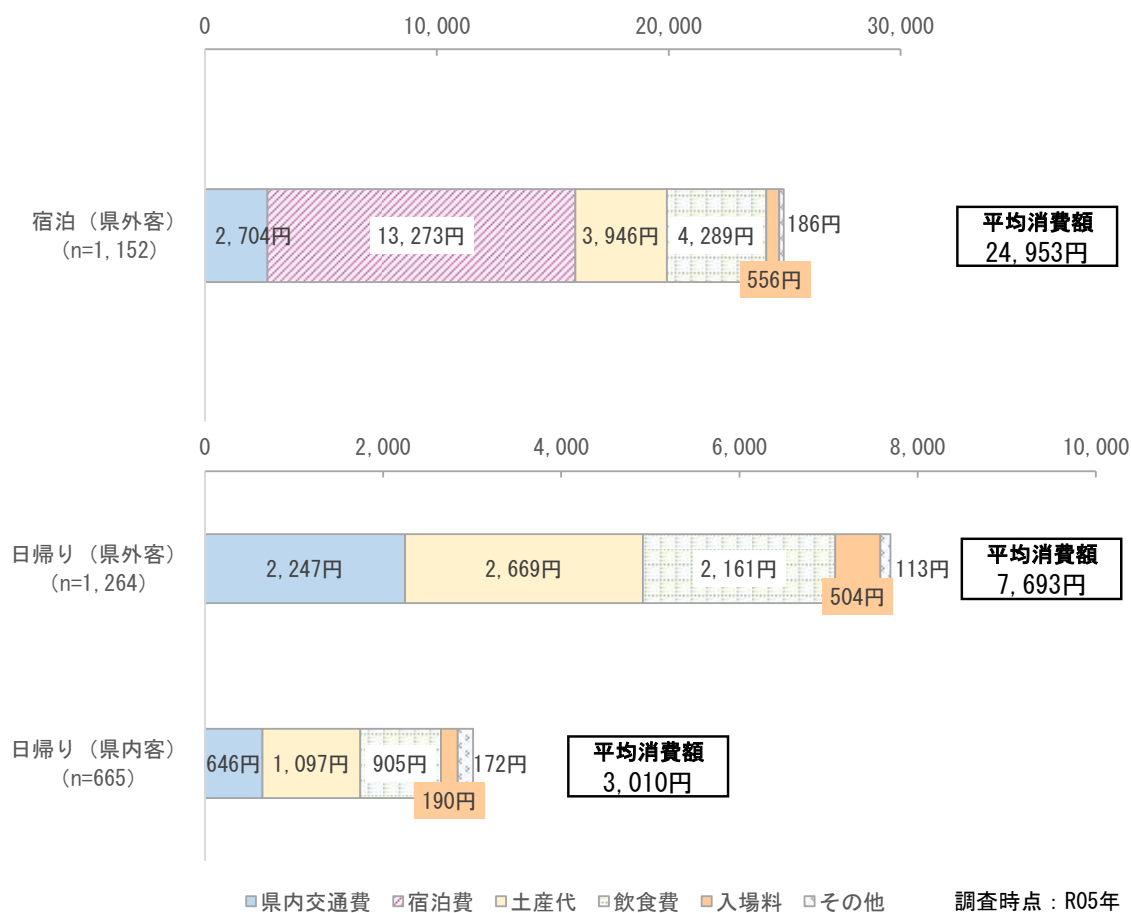
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
JR 在来線	2.5	1.1	42.9
私鉄・地下鉄	-0.1	-0.1	0.0
貸切バス・観光バス	-0.8	0.1	0.0
高速バス	0.1	0.0	14.3
市内バス	0.4	0.5	28.6
タクシー・ハイヤー	0.4	0.6	0.0
レンタカー	-0.5	-0.3	14.3
自家用車、社用・公用車	-1.2	-2.6	-71.4
その他	0.0	1.3	0.0

Q12：観光消費額（パッケージ利用者以外）× Q1：居住地

昨年同様、《宿泊（県外客）》における「宿泊費」が平均消費額に大きく影響している他、「県内交通費」や「土産代」、「飲食費」の平均額は旅行日数の多さから日帰りと比べて高くなっている。また、日帰りでも、《日帰り（県内客）》より《日帰り（県外客）》の方がすべての項目の平均額が高くなっている。

【Q12-1：平均消費額× Q1：居住地× Q3-1 a：滞在状況】

パッケージ利用者以外



前年の調査と比較すると、「平均消費額」は《日帰り（県外客）》・《日帰り（県内客）》は増加、《宿泊（県外客）》が減少している他、《宿泊（県外客）》では「県内交通費」、「宿泊費」が減少している。

■ 前年対比

カテゴリ（円）		令和05年	令和04年	比較増減
平均消費額	宿泊（県外客）	24,953 円	26,099 円	-1,146 円
	日帰り（県外客）	7,693 円	6,887 円	806 円
	日帰り（県内客）	3,010 円	2,757 円	252 円
県内交通費	宿泊（県外客）	2,704 円	3,226 円	-522 円
	日帰り（県外客）	2,247 円	2,243 円	4 円
	日帰り（県内客）	646 円	760 円	-114 円
宿泊費	宿泊（県外客）	13,273 円	14,073 円	-801 円
土産代	宿泊（県外客）	3,946 円	3,760 円	186 円
	日帰り（県外客）	2,669 円	2,298 円	371 円
	日帰り（県内客）	1,097 円	932 円	165 円
飲食費	宿泊（県外客）	4,289 円	4,205 円	83 円
	日帰り（県外客）	2,161 円	1,983 円	178 円
	日帰り（県内客）	905 円	745 円	160 円
入場料	宿泊（県外客）	556 円	520 円	36 円
	日帰り（県外客）	504 円	266 円	237 円
	日帰り（県内客）	190 円	177 円	13 円
その他	宿泊（県外客）	186 円	315 円	-128 円
	日帰り（県外客）	113 円	98 円	15 円
	日帰り（県内客）	172 円	144 円	28 円

居住地・滞在状況別の観光消費額については、《宿泊（県外客）》では「1万円以上2万円未満」(31.4%)、《日帰り（県外客）》では「5千円以上1万円未満」(40.7%)、《日帰り（県内客）》では「1千円以上3千円未満」(32.6%)が最も多くなっている。

県内交通費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(50.0%)、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(49.0%)、《日帰り（県内客）》では「1千円未満」(67.8%)が最も多くなっている。

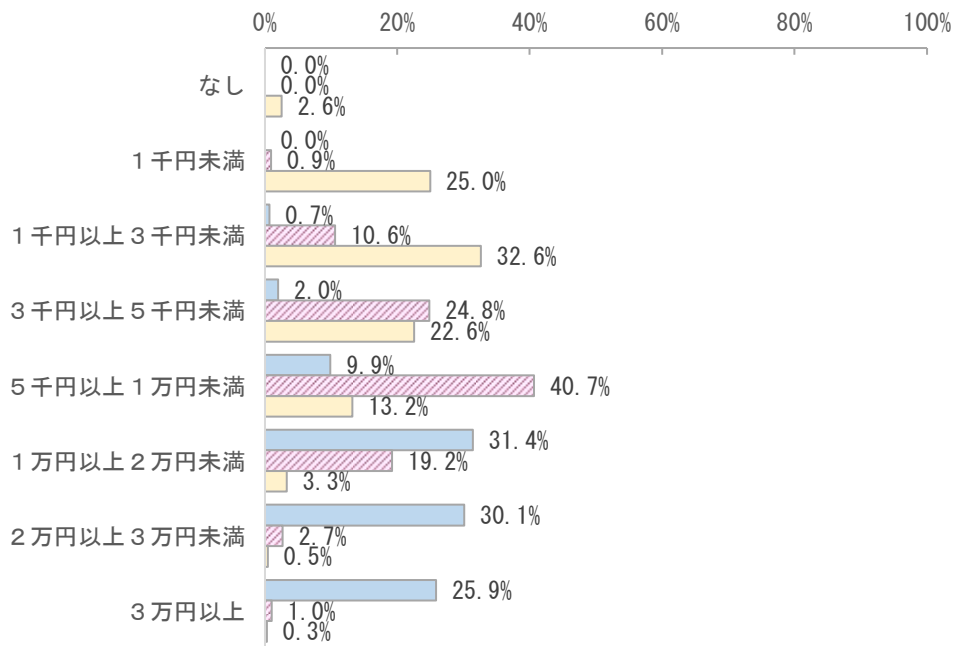
《宿泊（県外客）》の宿泊費については、「1万円以上2万円未満」(37.4%)が最も多くなっている。

土産代については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(35.7%)、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(45.6%)、《日帰り（県内客）》では「なし」(56.2%)が最も多くなっている。

飲食費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(39.1%)、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」(66.1%)、《日帰り（県内客）》では「なし」(46.6%)が最も多くなっている。

【Q12-2：総消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

(パックスツアー利用者以外)



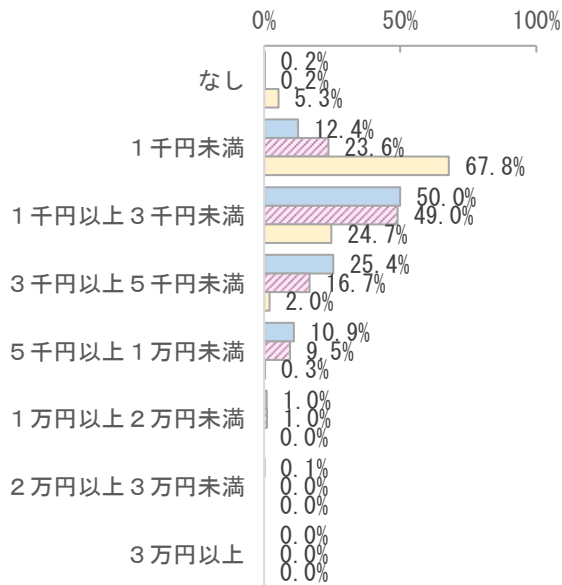
調査時点：R05年

■ 宿泊（県外客）(n=1,152) ■ 日帰り（県外客）(n=1,264) ■ 日帰り（県内客）(n=665)

【Q12-3：使途別費用×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

(パッキングツアー利用者以外)

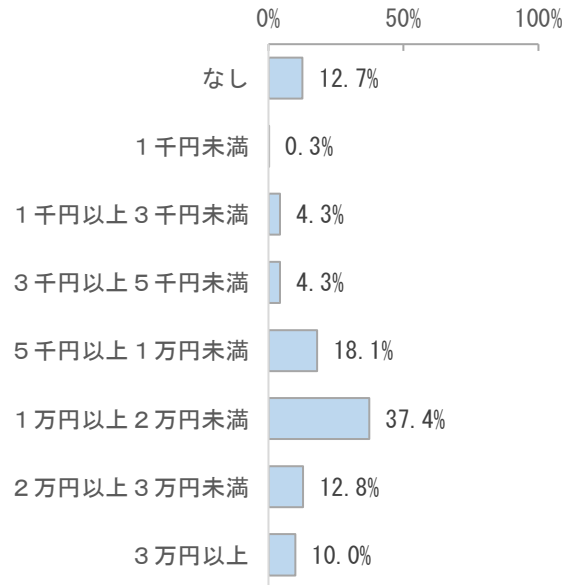
《県内交通費》



調査時点：R05年

- 宿泊 (県外客) (n=1,152)
- 日帰り (県外客) (n=1,264)
- 日帰り (県内客) (n=665)

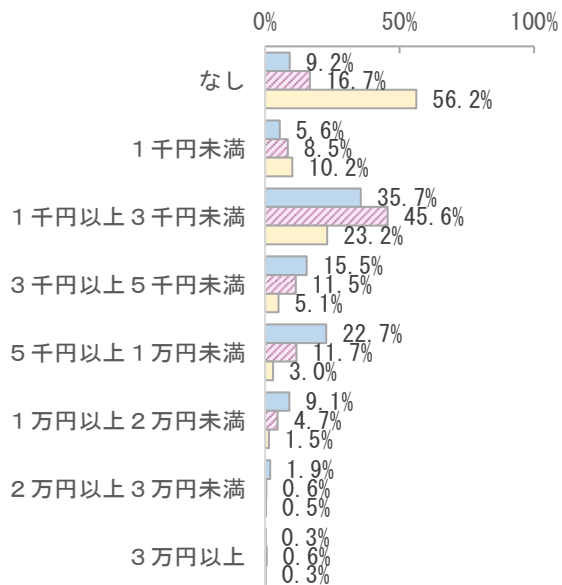
《宿泊費》



調査時点：R05年

- 宿泊 (県外客) (n=1,152)

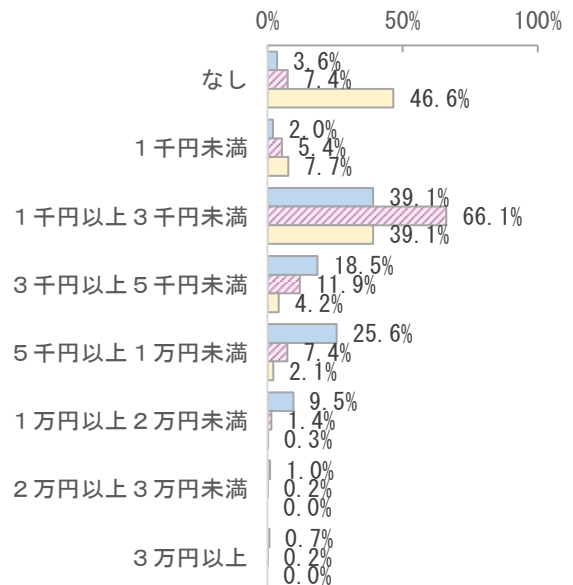
《土産代》



調査時点：R05年

- 宿泊 (県外客) (n=1,152)
- 日帰り (県外客) (n=1,264)
- 日帰り (県内客) (n=665)

《飲食費》



調査時点：R05年

- 宿泊 (県外客) (n=1,152)
- 日帰り (県外客) (n=1,264)
- 日帰り (県内客) (n=665)

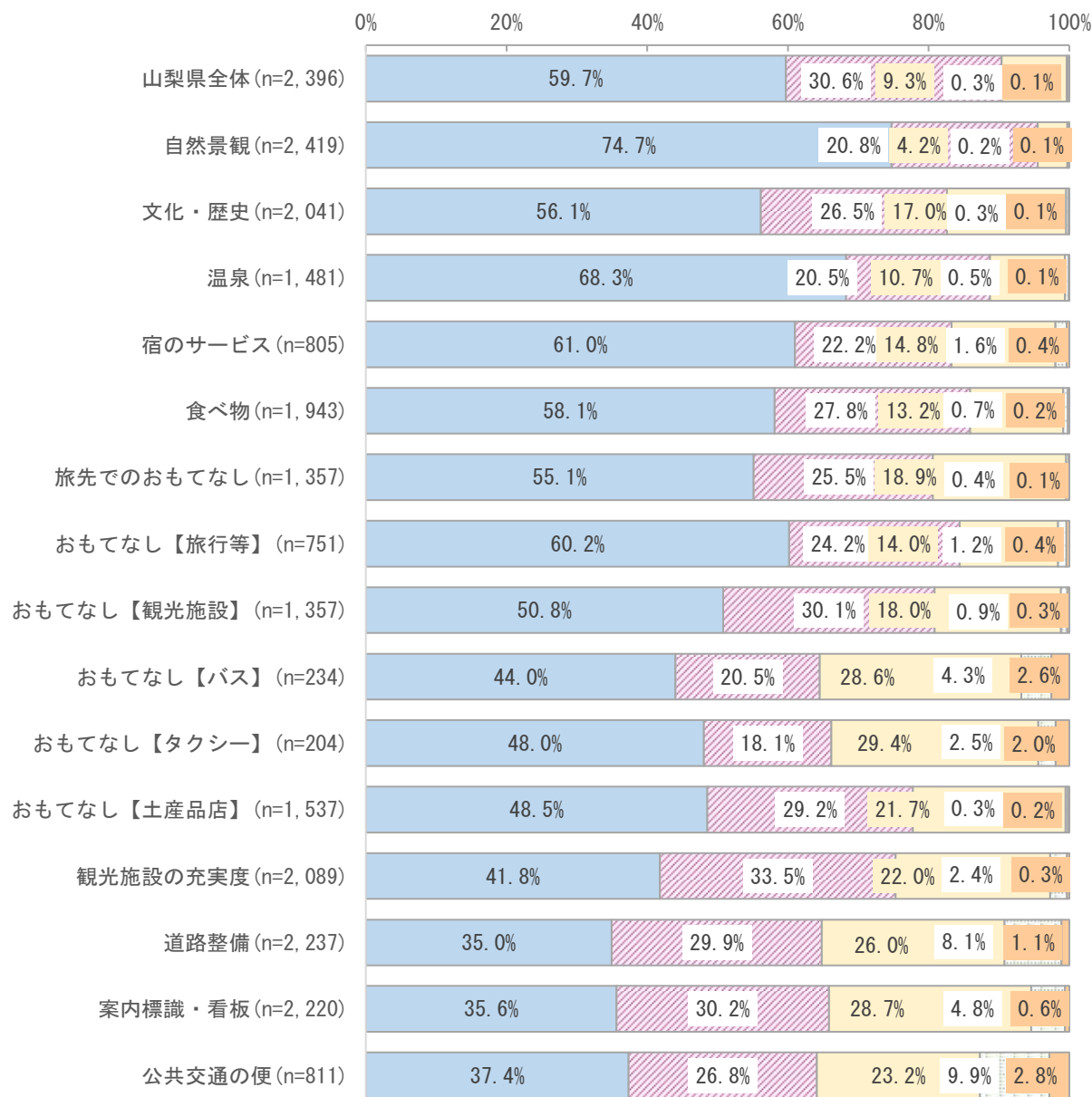
Q13：満足度×Q1：居住地

県外居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が90.4%となっている。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（95.5%）となっている。

「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（12.7%）となっている。

【Q13：満足度×Q1：居住地（県外）】



調査時点：R05年

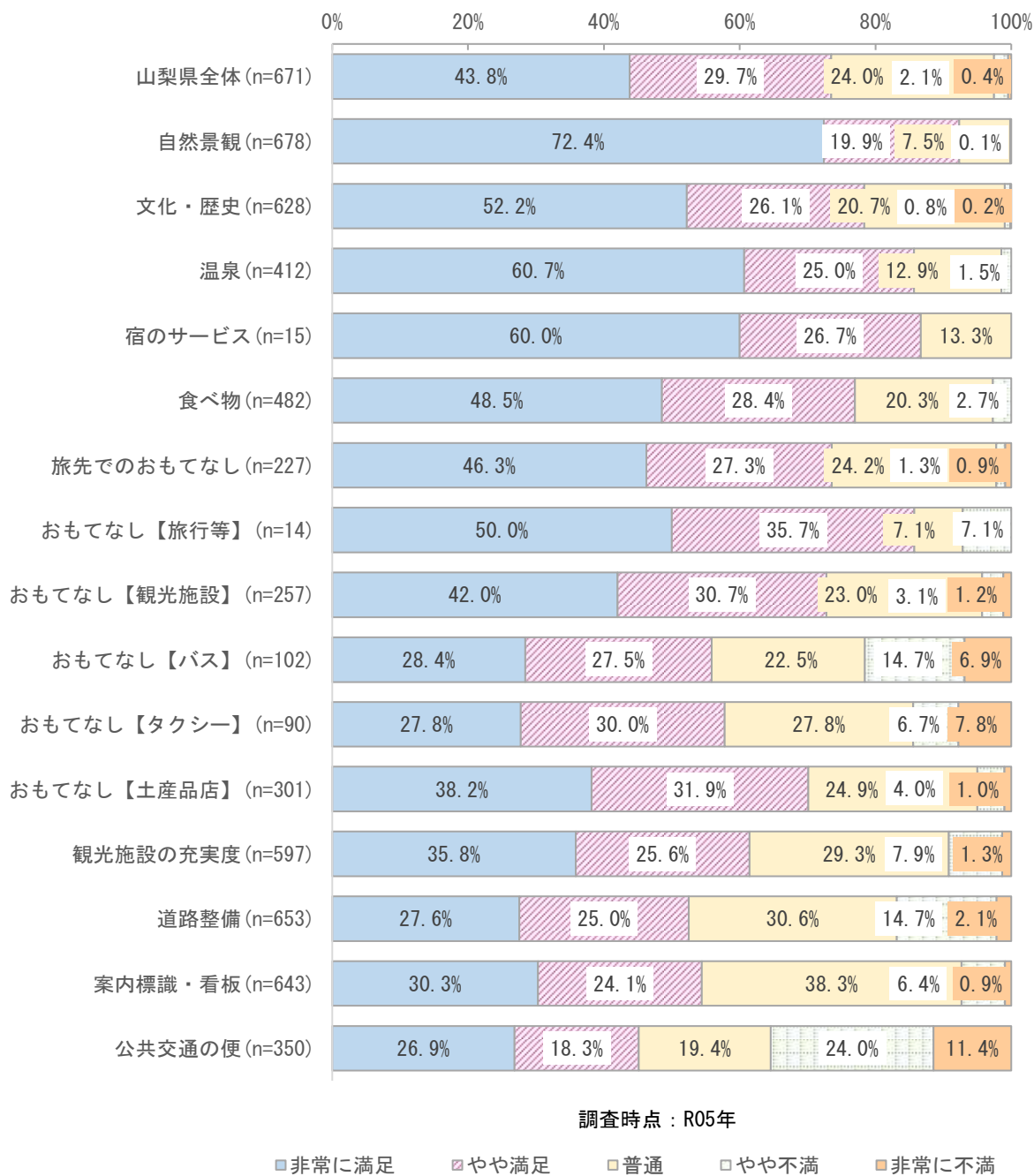
■非常に満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■非常に不満

県内居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が73.5%となっている。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（92.3%）となっている。

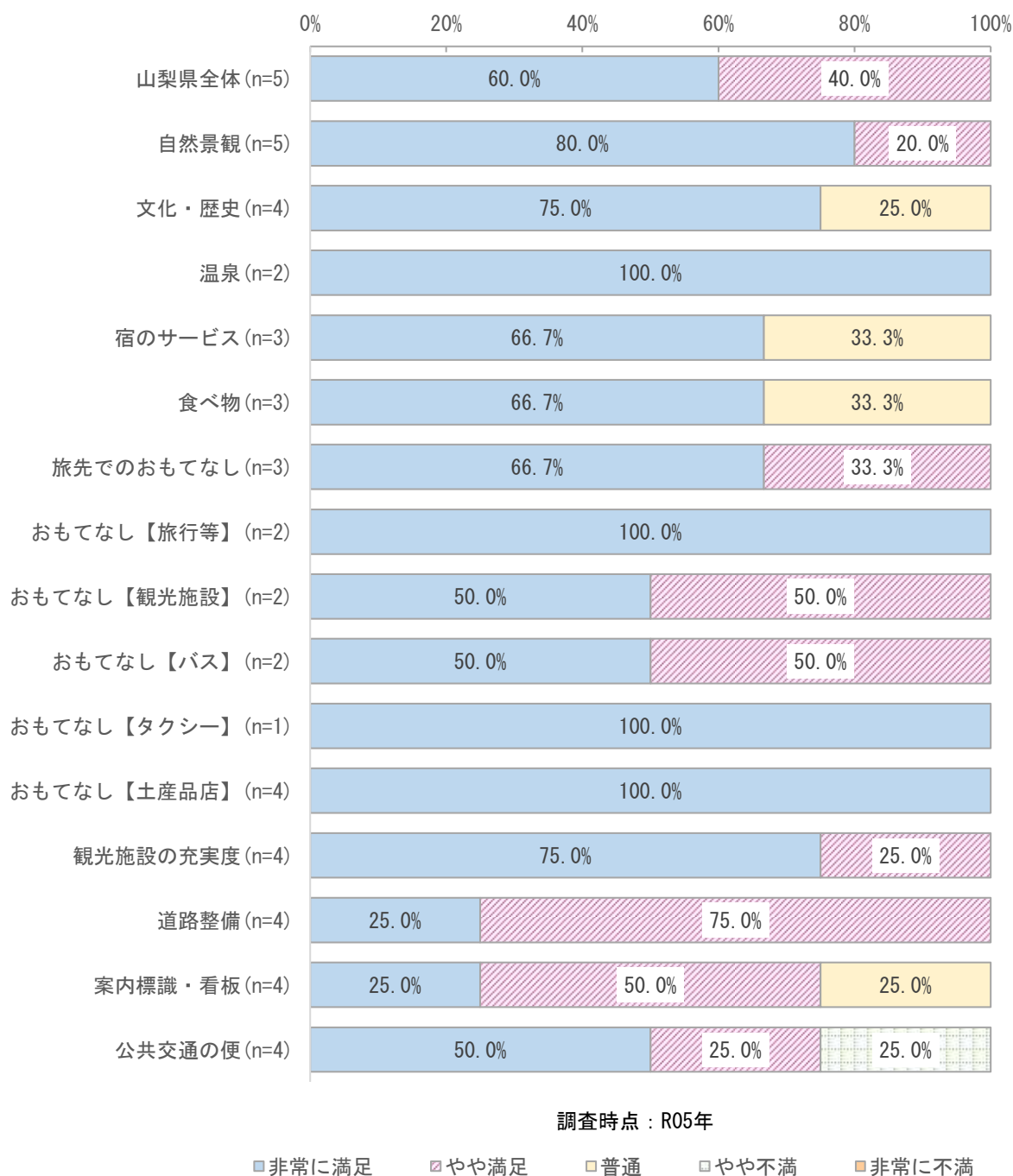
「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（35.4%）となっている。

【Q13：満足度×Q1：居住地（県内）】



海外居住者については以下の通りとなっている。

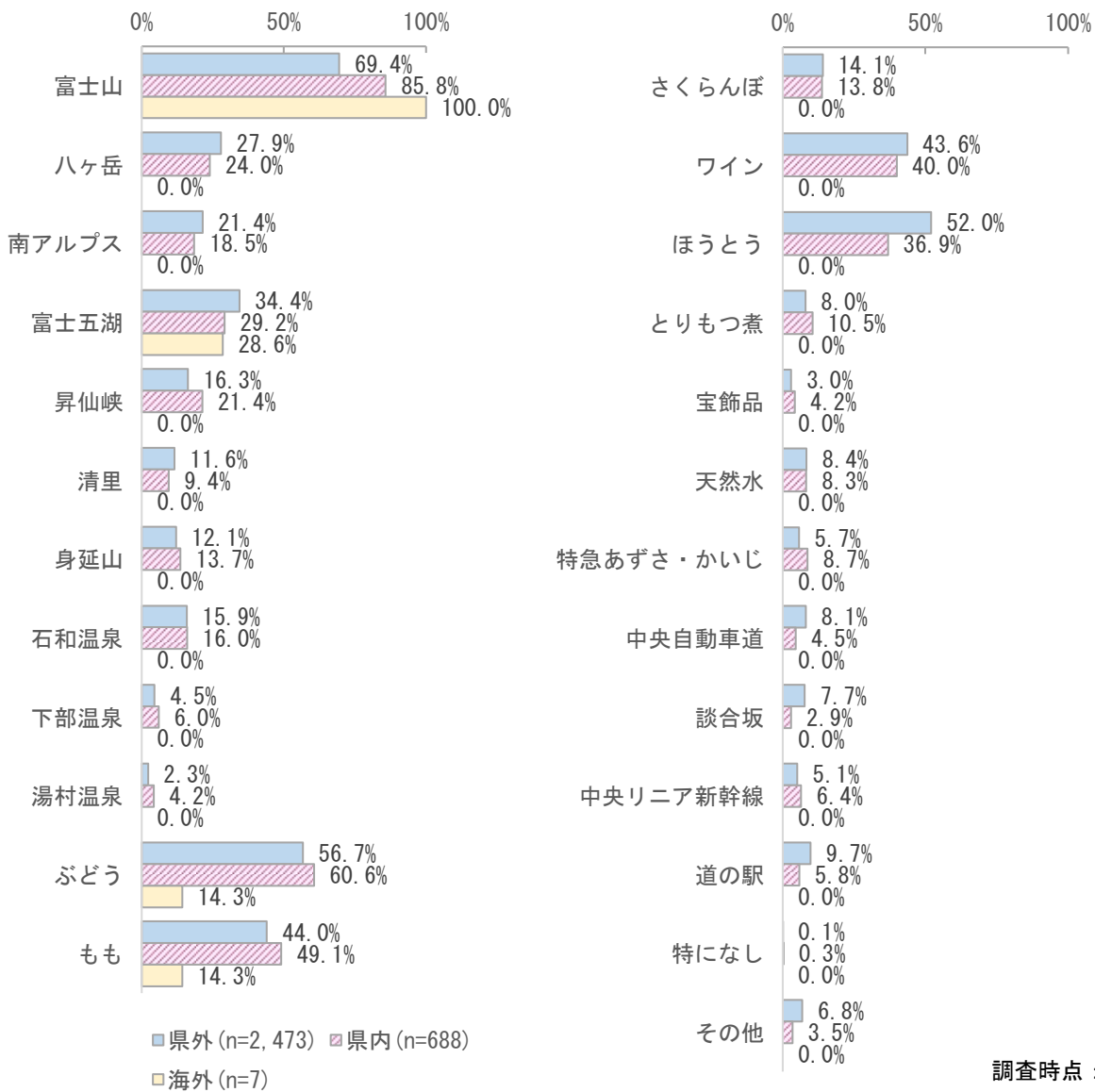
【Q13：満足度×Q1：居住地（海外）】



Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の山梨県と聞いてイメージするものについては、《県外》・《県内》で「富士山」が最も多くなっている。

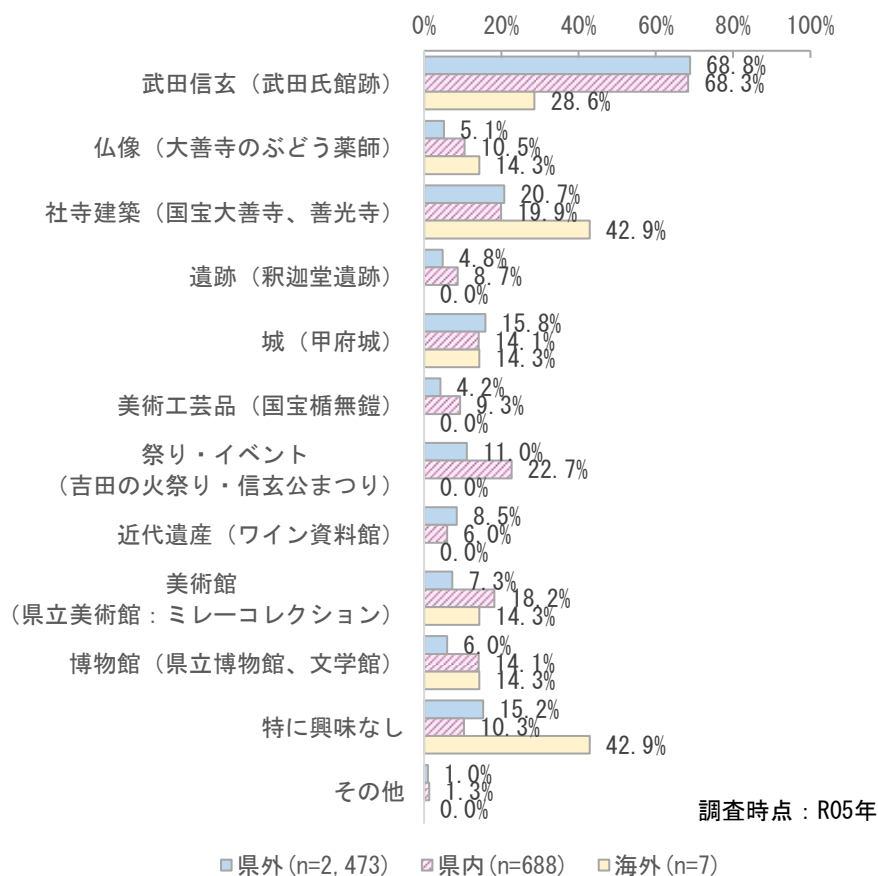
【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの×Q1：居住地】



Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）× Q1：居住地

居住地別の山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、《県外》・《県内》で「武田信玄（武田氏館跡）」が最も多くなっている。

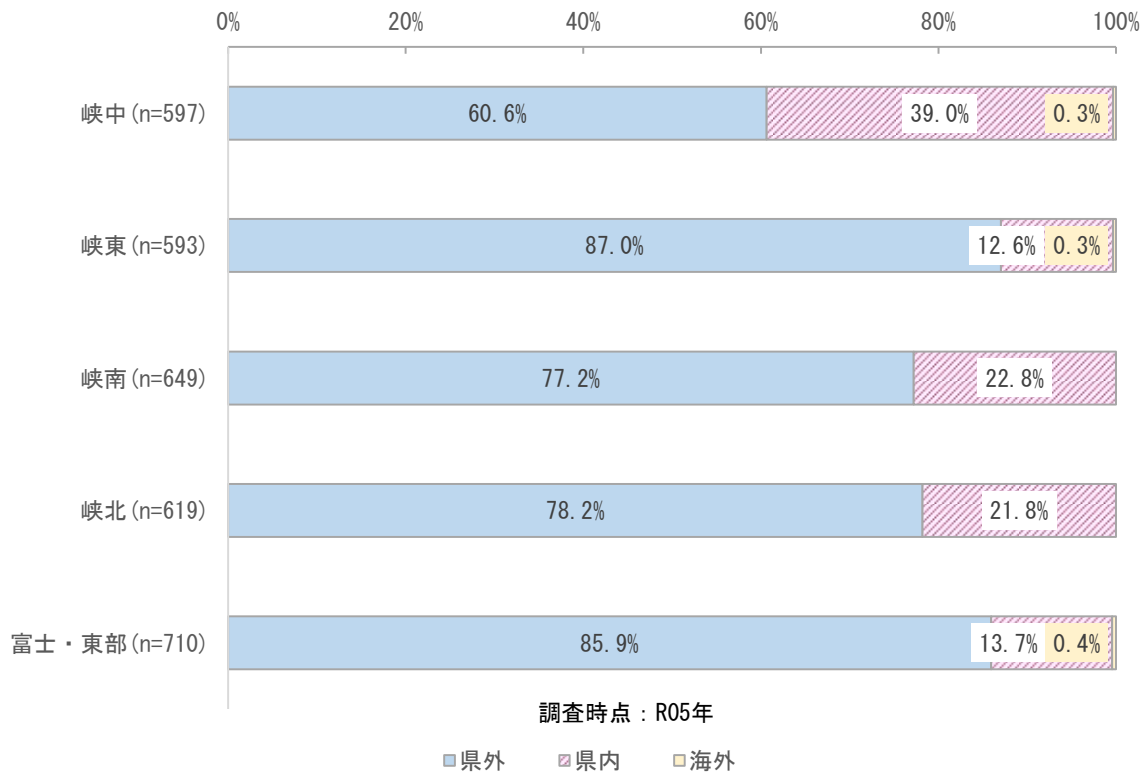
【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野× Q1：居住地】



(3) 圏域別クロス

Q 1 : 居住地 × 圏域

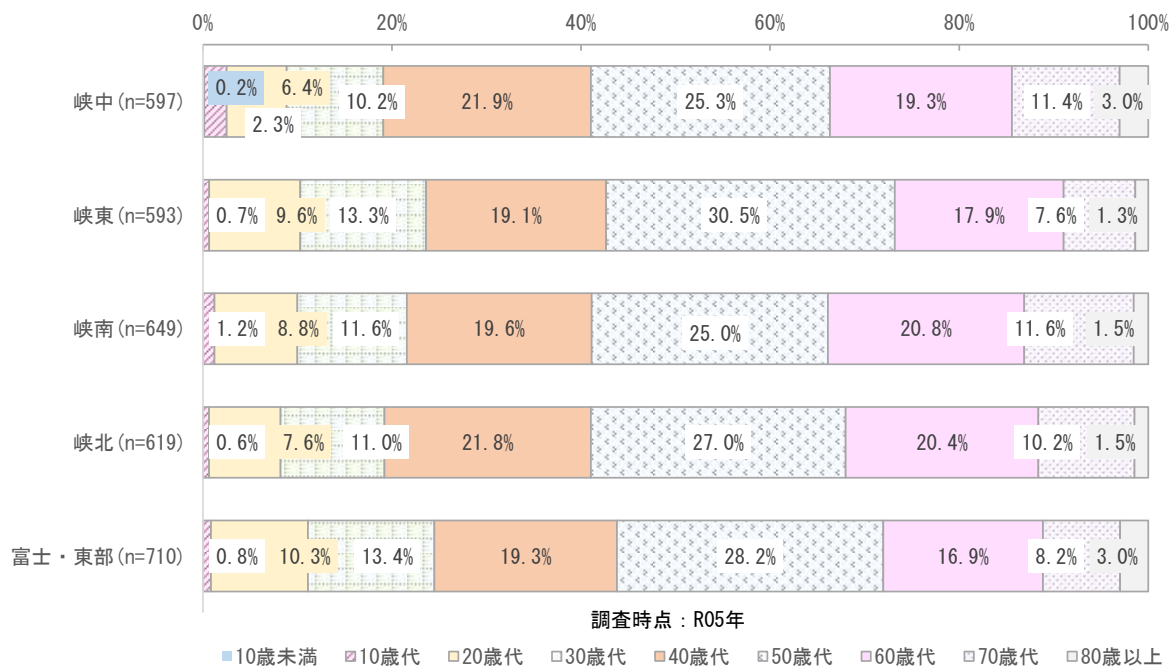
圏域別の居住地については、すべての圏域で「県外」が最も多くなっている。



Q 2 - 2 : 年代×圏域

圏域別の年代については、すべての圏域において「50歳代」が最も多くなっている。

【Q 2 - 2 : 年代×圏域】



前年の調査と比較すると、《峡東》では「50歳代」が3.5ポイント増加している。《峡南》では「50歳代」が3.3ポイント増加している。《峡北》では「40歳代」が3.2ポイント増加している。《富士・東部》では「50歳代」が3.4ポイント増加している。

■ 前年対比

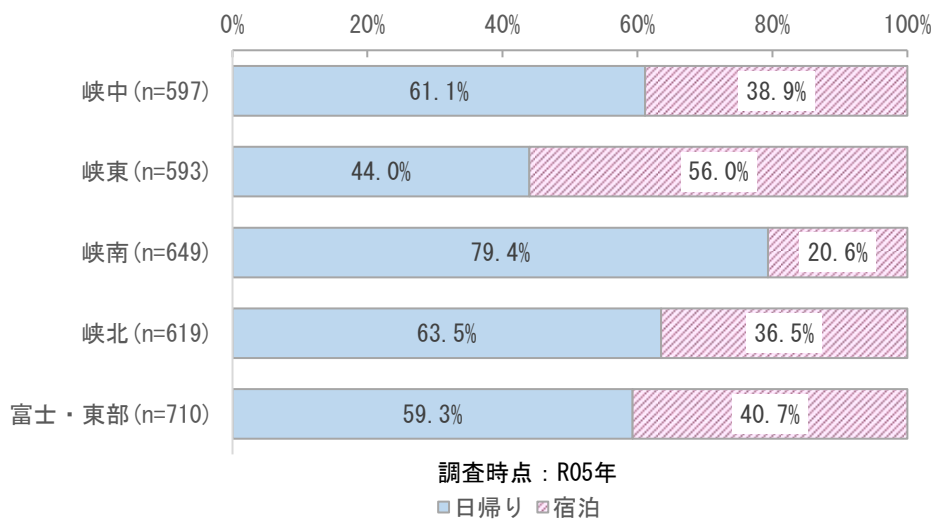
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
10歳未満	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
10歳代	1.4	-0.2	0.2	0.0	-0.7
20歳代	-0.8	-1.4	-2.7	0.5	2.1
30歳代	0.2	-2.8	-1.9	0.4	-0.2
40歳代	-0.4	-0.3	1.8	3.2	-1.3
50歳代	1.0	3.5	3.3	-2.8	3.4
60歳代	0.6	1.6	1.2	-2.7	-1.4
70歳代	-1.4	-0.5	0.2	1.2	-2.9
80歳以上	-0.9	0.2	-2.0	0.2	1.2

Q3-1a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域

圏域別の滞在状況（日帰り、宿泊）については、《峡中》・《峡南》・《峡北》・《富士・東部》で「日帰り」が最も多くなっている。《峡東》では「宿泊」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》・《富士・東部》では「宿泊」が増加、「日帰り」が減少している。

【Q3-1a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域】



■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
日帰り	-10.6	0.7	-1.0	-2.8	-8.7
宿泊	10.6	-0.7	1.0	2.8	8.7

Q 4 - 2 : 観光の主な目的（複数回答）×圏域

圏域別の観光の主な目的については、《峡中》では「名所・旧跡・歴史」、《峡東》・《峡南》では「温泉を楽しむ」、《峡北》・《富士・東部》では「自然を楽しむ」が最も多くなっている。

【Q 4 - 2 : 観光の主な目的×圏域】

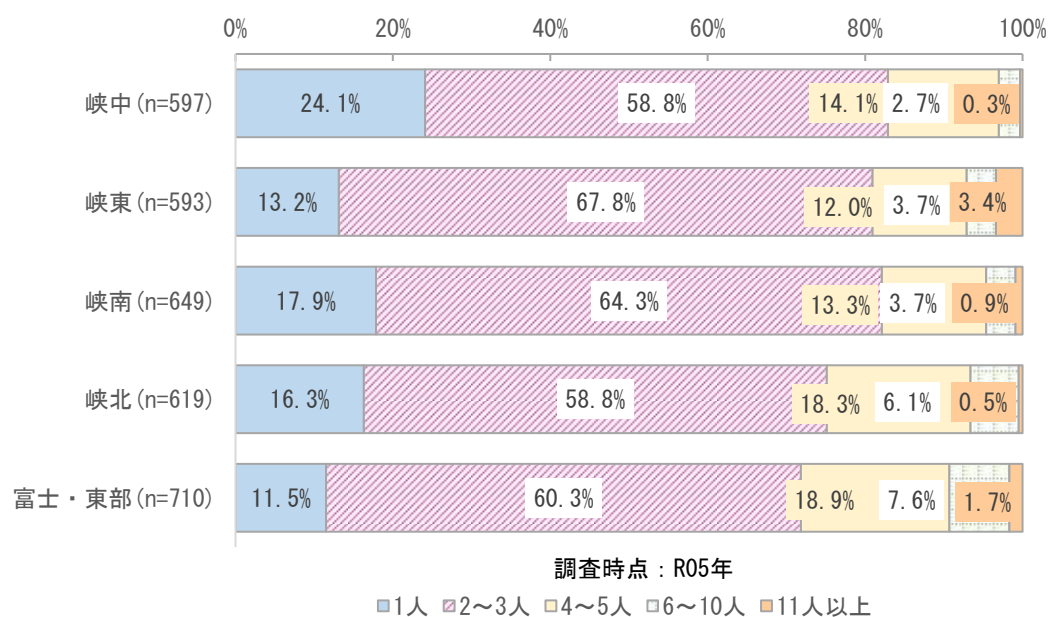
カテゴリ	峡中 (n=543)	峡東 (n=567)	峡南 (n=605)	峡北 (n=598)	富士・東部 (n=684)
自然を楽しむ	21.7%	21.9%	31.2%	45.7%	43.4%
温泉を楽しむ	19.5%	38.3%	55.5%	12.4%	12.4%
名所・旧跡・歴史	37.9%	4.4%	31.2%	3.7%	30.1%
行楽（遊園地、観光施設等）	5.0%	8.1%	5.3%	8.5%	6.3%
慰安旅行	0.2%	1.4%	0.3%	0.8%	1.0%
登山・トレッキング	0.7%	0.9%	3.5%	5.9%	2.5%
スポーツ・レクリエーション	1.8%	2.3%	2.6%	13.7%	7.0%
収穫体験	2.8%	9.3%	4.8%	2.2%	1.0%
ものづくり体験	0.2%	0.2%	0.0%	1.0%	0.1%
ショッピング	2.0%	19.2%	8.6%	32.8%	11.7%
郷土料理	3.3%	10.6%	3.5%	5.0%	7.9%
文化・芸術	35.5%	0.4%	0.8%	1.7%	1.2%
祭り・イベント	5.7%	8.1%	2.1%	2.0%	5.0%
保養・休養	1.8%	3.5%	4.6%	5.0%	3.2%
旅行先での出会い・交流	0.0%	0.4%	0.2%	0.3%	0.1%
目的地とは別の立ち寄り	0.4%	1.1%	0.8%	0.7%	0.4%
その他	2.4%	12.7%	5.1%	11.2%	8.6%

Q5-1：旅行人数×圏域

圏域別の旅行人数については、すべての圏域で「2～3人」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》では「4～5人」が4.4ポイント増加、「2～3人」が5.1ポイント減少している。《峡東》では「1人」が3.5ポイント増加、「2～3人」が3.6ポイント減少している。《峡北》では「1人」が3.5ポイント、「6～10人」が4.5ポイント増加、「2～3人」が10.8ポイント減少している。《富士・東部》では「4～5人」が3.6ポイント、「6～10人」が4.1ポイント増加、「1人」が4.4ポイント減少している。

【Q5-1：旅行人数×圏域】



■ 前年対比

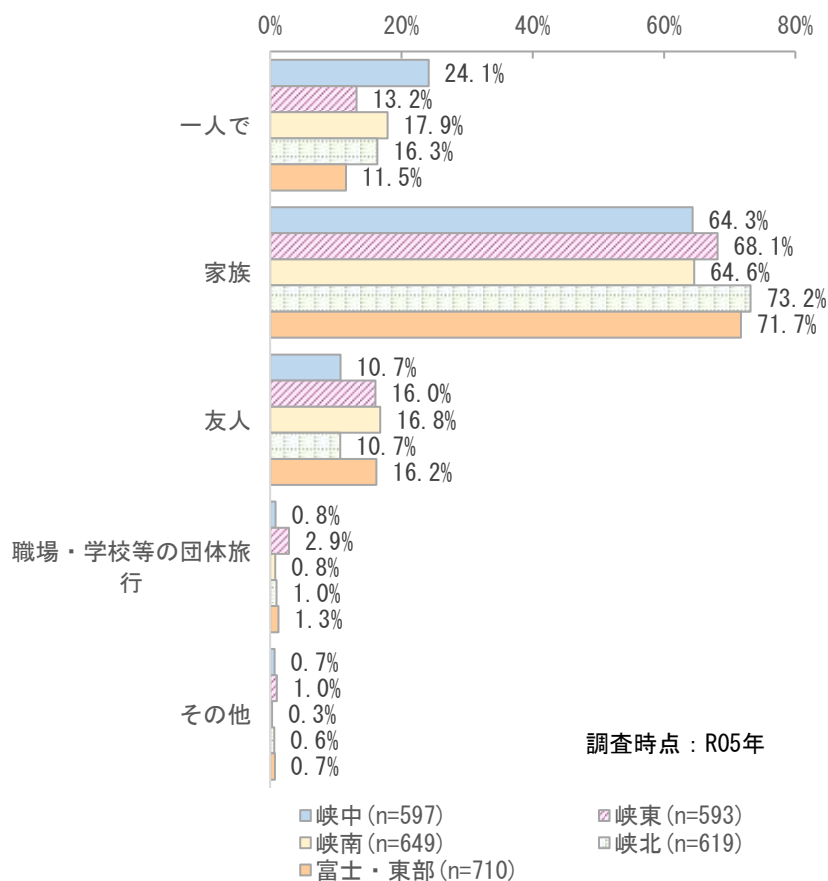
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
1人	-0.4	3.5	-1.0	3.5	-4.4
2~3人	-5.1	-3.6	-1.3	-10.8	-2.9
4~5人	4.4	-1.2	1.8	2.6	3.6
6~10人	1.0	-0.7	0.4	4.5	4.1
11人以上	0.0	2.1	0.2	0.2	-0.4

Q5-2：同行者（複数回答）×圏域

圏域別の同行者については、すべての圏域で「家族」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡東》では「一人で」が3.5ポイント増加している。《峡北》では「一人で」が3.5ポイント増加、「家族」が5.4ポイント減少している。《富士・東部》では「友人」が3.6ポイント増加、「一人で」が4.4ポイント減少している。

【Q5-2：同行者×圏域】



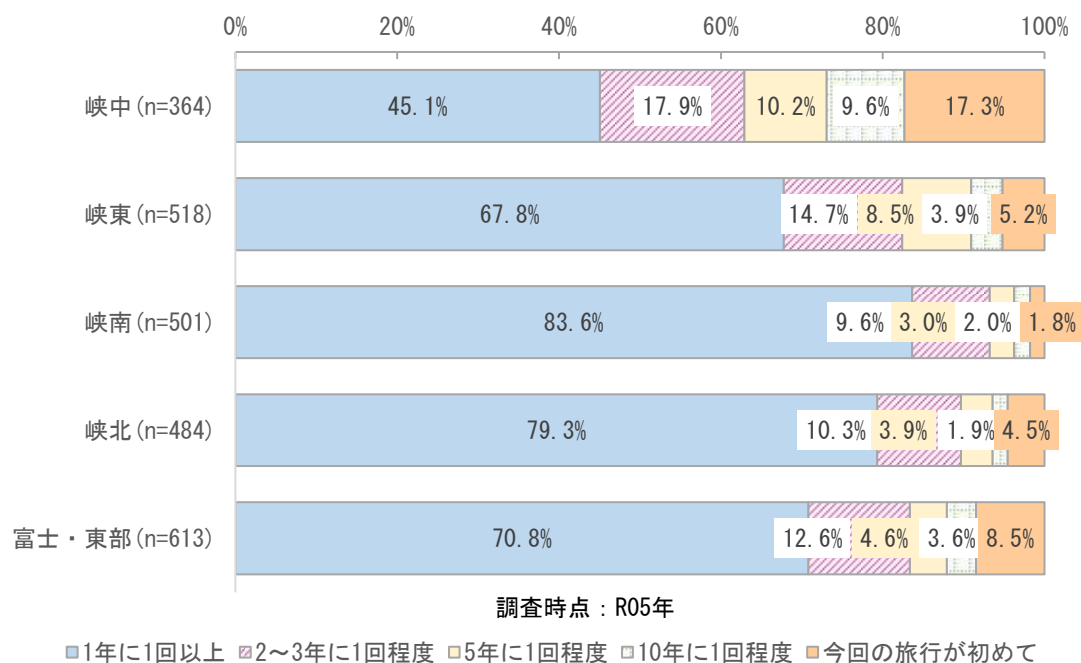
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
一人で	-0.4	3.5	-1.0	3.5	-4.4
家族	1.7	-0.3	0.1	-5.4	2.3
友人	-1.0	-2.9	1.1	2.2	3.6
職場・学校等の団体旅行	-0.3	1.4	0.5	0.7	0.1
その他	0.1	-1.2	-1.6	0.0	-1.4

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方） × 圏域

圏域別の県外の方が山梨県を訪れる頻度については、すべての圏域で「1年に1回以上」が最も多くなっている。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方） × 圏域】

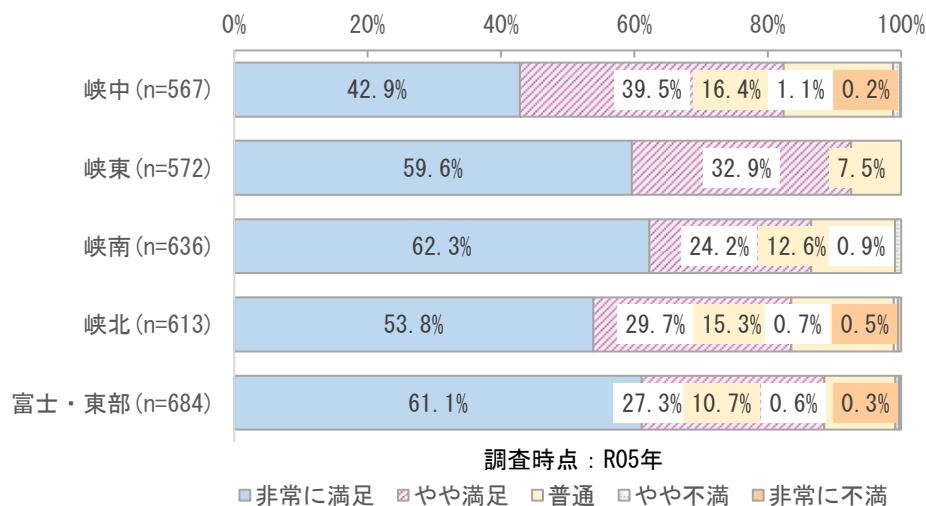


Q13：満足度×圏域

圏域別の山梨県全体の満足度については、すべての圏域で「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が8割を超えている。

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《峡中》・《峡東》・《峡北》・《富士・東部》で増加、《峡南》で減少している。

【Q13-1：山梨県全体の満足度×圏域】



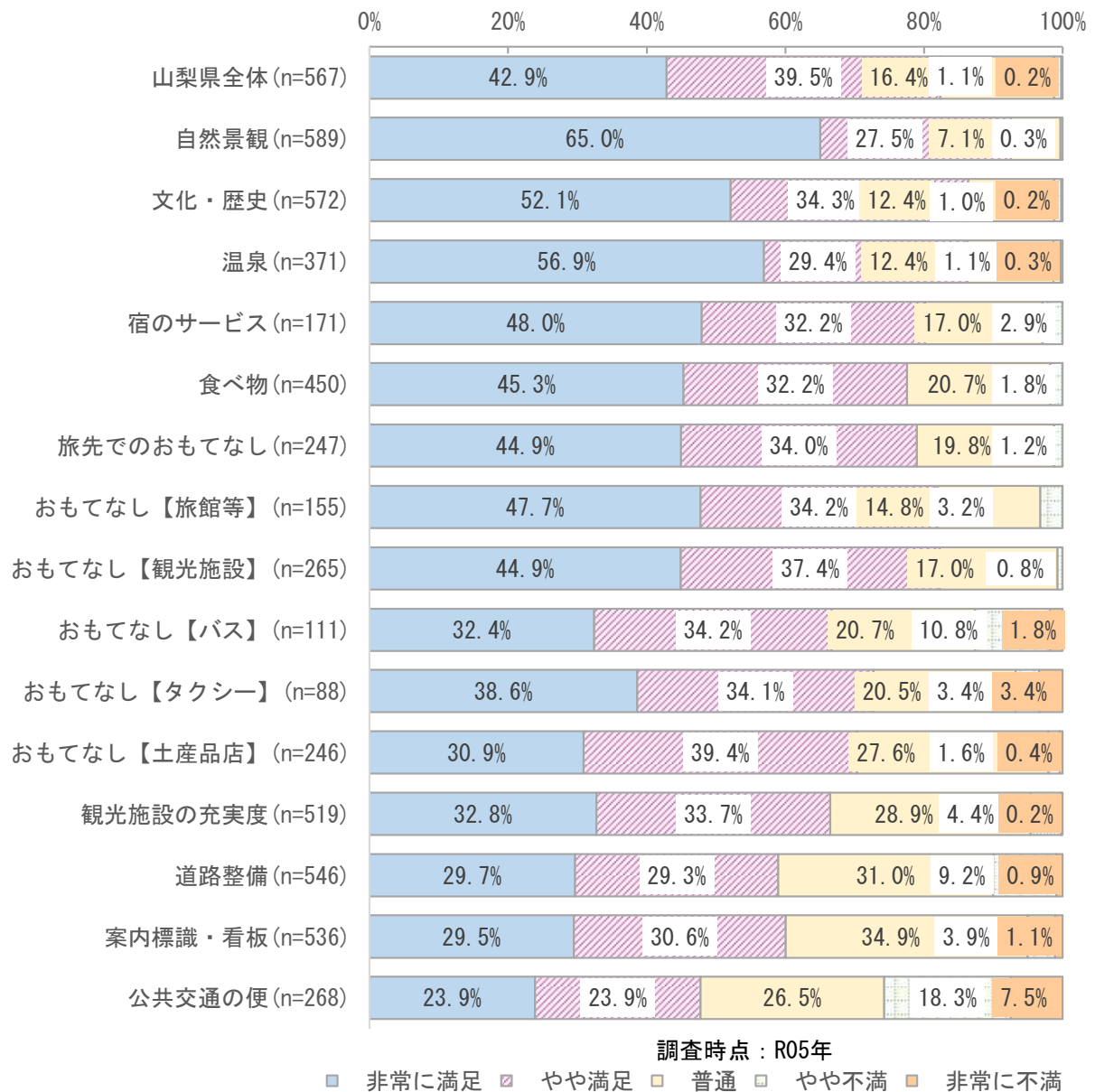
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
非常に満足	4.0	2.8	5.4	12.4	7.2
やや満足	3.0	3.3	-7.1	-7.3	-6.0
普通	-7.5	-4.9	1.6	-3.7	-1.9
やや不満	0.6	-1.0	0.2	-1.5	0.6
非常に不満	0.0	-0.2	-0.2	0.2	0.1

峡中の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が82.4%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」(92.5%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」(25.8%)となっている。


【Q13：満足度×圏域（峡中）】




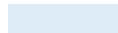
前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《公共交通の便》で11.4ポイント、《自然景観》で10.8ポイント、《温泉》で10.7ポイント、《案内標識・看板》で10.1ポイント、《道路整備》で9.5ポイント、《観光施設の充実度》で8.9ポイント、《食べ物》で8.5ポイント、《文化・歴史》で7.9ポイント、《旅先でのおもてなし》で7.7ポイント、《おもてなし【バス】》で7.5ポイント、《山梨県全体》で7.0ポイント、《おもてなし【タクシー】》で6.7ポイント、《おもてなし【観光施設】》で5.6ポイント、《おもてなし【旅館等】》で3.6ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《公共交通の便》で6.6ポイント、《おもてなし【タクシー】》で5.0ポイント、《おもてなし【バス】》で4.8ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	7.0	4.0	3.0	-7.5	0.6	0.6	0.0
自然景観	10.8	14.1	-3.3	-11.0	0.1	0.1	0.0
文化・歴史	7.9	11.2	-3.3	-8.8	0.8	0.8	0.0
温泉	10.7	14.9	-4.2	-11.2	0.7	0.4	0.3
宿のサービス	1.6	6.0	-4.4	-1.3	-0.1	1.4	-1.5
食べ物	8.5	10.8	-2.3	-9.6	1.0	1.0	0.0
旅先でのおもてなし	7.7	8.1	-0.4	-8.0	0.2	0.7	-0.5
おもてなし【旅館等】	3.6	10.2	-6.6	-4.4	0.7	1.5	-0.8
おもてなし【観光施設】	5.6	7.3	-1.7	-4.3	-1.2	-0.7	-0.5
おもてなし【バス】	7.5	0.9	6.6	-12.4	4.8	6.1	-1.3
おもてなし【タクシー】	6.7	5.6	1.1	-11.6	5.0	2.5	2.5
おもてなし【土産品店】	0.9	0.7	0.2	-0.2	-0.8	-0.8	0.0
観光施設の充実度	8.9	10.1	-1.2	-10.0	1.1	1.5	-0.4
道路整備	9.5	11.4	-1.9	-12.1	2.8	3.7	-0.9
案内標識・看板	10.1	9.2	0.9	-8.9	-1.2	-1.0	-0.2
公共交通の便	11.4	6.9	4.5	-18.0	6.6	4.9	1.7

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

 0ポイント以上10ポイント未満

 -10ポイント以上0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中12項目で『満足』と答えた割合が県平均に比べて減少しており、特に《公共交通の便》で10.6ポイント、《食べ物》で6.6ポイント、《おもてなし【土産品店】》で6.3ポイント、《観光施設の充実度》で5.7ポイント、《山梨県全体》で4.3ポイント、《案内標識・看板》で3.2ポイント、《道路整備》で3.1ポイント、《宿のサービス》で3.0ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は、11項目が県平均と比べて増加しており、特に《公共交通の便》で6.2ポイント増加している。

【峡中】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=567)	-4.3	-13.4	9.1	3.9	0.4	0.4	0.0
自然景観 (n=589)	-2.3	-9.2	6.9	2.2	0.0	0.1	-0.1
文化・歴史 (n=572)	4.8	-3.2	8.0	-5.4	0.7	0.6	0.1
温泉 (n=371)	-1.7	-9.7	8.0	1.3	0.6	0.4	0.2
宿のサービス (n=171)	-3.0	-13.0	10.0	2.2	0.9	1.3	-0.4
食べ物 (n=450)	-6.6	-10.9	4.3	6.0	0.5	0.7	-0.2
旅先でのおもてなし (n=247)	-0.8	-9.0	8.2	0.1	0.5	0.7	-0.2
おもてなし【旅館等】 (n=155)	-2.6	-12.4	9.8	1.0	1.5	1.9	-0.4
おもてなし【観光施設】 (n=265)	2.7	-4.5	7.2	-1.8	-0.8	-0.4	-0.4
おもてなし【バス】 (n=111)	4.5	-6.9	11.4	-5.9	1.4	3.4	-2.0
おもてなし【タクシー】 (n=88)	9.0	-3.4	12.4	-8.3	-0.6	-0.3	-0.3
おもてなし【土産品店】 (n=246)	-6.3	-16.1	9.8	5.4	0.8	0.7	0.1
観光施設の充実度 (n=519)	-5.7	-7.7	2.0	5.3	0.4	0.8	-0.4
道路整備 (n=546)	-3.1	-3.6	0.5	4.0	-0.8	-0.4	-0.4
案内標識・看板 (n=536)	-3.2	-4.9	1.7	4.0	-0.8	-1.2	0.4
公共交通の便 (n=268)	-10.6	-10.3	-0.3	4.5	6.2	4.1	2.1

■ +10ポイント以上

■ -10ポイント以上

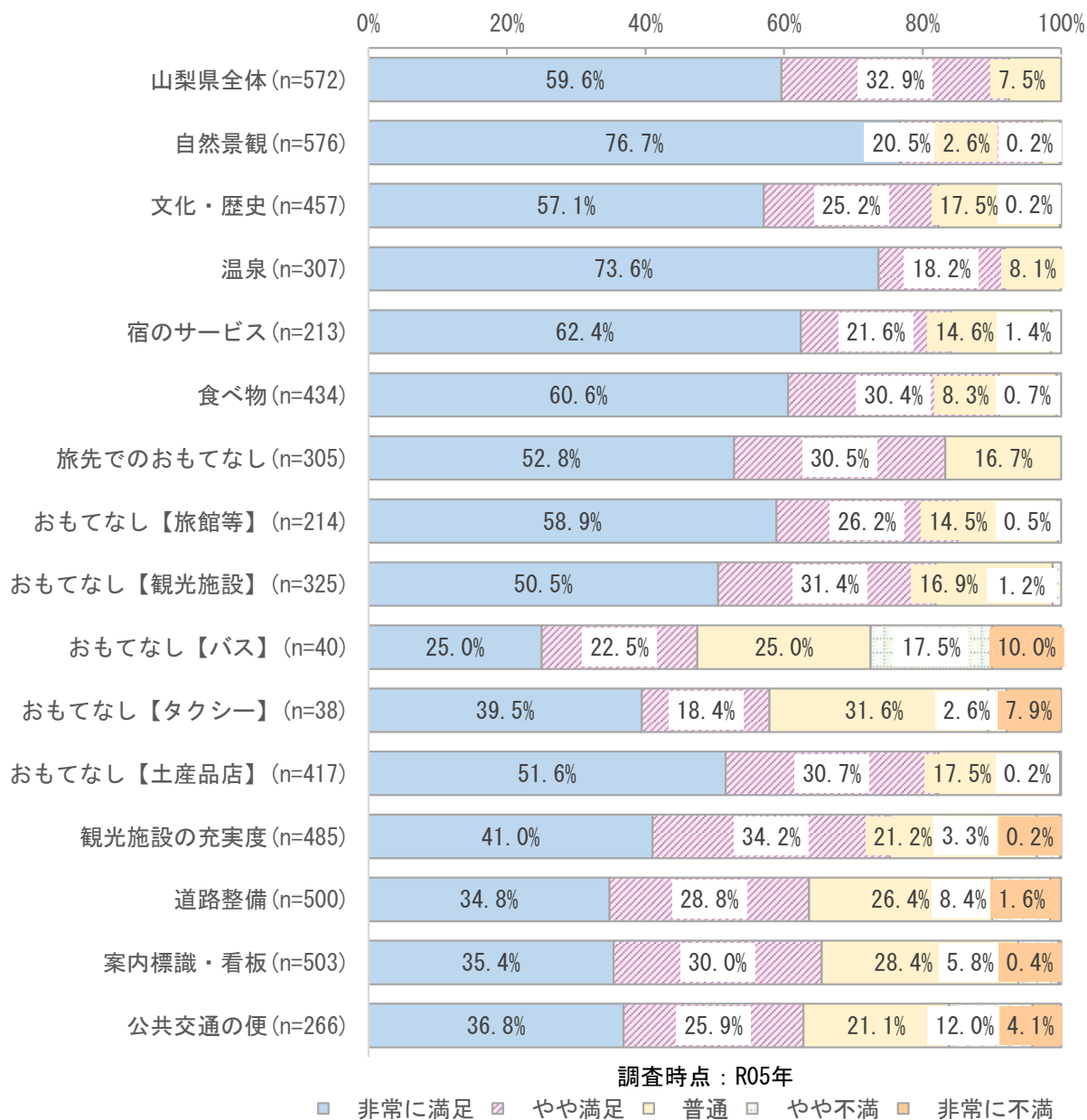
■ 0ポイント以上10ポイント未満

■ -10ポイント以上0ポイント未満

峡東の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が92.5%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(97.2%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《おもてなし【バス】》(27.5%)となっている。


【Q13：満足度×圏域（峡東）】




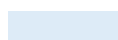
前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《公共交通の便》で15.6ポイント、《文化・歴史》で10.5ポイント、《食べ物》で7.2ポイント、《山梨県全体》で6.1ポイント、《おもてなし【土産品店】》で6.0ポイント、《自然景観》で5.6ポイント、《案内標識・看板》で4.7ポイント、《宿のサービス》、《おもてなし【旅館等】》で4.3ポイント、《温泉》で3.6ポイント、《観光施設の充実度》で3.4ポイント、《道路整備》で3.1ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》で15.5ポイント、《おもてなし【タクシー】》で10.5ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	6.1	2.8	3.3	-4.9	-1.2	-1.0	-0.2
自然景観	5.6	6.2	-0.6	-5.2	-0.4	-0.4	0.0
文化・歴史	10.5	11.3	-0.8	-10.0	-0.5	-0.5	0.0
温泉	3.6	6.9	-3.3	-3.2	-0.6	-0.6	0.0
宿のサービス	4.3	5.6	-1.3	-2.8	-1.6	-1.6	0.0
食べ物	7.2	4.6	2.6	-5.4	-1.9	-1.4	-0.5
旅先でのおもてなし	2.2	-1.3	3.5	-1.2	-1.0	-0.3	-0.7
おもてなし【旅館等】	4.3	0.0	4.3	-2.9	-1.3	-0.4	-0.9
おもてなし【観光施設】	0.7	1.7	-1.0	-0.1	-0.6	-0.6	0.0
おもてなし【バス】	-15.2	-16.0	0.8	-0.3	15.5	11.5	4.0
おもてなし【タクシー】	-12.1	-4.8	-7.3	1.6	10.5	2.6	7.9
おもてなし【土産品店】	6.0	7.0	-1.0	-4.8	-1.2	-0.9	-0.3
観光施設の充実度	3.4	1.9	1.5	-2.5	-1.0	-0.3	-0.7
道路整備	3.1	-1.2	4.3	-4.1	1.0	0.9	0.1
案内標識・看板	4.7	2.4	2.3	-3.5	-1.2	-0.3	-0.9
公共交通の便	15.6	6.2	9.4	-9.1	-6.6	-4.5	-2.1

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

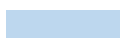
 0ポイント以上10ポイント未満


 -10ポイント以上0ポイント未満


県全体と比較すると、16項目中の2項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《おもてなし【バス】》で14.6ポイント、《おもてなし【タクシー】》で5.8ポイント減少している。

一方、『不満』と答えた割合は、3項目が県平均と比べて増加しており、特に《おもてなし【バス】》で16.3ポイント、《おもてなし【タクシー】》で3.1ポイント増加している。

【峡東】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		やや不満	非常に不満	
山梨県全体 (n=572)	5.8	3.3	2.5	-5.0	-0.9	-0.7	-0.2
自然景観 (n=576)	2.4	2.5	-0.1	-2.3	-0.1	0.0	-0.1
文化・歴史 (n=457)	0.7	1.8	-1.1	-0.3	-0.3	-0.2	-0.1
温泉 (n=307)	3.8	7.0	-3.2	-3.0	-0.8	-0.7	-0.1
宿のサービス (n=213)	0.8	1.4	-0.6	-0.2	-0.6	-0.2	-0.4
食べ物 (n=434)	6.9	4.4	2.5	-6.4	-0.6	-0.4	-0.2
旅先でのおもてなし (n=305)	3.6	-1.1	4.7	-3.0	-0.7	-0.5	-0.2
おもてなし【旅館等】 (n=214)	0.6	-1.2	1.8	0.7	-1.2	-0.8	-0.4
おもてなし【観光施設】 (n=325)	2.3	1.1	1.2	-1.9	-0.4	0.0	-0.4
おもてなし【バス】 (n=40)	-14.6	-14.3	-0.3	-1.6	16.3	10.1	6.2
おもてなし【タクシー】 (n=38)	-5.8	-2.5	-3.3	2.8	3.1	-1.1	4.2
おもてなし【土産品店】 (n=417)	5.7	4.6	1.1	-4.7	-1.0	-0.7	-0.3
観光施設の充実度 (n=485)	3.0	0.5	2.5	-2.4	-0.7	-0.3	-0.4
道路整備 (n=500)	1.5	1.5	0.0	-0.6	-0.9	-1.2	0.3
案内標識・看板 (n=503)	2.1	1.0	1.1	-2.5	0.4	0.7	-0.3
公共交通の便 (n=266)	4.3	2.6	1.7	-0.9	-3.5	-2.2	-1.3

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

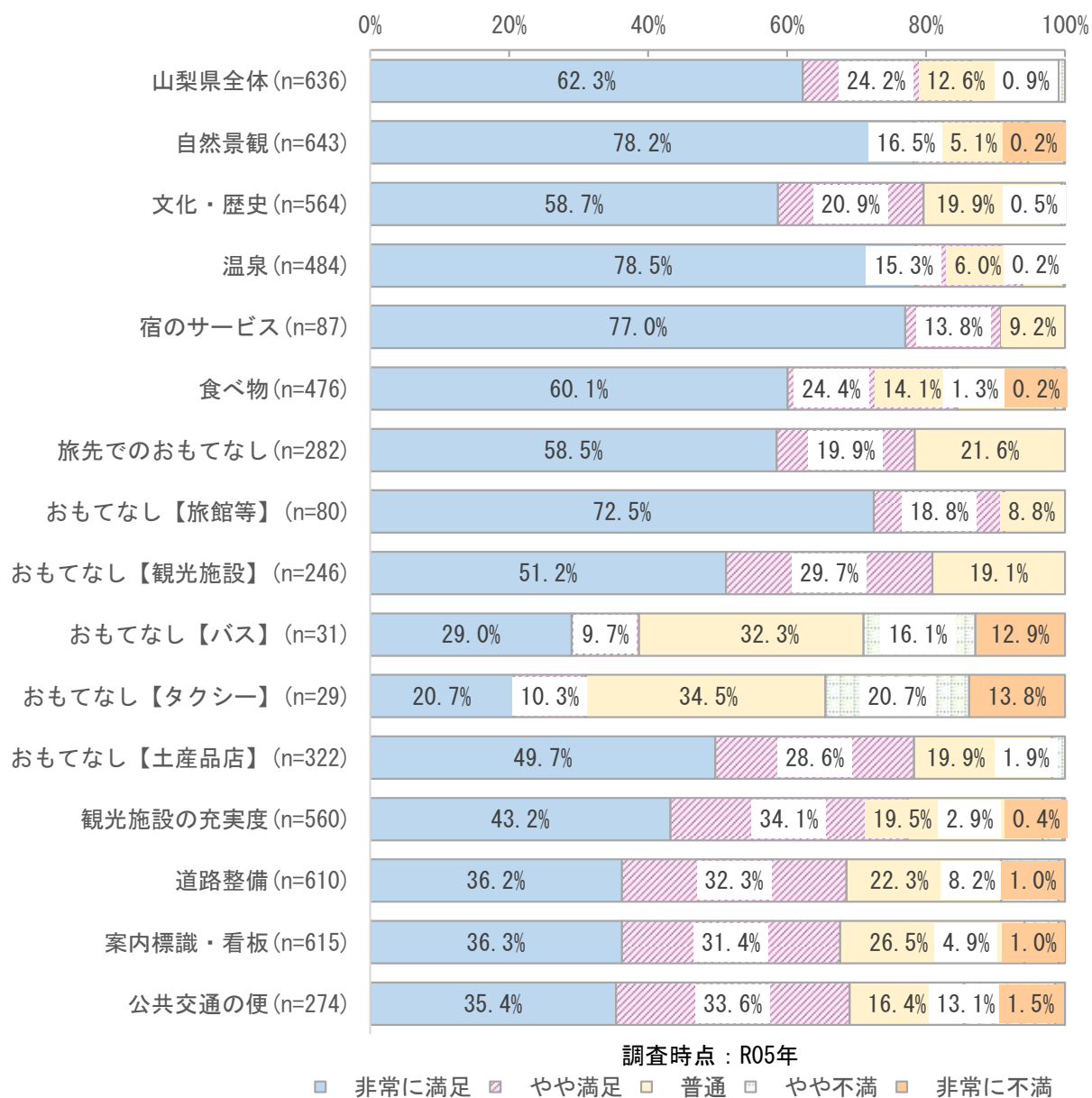
 0ポイント以上10ポイント未満

 -10ポイント以上0ポイント未満

峡南の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が86.5%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」(94.7%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「おもてなし【タクシー】」(34.5%)となっている。

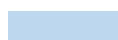
【Q13：満足度×圏域（峡南）】




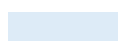
前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《公共交通の便》で23.8ポイント、《おもてなし【旅館等】》で15.8ポイント、《宿のサービス》で14.2ポイント、《おもてなし【観光施設】》で6.1ポイント、《文化・歴史》で3.4ポイント、《おもてなし【土産品店】》で3.0ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【タクシー】》で29.5ポイント、《おもてなし【バス】》で18.4ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-1.7	5.4	-7.1	1.6	0.0	0.2	-0.2
自然景観	-0.7	2.4	-3.1	1.0	-0.4	-0.4	0.0
文化・歴史	3.4	10.6	-7.2	-3.3	-0.1	0.1	-0.2
温泉	0.8	5.2	-4.4	-0.3	-0.5	-0.5	0.0
宿のサービス	14.2	20.7	-6.5	-14.2	0.0	0.0	0.0
食べ物	-0.3	2.9	-3.2	0.0	0.4	0.2	0.2
旅先でのおもてなし	-6.2	-3.4	-2.8	7.4	-1.2	-1.2	0.0
おもてなし【旅館等】	15.8	7.2	8.6	-15.7	0.0	0.0	0.0
おもてなし【観光施設】	6.1	-1.5	7.6	-4.3	-1.9	-1.4	-0.5
おもてなし【バス】	-10.2	3.5	-13.7	-8.1	18.4	5.5	12.9
おもてなし【タクシー】	-19.0	-6.8	-12.2	-10.5	29.5	15.7	13.8
おもてなし【土産品店】	3.0	-1.0	4.0	-2.6	-0.3	0.1	-0.4
観光施設の充実度	0.5	-3.3	3.8	-1.2	0.8	0.8	0.0
道路整備	0.6	-4.5	5.1	0.6	-1.3	-1.0	-0.3
案内標識・看板	-0.3	-2.5	2.2	0.0	0.4	0.1	0.3
公共交通の便	23.8	4.1	19.7	-8.9	-14.9	-8.0	-6.9

 +10ポイント以上


 -10ポイント以上


 0ポイント以上10ポイント未満


 -10ポイント以上0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中の6項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《おもてなし【タクシー】》で32.7ポイント、《おもてなし【バス】》で23.4ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は、5項目が県平均と比べて増加しており、特に《おもてなし【タクシー】》で27.1ポイント、《おもてなし【バス】》で17.8ポイント増加している。

【峡南】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=636)	-0.2	6.0	-6.2	0.1	0.0	0.2	-0.2
自然景観 (n=643)	-0.1	4.0	-4.1	0.2	-0.1	-0.2	0.1
文化・歴史 (n=564)	-2.0	3.4	-5.4	2.1	0.0	0.1	-0.1
温泉 (n=484)	5.8	11.9	-6.1	-5.1	-0.6	-0.5	-0.1
宿のサービス (n=87)	7.6	16.0	-8.4	-5.6	-2.0	-1.6	-0.4
食べ物 (n=476)	0.4	3.9	-3.5	-0.6	0.2	0.2	0.0
旅先でのおもてなし (n=282)	-1.3	4.6	-5.9	1.9	-0.7	-0.5	-0.2
おもてなし【旅館等】 (n=80)	6.8	12.4	-5.6	-5.0	-1.7	-1.3	-0.4
おもてなし【観光施設】 (n=246)	1.3	1.8	-0.5	0.3	-1.6	-1.2	-0.4
おもてなし【バス】 (n=31)	-23.4	-10.3	-13.1	5.7	17.8	8.7	9.1
おもてなし【タクシー】 (n=29)	-32.7	-21.3	-11.4	5.7	27.1	17.0	10.1
おもてなし【土産品店】 (n=322)	1.7	2.7	-1.0	-2.3	0.7	1.0	-0.3
観光施設の充実度 (n=560)	5.1	2.7	2.4	-4.1	-0.9	-0.7	-0.2
道路整備 (n=610)	6.4	2.9	3.5	-4.7	-1.7	-1.4	-0.3
案内標識・看板 (n=615)	4.4	1.9	2.5	-4.4	0.1	-0.2	0.3
公共交通の便 (n=274)	10.6	1.2	9.4	-5.6	-5.0	-1.1	-3.9

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

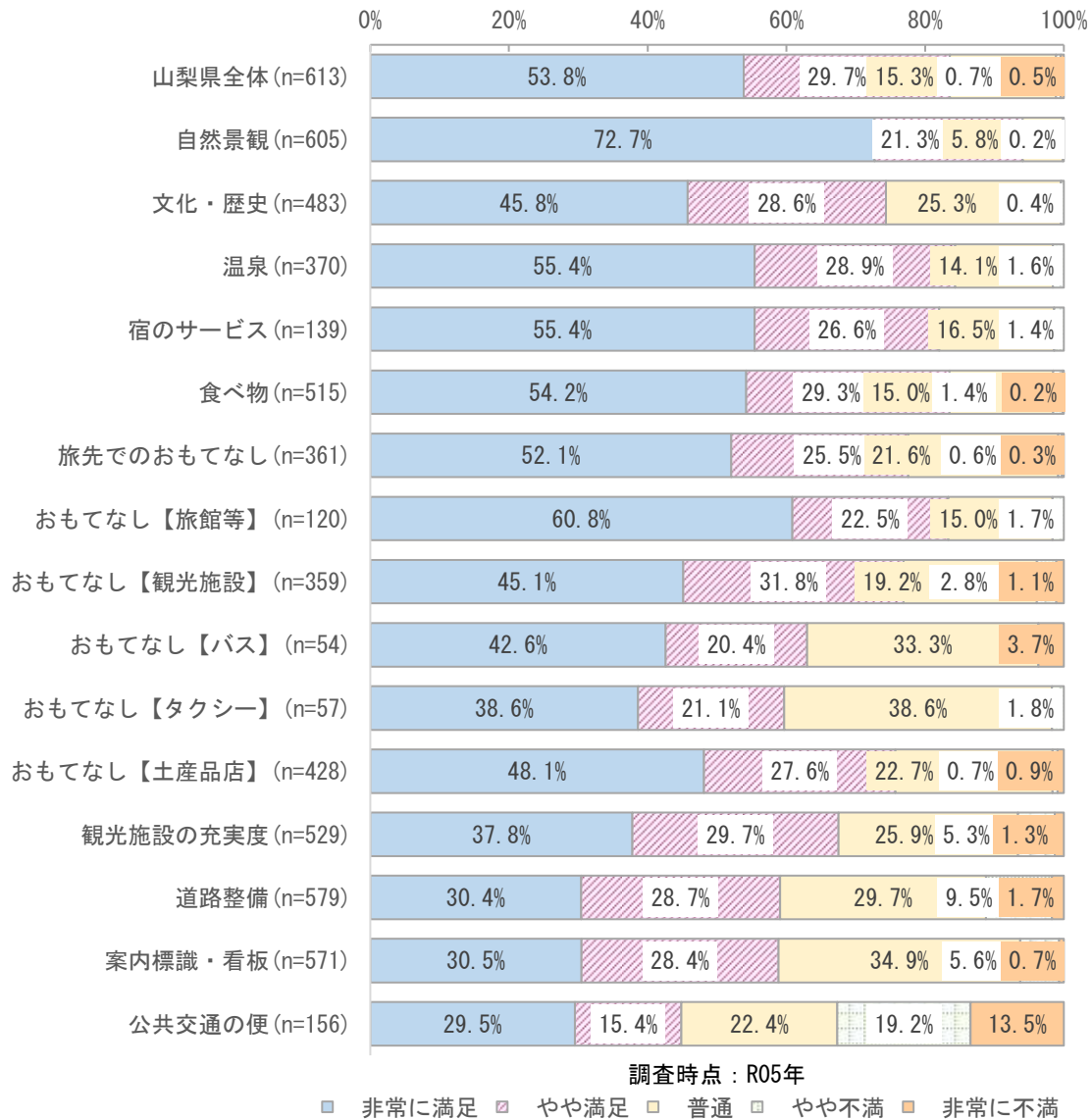
 0ポイント以上10ポイント未満

 -10ポイント以上0ポイント未満

峡北の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が83.5%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（94.0%）となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（32.7%）となっている。


【Q13：満足度×圏域（峡北）】




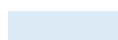
前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《おもてなし【バス】》で27.1ポイント、《おもてなし【タクシー】》で18.9ポイント、《観光施設の充実度》で15.1ポイント、《おもてなし【観光施設】》で14.2ポイント、《案内標識・看板》で13.4ポイント、《おもてなし【土産品店】》で12.6ポイント、《公共交通の便》で12.3ポイント、《文化・歴史》で10.1ポイント、《道路整備》で7.3ポイント、《温泉》で6.6ポイント、《旅先でのおもてなし》で6.4ポイント、《山梨県全体》で5.1ポイント、《おもてなし【旅館等】》で4.0ポイント、《宿のサービス》で3.0ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	5.1	12.4	-7.3	-3.7	-1.3	-1.5	0.2
自然景観	1.1	5.4	-4.3	0.0	-1.1	-0.6	-0.5
文化・歴史	10.1	10.8	-0.7	-7.8	-2.1	-1.7	-0.4
温泉	6.6	8.2	-1.6	-6.8	0.2	0.5	-0.3
宿のサービス	3.0	6.5	-3.5	-2.3	-0.9	-0.1	-0.8
食べ物	2.4	7.2	-4.8	-2.0	-0.3	-0.1	-0.2
旅先でのおもてなし	6.4	14.1	-7.7	-6.2	-0.2	-0.2	0.0
おもてなし【旅館等】	4.0	10.4	-6.4	-4.0	0.1	0.9	-0.8
おもてなし【観光施設】	14.2	8.3	5.9	-11.6	-2.6	-0.6	-2.0
おもてなし【バス】	27.1	27.5	-0.4	-15.8	-11.4	-11.3	-0.1
おもてなし【タクシー】	18.9	21.9	-3.0	-5.8	-13.1	-7.5	-5.6
おもてなし【土産品店】	12.6	11.5	1.1	-10.2	-2.3	-2.5	0.2
観光施設の充実度	15.1	12.7	2.4	-6.6	-8.4	-5.1	-3.3
道路整備	7.3	6.5	0.8	-5.1	-2.2	-2.1	-0.1
案内標識・看板	13.4	8.5	4.9	-11.6	-1.8	-2.3	0.5
公共交通の便	12.3	11.1	1.2	-13.4	1.2	0.3	0.9

 +10ポイント以上

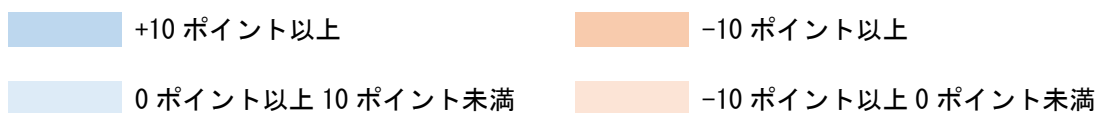
 -10ポイント以上

 0ポイント以上10ポイント未満

 -10ポイント以上0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中15項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《公共交通の便》で13.5ポイント、《文化・歴史》で7.2ポイント、《観光施設の充実度》で4.7ポイント、《案内標識・看板》で4.4ポイント、《おもてなし【タクシー】》で4.0ポイント、《温泉》で3.7ポイント、《山梨県全体》で3.2ポイント、《道路整備》で3.0ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は、10項目が平均と比べて増加しており、特に《公共交通の便》で13.1ポイント増加している。

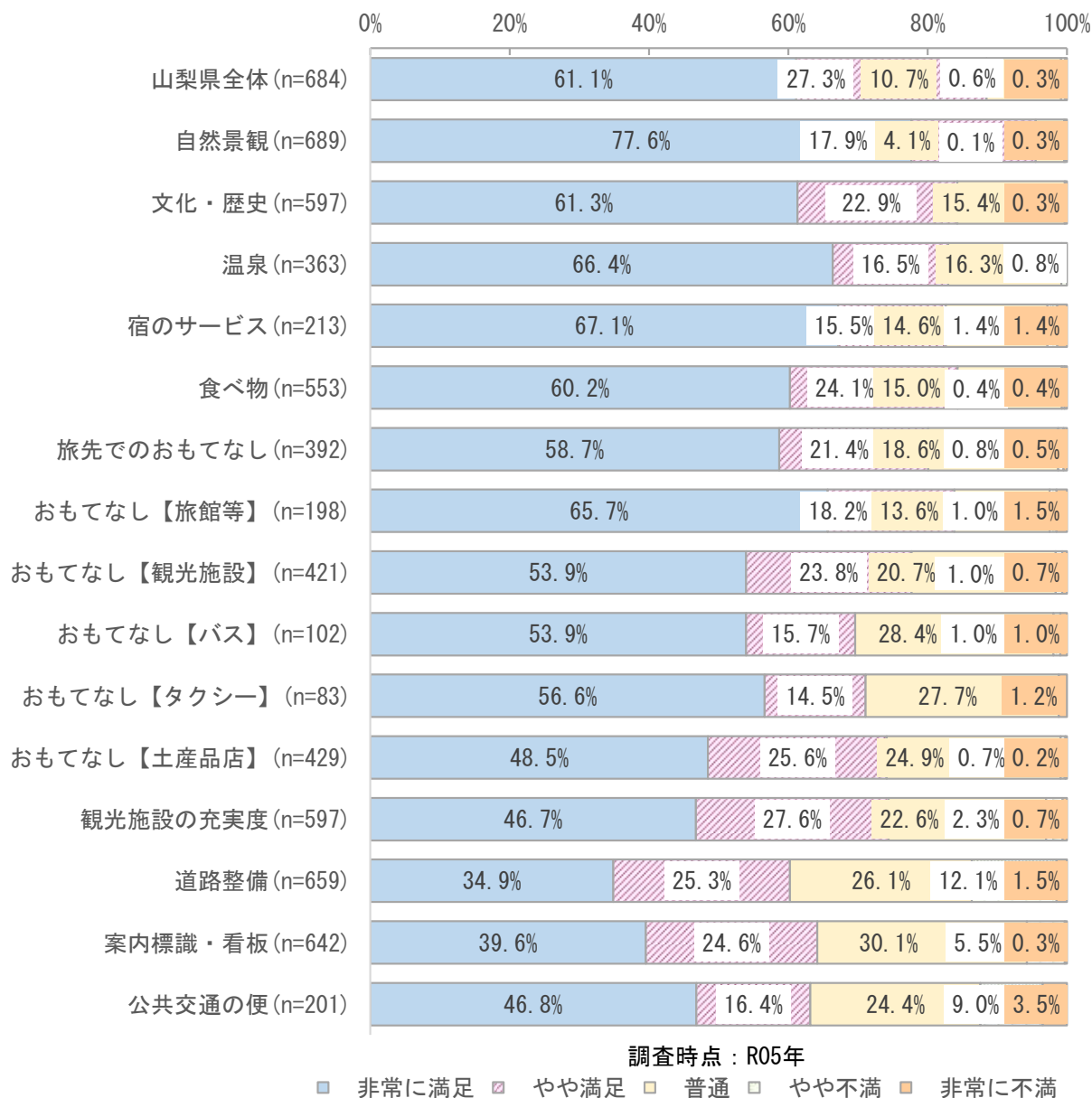
【峡北】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=613)	-3.2	-2.5	-0.7	2.8	0.3	0.0	0.3
自然景観 (n=605)	-0.8	-1.5	0.7	0.9	-0.1	0.0	-0.1
文化・歴史 (n=483)	-7.2	-9.5	2.3	7.5	-0.1	0.0	-0.1
温泉 (n=370)	-3.7	-11.2	7.5	3.0	0.8	0.9	-0.1
宿のサービス (n=139)	-1.2	-5.6	4.4	1.7	-0.6	-0.2	-0.4
食べ物 (n=515)	-0.6	-2.0	1.4	0.3	0.3	0.3	0.0
旅先でのおもてなし (n=361)	-2.1	-1.8	-0.3	1.9	0.2	0.1	0.1
おもてなし【旅館等】 (n=120)	-1.2	0.7	-1.9	1.2	0.0	0.4	-0.4
おもてなし【観光施設】 (n=359)	-2.7	-4.3	1.6	0.4	2.3	1.6	0.7
おもてなし【バス】 (n=54)	0.9	3.3	-2.4	6.7	-7.5	-7.4	-0.1
おもてなし【タクシー】 (n=57)	-4.0	-3.4	-0.6	9.8	-5.6	-1.9	-3.7
おもてなし【土産品店】 (n=428)	-0.9	1.1	-2.0	0.5	0.4	-0.2	0.6
観光施設の充実度 (n=529)	-4.7	-2.7	-2.0	2.3	2.4	1.7	0.7
道路整備 (n=579)	-3.0	-2.9	-0.1	2.7	0.3	-0.1	0.4
案内標識・看板 (n=571)	-4.4	-3.9	-0.5	4.0	0.5	0.5	0.0
公共交通の便 (n=156)	-13.5	-4.7	-8.8	0.4	13.1	5.0	8.1



富士・東部の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が88.4%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」(95.5%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「道路整備」(13.6%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（富士・東部）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《おもてなし【タクシー】》で31.6ポイント、《おもてなし【バス】》で29.6ポイント、《公共交通の便》で22.9ポイント、《おもてなし【観光施設】》で13.8ポイント、《おもてなし【土産品店】》で9.0ポイント、《温泉》で5.8ポイント、《食べ物》で5.7ポイント、《案内標識・看板》で5.4ポイント、《道路整備》・《宿のサービス》で5.0ポイント、《旅先でのおもてなし》で4.9ポイント、《自然景観》で4.5ポイント、《文化・歴史》で4.1ポイント、《観光施設の充実度》で3.7ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《道路整備》で3.1ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	1.2	7.2	-6.0	-1.9	0.7	0.6	0.1
自然景観	4.5	8.4	-3.9	-4.0	-0.6	-0.7	0.1
文化・歴史	4.1	12.3	-8.2	-4.0	-0.2	-0.3	0.1
温泉	5.8	20.1	-14.3	-4.8	-1.0	-1.0	0.0
宿のサービス	5.0	12.6	-7.6	-5.0	0.0	-1.4	1.4
食べ物	5.7	14.2	-8.5	-6.0	0.4	0.0	0.4
旅先でのおもてなし	4.9	14.6	-9.7	-5.2	0.4	0.2	0.2
おもてなし【旅館等】	0.4	10.0	-9.6	-2.1	1.6	0.1	1.5
おもてなし【観光施設】	13.8	15.3	-1.5	-11.2	-2.5	-2.5	0.0
おもてなし【バス】	29.6	32.8	-3.2	-24.9	-4.7	-4.6	-0.1
おもてなし【タクシー】	31.6	39.5	-7.9	-27.6	-4.0	-3.9	-0.1
おもてなし【土産品店】	9.0	13.2	-4.2	-7.9	-1.2	-1.4	0.2
観光施設の充実度	3.7	11.9	-8.2	-4.2	0.4	-0.3	0.7
道路整備	5.0	10.1	-5.1	-8.3	3.1	3.3	-0.2
案内標識・看板	5.4	10.6	-5.2	-6.3	0.9	1.3	-0.4
公共交通の便	22.9	28.0	-5.1	-18.2	-4.7	-2.7	-2.0

■ +10ポイント以上

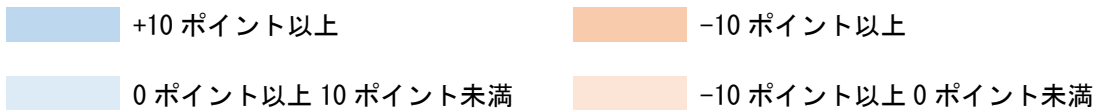
■ -10ポイント以上

■ 0ポイント以上10ポイント未満

■ -10ポイント以上0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中6項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《温泉》で5.1ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は、6項目が県平均と比べて増加している。

【富士・東部】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=684)	1.7	4.8	-3.1	-1.8	0.0	-0.1	0.1
自然景観 (n=689)	0.7	3.4	-2.7	-0.8	0.1	-0.1	0.2
文化・歴史 (n=597)	2.6	6.0	-3.4	-2.4	-0.2	-0.4	0.2
温泉 (n=363)	-5.1	-0.2	-4.9	5.2	0.0	0.1	-0.1
宿のサービス (n=213)	-0.6	6.1	-6.7	-0.2	0.8	-0.2	1.0
食べ物 (n=553)	0.2	4.0	-3.8	0.3	-0.5	-0.7	0.2
旅先でのおもてなし (n=392)	0.4	4.8	-4.4	-1.1	0.6	0.3	0.3
おもてなし【旅館等】 (n=198)	-0.6	5.6	-6.2	-0.2	0.8	-0.3	1.1
おもてなし【観光施設】 (n=421)	-1.9	4.5	-6.4	1.9	0.1	-0.2	0.3
おもてなし【バス】 (n=102)	7.5	14.6	-7.1	1.8	-9.2	-6.4	-2.8
おもてなし【タクシー】 (n=83)	7.4	14.6	-7.2	-1.1	-6.2	-3.7	-2.5
おもてなし【土産品店】 (n=429)	-2.5	1.5	-4.0	2.7	-0.3	-0.2	-0.1
観光施設の充実度 (n=597)	2.1	6.2	-4.1	-1.0	-1.2	-1.3	0.1
道路整備 (n=659)	-1.9	1.6	-3.5	-0.9	2.7	2.5	0.2
案内標識・看板 (n=642)	0.9	5.2	-4.3	-0.8	0.0	0.4	-0.4
公共交通の便 (n=201)	4.8	12.6	-7.8	2.4	-7.1	-5.2	-1.9



4. 調査票

アンケート調査票

調査票 A

- Q 1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、山梨県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名：) 海外の場合 (国名：)
↳ 山梨県内の場合 (市町村名：)

- Q 2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性
年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

- Q 3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ
宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどこのエリアのどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊
↳ 宿泊数 (泊) → そのうち県外 (泊) ⇒ 宿泊県名 ()
そのうち県内 (泊) ⇒ 県内宿泊施設数 (施設)
↓
宿泊した施設の数 ↑

<宿泊エリア>

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 甲府市内・昇仙峡・甲斐 | 2. 山梨・石和・勝沼・塩山 |
| 3. 富士吉田・忍野・山中湖・富士山 | 4. 河口湖・西湖・精進湖・本栖湖 |
| 5. 身延・下部温泉 | 6. 萑崎・南アルプス |
| 7. ハケ岳・小淵沢・清里・大泉 | 8. その他 () |

<県内宿泊施設>

- | | | | |
|-----------------|-------------|-----------------------------|-------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 | 2. 旅館 | 3. ホテル | 4. ペンション・民宿 |
| 5. 保養所・研修所 | 6. キャンプ場 | 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 | |
| 8. 別荘・リゾートマンション | 9. 会員制の宿泊施設 | 10. その他 () | |

- Q 4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ
また、観光の場合、その目的はなんですか (複数回答可)。

1. ビジネス 2. 観光 3. 帰省 4. (1~3のどれでもない) その他

<観光目的>

- | | | |
|-------------------|-------------|----------------|
| 1. 自然を楽しむ | 2. 温泉を楽しむ | 3. 名所・旧跡・歴史 |
| 4. 行楽 (遊園地、観光施設等) | 5. 慰安旅行 | 6. 登山・トレッキング |
| 7. スポーツ・レクリエーション | 8. 収穫体験 | 9. ものづくり体験 |
| 10. ショッピング | 11. 郷土料理 | 12. 文化・芸術 |
| 13. 祭り・イベント | 14. 保養、休養 | 15. 旅先での出会い・交流 |
| 16. 目的地とは別の立ち寄り | 17. その他 () | |

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

()人 $\xrightarrow{2人以上の場合}$ 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

↓

大人 ()人 大学生 ()人 高校生 ()人
 中学生 ()人 小学生 ()人 0～6才 ()人

Q6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目的人数 ()人、2回目的人数 ()人
 3回目的人数 ()人、4回目以上的人数 ()人

Q7. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたの山梨県への訪問割合はどれくらいですか。

1. 1年に1回以上 2. 2～3年に1回程度 3. 5年に1回程度 4. 10年に1回程度
 5. 今回の旅行が初めて

Q8. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

ご一緒のみなさん全員の、当県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目的人数 ()人、2回目的人数 ()人
 3回目的人数 ()人、4回目以上的人数 ()人

Q9. 今回、旅行を計画されたきっかけ・動機は何ですか。また、具体的な名称を教えてください。

(複数回答可)

1. 家族・友人の話 2. 観光案内所・情報センター 3. 旅行者
 4. テレビ・ラジオの番組 5. テレビ・ラジオのCM 6. インターネット
 7. 新聞・雑誌の記事 8. 新聞・雑誌の広告・チラシ 9. ガイドブック
 10. 旅行専門雑誌 11. 旅行・歴史等に関する本・小説 12. 観光物産展、キャンペーン
 13. パンフレット 14. 駅・車内のポスター 15. その他 ()

具体的な名称 (例：山梨観光ネット、るるぶ、ロンリープラネット、テレビ番組名、ブログ名等)

()

Q10. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。

これから行く予定の場所が決まっていない場合は [決まっていない] にチェックを入れて下さい。

ここに来る前にいた場所 現在地 これから行く予定の場所

居住地 → [] → [] → 調査地点 → [] → [] → 居住地

交通機関 [] 交通機関 [] 交通機関 [] 交通機関 [] 交通機関 [] 交通機関 []

決まっていない

【表】交通機関

① J-R新幹線	② J-R在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ 貸切バス・観光バス
⑤ 高速バス	⑥ 市内バス	⑦ タクシー・ハイヤー	⑧ レンタカー
⑨ 自家用車、社用・公用車	⑩ その他		

Q11. 当県に訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい

【表】交通機関

① JR新幹線	② JR在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ 貸切バス・観光バス
⑤ 高速バス	⑥ 市内バス	⑦ タクシー・ハイヤー	⑧ レンタカー
⑨ 自家用車、社用・公用車	⑩ その他		

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。不明な場合は×印をご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
	(県内分)	円	(県外分)	円
①交通費				
②宿泊費				
③土産代				
④飲食費				
⑤入場料				
⑥その他				
⑦パック料金				円
			↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q13. 今回の山梨県内の旅行での満足度をお答え下さい。（該当するものに○印をつけて下さい）

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 山梨県全体の満足度	1	2	3	4	5	6
2. 自然景観	1	2	3	4	5	6
3. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
4. 温泉	1	2	3	4	5	6
5. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
6. 食べ物	1	2	3	4	5	6
7. 旅先でのおもてなし	1	2	3	4	5	6
①旅館等	1	2	3	4	5	6
②観光施設	1	2	3	4	5	6
③バス	1	2	3	4	5	6
④タクシー	1	2	3	4	5	6
⑤土産品店	1	2	3	4	5	6
8. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
9. 道路整備	1	2	3	4	5	6
10. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
11. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

Q14. (県外又は外国にお住まいの方に伺います。)
また山梨に来てみたいと思いますか。

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. すごくそう思う | 2. やや思う | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない | |

<山梨県の印象について>

Q15. 山梨県と聞いてイメージするものをお選び下さい。(いくつでも)

- | | | | | | |
|---------------|------------|-------------|--------------|---------|---------|
| 1. 富士山 | 2. ハケ岳 | 3. 南アルプス | 4. 富士五湖 | 5. 昇仙峡 | 6. 清里 |
| 7. 身延山 | 8. 石和温泉 | 9. 下部温泉 | 10. 湯村温泉 | 11. ぶどう | 12. もも |
| 13. さくらんぼ | 14. ワイン | 15. ほうとう | 16. とりもつ煮 | 17. 宝飾品 | 18. 天然水 |
| 19. 特急あずさ・かいじ | 20. 中央自動車道 | 21. 談合坂 | 22. 中央リニア新幹線 | | |
| 23. 道の駅 | 24. 特になし | 25. その他 () | | | |

<山梨県の歴史・文化について>

Q16. 山梨県の歴史・文化について、興味がある分野をお選び下さい。(いくつでも)

- | | | |
|---------------------------|------------------|--------------------|
| 1. 武田信玄(武田氏館跡) | 2. 仏像(大善寺のぶどう薬師) | 3. 社寺建築(国宝大善寺、善光寺) |
| 4. 遺跡(釈迦堂遺跡) | 5. 城(甲府城) | 6. 美術工芸品(国宝楯無鏡) |
| 7. 祭り・イベント(吉田の火祭り、信玄公まつり) | 8. 近代遺産(ワイン資料館) | |
| 9. 美術館(県立美術館：ミレーコレクション) | | |
| 10. 博物館(県立博物館、考古博物館、文学館) | | |
| 11. 特に興味なし | 12. その他 () | |

<県民満足度>

Q17. (山梨県内にお住まいの方のみお答え下さい)
お住まいの地域に、もっと多くの旅行者が来てほしいと思いますか。※1つだけ

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. もっと来てほしい | 2. どちらかという来てほしい | 3. 今のままで良い |
| 4. もう少し減ってほしい | 5. 来てほしくない | |

<自由記述>

Q18. 山梨県では、皆さまに気軽に何度でも訪れていただける観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

--

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

調査員記入欄

地点名：	調査日：令和 年 月 日	調査時刻：	調査員名：
------	--------------	-------	-------